(第三種郵便物認可)(明治卅八年十月二十日)
滿洲日報
五月廿一日發行
夕刊 昭和八年五月二十二日 (月曜日) 第九千七百三十二號 (一)

玉田方面の沈、宋兩軍 北平方面へ敗退

皇軍に全く包圍されて

【錦州にて白石特派員二十日發】先きに玉田を勇躍占領した松田部隊は恒岡部隊と協力し北方鋒山鎭東方二十粁の地點に二十日夕刻肉薄し交戰中の服部部隊第〇〇隊相呼應し、豐潤鎭方面に辿り同地東南方十二粁の地點にて頑強に抵抗する沈克、宋哲元軍に對し攻撃中にて同方面の敵は今や全く皇軍の包圍網に包まれ進退谷まり續々と北平方面に雪崩を打つて總退却中である

追撃の手を緩めず

皇軍各部隊何れも前進

【新京電話】坂本部隊は依然追撃の手を緩めず敵を急追して居るが松田部隊を合せ指揮して平谷東北方一里にある鋒山鎭に、又服部部隊は薊縣に進入したが、二十日早朝自動車部を以て北平街道を三河方向に進撃せしめ主力はこれに續行した、なほ興隆縣方向より山岳地帶を踏破して關内に進出した鈴江枝隊も亦二十日薊縣に到着し服部部隊の隷下に合した

十里舖に陣地構築

わが空軍爆撃

【天津二十一日發國通】十九日わが軍の密雲占領により後退した敵は密雲南方三十里の十里舖に堅固な新陣地を構築頑強な抵抗を續けてをり二十日早朝來わが陸軍機は敵の牛欄山陣地及び左翼部隊に對し猛烈な爆撃を加へつゝある

名の示すが如く實に豐かな所で山もあり氣候もよく農作物も豐富で麥の芽はよく伸びて居たが何れの山々も青々として氣持がよい

西部隊主力 密雲入城

【新京電話】西部隊の主力は十九日密雲に入り、來るべき次の行動の準備をなしてゐる

薊縣占領經過

【錦州二十日發國通】坂本部隊は敗敵を追撃し十八日夜玉田豐潤間に主力を集結し服部部隊並に松田部隊も石門鎭西方地區に集結して居る、服部部隊に屬する米山枝隊は十九日午前六時三十分早くも薊縣を占領した

王永清軍 多倫到着

【新京電話】劉桂堂は護國軍を解消して東亞同盟軍を編成し十九日各方面にその通電を發したが、李守信軍は十二日王永清軍は十三日それぞれ多倫に到着し、爾後の前進準備を整へて居る、沽源には湯玉麟軍、馮占海軍の約二萬、赤城には孫殿英の隷下部隊の一部約一萬と、檀自新軍約二千があり、なほ張家口には傅作義軍の約一萬が駐留し虎視眈々として再度熱河省内に侵入すべく機を窺つてゐる

豐潤方面戰の跡

皇軍は輕傷者ばかり

河野飛行士歸來談

【錦州にて白石特派員二十日發】豐潤の皇軍占據後、最初の民間飛行を行ひ二十日午後二時錦州に歸來した河野機の河野飛行士は語る
錦州から綏中、建昌營を經て豐潤に到り、所定の任務を遂行したが、皇軍は豐潤入城と共に大部隊が前線に出動した、歸還飛行の際は傷病兵を輸送するはずであつた處、山海關までトラックで後送した後であつた、今回の戰ひにおいて負傷したものは輕傷者ばかりで總て建昌營からトラックで送られて居る、豐潤の支那軍陣地は堅固で頑強に抵抗した跡が歴然としてゐる、支那軍の後退後市街は全く常態に恢復し支那軍の苛斂誅求に苦しめられた、住民は皇軍の入城を心から喜んで、日滿兩國旗を掲揚して吾々を歡迎し、言葉は通ぜぬが動作によりこれを知ることが出來た、豐潤の市街はその

天皇陛下御返電

二十日米大統領に

【東京二十日發國通】外務省發表＝天皇陛下よりルーズヴエルト大統領に對し二十日午後四時左の如き御返電を御發送遊ばされた

朕ハ貴大統領カアメリカ政府ノ主張トシテ朕ニ送ラレタル電報ヲ本月十七日受領セリ
朕ハ貴大統領カ世界平和ヲ確立シ世界的不況ヲ除去セムトスル目的ヲ以テ發セラレタル今回ノ通告ニ對シ謝意ヲ表スルモノニシテ 朕ノ政府ニ對シ該電報ヲ下附シ之カ愼重審議ヲ命シタリ

丁滿洲國公使信任狀捧呈

過般着任せる駐日滿洲國初代公使丁士源氏は十八日午前十一時半宮中に參內、天皇陛下に親しく拜謁仰付られ信任狀を捧呈した、寫眞は麻布の公使館より參內する丁公使(左)

藏相は無條件で飜意

確信を深めた政府首腦部

【東京二十一日發國通】齋藤首相は二十日午後八時一色別莊に入つたが、堀切翰長は午後八時十分齋藤首相を同別莊に訪問懇談同十時歸京した、右會見の結果、首相は二十一日歸京二十二日早朝若しくは午後、高橋藏相と會見、最後の結末をつけることになつた、同時に政府は適當の形式を選び高橋藏相より留任の意思を表明し一般の誤解を氷解せしむる模樣、尚政局今後の推移を左右すべき高橋藏相の心境に關しては政府首腦部は留任の確信を深めたものゝ如く、即ち齋藤首相の園公訪問の結果、藏相の留任は固より、非常時局の打開に一路邁進すべきものとの決意を固めるに至つたので、二十二日の齋藤首相、高橋藏相の會見に對し無條件留任を見るものとの確信を持つに至つた

成行きを靜觀

政友會の對政局態度

【東京二十一日發國通】政友會は高橋藏相昨今の言動より見てこの際今後の政局に對する黨の態度につき考慮を擱ふ必要ありとなし、二十日午後本部に參集、之が善後策につき協議したが、大體の意向は藏相が愈々留任に決したからとて直に黨出身閣僚を退却せしむることは如何にも高橋藏相を政爭の具に供したとの非難を蒙ることになるから暫くその成行を靜觀し明年度豫算編成に至つて總辭次の議會に臨むの態度が明瞭となつた場合は政策問題を以て現內閣との絕緣を決意し、鳩山、三土兩相を退却せしめ、今後時局に對する黨の政策綱領を天下に發表して愈々重大なる決意の下に議會に臨み正面衝突の覺悟で正々堂々の陣を張り信を國民に問ふべきだとの意見が有力となつた

阿南侍從武官離津

【天津二十日發國通】阿南侍從武官は支那駐屯軍聯隊の聖旨並びに令旨傳達の重大使命を終り時局柄北平行きは中止され二十日午後一時中村軍司令官桑島總領事以下の盛大な見送り裡に裝甲艇で離津された

聯合艦隊を常備に

各戰隊編成替へ

【東京二十日發國通】海軍の艦隊編成は從來第一艦隊並に第二艦隊を常備艦隊とし之を總括する聯合艦隊は臨時的のものであつたが、種々と不都合を生ずるので今回之を變更し、聯合艦隊を常備艦隊としその下に第一、第二、第三艦隊を置くことに決し二十日より實施された、之と同時に第一艦隊の第三戰隊を第七戰隊に、第二艦隊の第五戰隊を第六戰隊に、第一遣外艦隊を第十一戰隊に何れも轉入、第二十七驅逐隊を以て第十戰隊とすることになつた、これに從ひ二十日左の如く長官及び司令官が發令された

正四位勳一等功四級大將 小林躋造
補聯合艦隊司令長官兼第一艦隊司令長官
第二艦隊司令長官 坂野常善
補第十戰隊司令官
第五戰隊司令官少將 市村久雄
補第六戰隊司令官
第三戰隊司令官少將 鈴木義一
補第七戰隊司令官

尚長き遠りより廿日小林大將に對し聯合艦隊司令長官を本職となし第一艦隊司令長官を兼職とする親補の御沙汰あり、よつて同大將は目下海上勤務中につき親補式を行はせられず內閣より海軍省を經て右宣記を傳達された

英、米、蘇の對支那經濟戰尖銳化

上海方面で蘇貨排斥

【上海特電二十一日發】南京よりの情報によれば西南政務委員會は二、三日前突如廣東海關長に命じロシア商品の輸入を禁止せんとした、海關當局は右委員會に命令撤回を求めて來た、事態極めて重大なりとして財政部より目下在米中の財政部長宋子文氏にこれを報告對策を協議中であるが、消息通は左の如き觀測を下してゐると
西南政務委員會は嘗に東支鐵道問題で對露强硬政策を通電して居り、之を機會に英國の傀儡とみられる陳文仁及び廣東有力者が石油其他ロシア商品の支那市場進出を防止せんがために右の命令が發せられたもので最近上海方面でもロシア商品ボイコットが行はれる空氣があり支那におけるロシア對英米の經濟對立は漸く尖銳化せんとする傾向が著しくなつたと

瀧川教授問題の文相の態度當然

首相、政府の決意表明

【葉山二十一日發國通】目下教育界の重大問題となつてゐる京大瀧川教授問題に關し齋藤首相は左の如く斷平たる政府の決意を示した
政府としては文相の主張が妥當でそれが貫徹される事を希望する最近大學では頻に學問の自由を主張してゐるが、之に對しては第三者からの批難もある、文相としては學校關係の人事について絕對の權威を持たねばならぬ、事教育に關しては文相は陛下に對し責任を負ひ奉る以上斯る問題につき斷乎たる態度を持するは當然である

不可侵條約と軍縮實現を期待

國府、米大統領に返電

【南京二十一日發國通】國民政府主席林森は米大統領ルーズヴエルト氏の提案に對し十九日午後十時次の如き返電を發した
貴大統領より余及び一般國民に宛てられたる通牒は吾人の齊しく喜んで拜誦する處である、若し世界の平和を保障せんとすれば須らく各國が協力して相互侵略の不法を破する要がある、この目的を達するには、先づ各國が軍備を縮小するは勿論、これと共に不可侵條約を締結しなければならない、一般世界の國民は之を希ふ者は現下時局恢復を望んで止まない筈である、今回開催せらるゝ世界經濟會議及び軍縮會議に關しても吾人は深甚の注意を拂ふものであり、殊に中國は目下被侵略國の立場にある關係上一層軍縮問題に關しては一言なかるべからず、優秀なる武器及び强大なる兵力を以て壓伏せなければならないわが國の立場に想到する時實にいひ知れぬ恨みがある、敵國の侵略を受けたる國家はその政治及び經濟組織が根本から動搖を受けるに極つて居りその實例はわが國である、如上の理由により各國が今度不可侵條約を相互に締結し軍備の縮小を計るを聞いて吾人は雙手を擧げて贊成するもの

關東廳の人件費整理の餘地少し

經常歲出の約一割

關東廳の人件費、事務費が幾何の歲出額に達するかは、當該經費に多額を要すると稱せらるゝ關東廳において機構改正の說も行はれてゐる際頗る注意さるゝ事項であるが、法院、刑務所、警察費、教育機關、各種產業試驗場、海務局並びに專賣局及び遞信局の官業機關を除く本廳關係の經常歲出は八年度豫算において百四十四萬七千餘圓で、その內容は左の如くなつてゐる
俸給六十四萬八千七百九十五圓(親任一人、勅任四人、奏任事務官十六人、秘書官一人、理事官四人、視學官一人、警視一人、技師八人、飜譯官一人、判任屬百二十七人、觀測所書記一人、視學八人、警部十一人、技手六十五人、飜譯生六人、稅務吏三十六人、警部補六人)事務費七十萬二千四百七十四圓(廳費十八萬九千四百三圓、各所修繕五萬六千九百五圓、旅費十一萬六千三百二十二圓、囑託員雇員傭人諸給與二十六萬五千六百五十八圓、交際費接待費三千五百四十七圓、其他七萬一千百四十三圓)機密費九萬五千四百十八圓

右の內事務費中の諸給與に依る實際上の人件費は手當、給料加俸等で人員內容は實に左の如き多數に上る
囑託員十二人、事務員百二十八人、民政署稅務吏十九人、製鹽監視二十四人、技術員十二人、守衛四人、給仕二十七人、小使四十五人、廚夫二人、職工二十三人、運轉手八人、馭者五人、車馬夫七人、交換手六人、助手一人、測夫四人、煖房火夫十二人、徵稅人六人、計夫九人、掃除夫九人、雜役六人、臨時傭人延人員)二百六十六人
以上に依りて本廳の諸機關は運用されてゐるので各民政署及び新京東京兩出張員、出張所は無論此中に包含されてゐる

而して歲出臨時部に屬する國勢調查費五萬八千餘圓及び官有林野整理費六萬千餘圓、租稅制度調查費一萬七千圓餘は全然特別の機構に依るものであるが、其事務は恰も本廳と同一の狀態において行はれてゐるので人件費と事務費は左の如くなつてゐる
(國勢調查費)俸給七千七百四十圓(屬四人)廳費八千八十圓雜給雜費四萬二千五百二十八圓(內雇員三十人、傭人外十二人)
(林野整理費)俸給一萬二千□百四十七圓(技師一人、屬一人技手四人)廳費三千五百八十□圓、雜給雜費四萬四千八百四十六圓(內雇員十五人、傭人延人員一萬二百十八人)(租稅制度調查費)俸給九千五百二十五圓(事務官一人、屬二人、飜譯生一人)廳費雜給雜費七千七百二十五圓(內雇員一人)

本廳機構に屬する一切の經費は經常歲出の約十分の一に該當し尨大なる警察費等と比較すれば決して巨額のものではない譯で機構改正の行はるゝ場合と雖も整理の餘地を多分に望むことは不可能で其節減額の如きも大したものではあるまいといはれてゐる

熱河新風景

武藤夜舟少佐の繪と感想 近日紙上より連載

軍人畫家として陸軍部內に唯一人の夜舟、武藤眞次郎少佐は麻布第三聯隊に廿三年も在任した快男兒だが昭和六年末新聞班に轉じ、今度少佐に昇進して退役し、今後は只管軍事畫家として皇國の爲めに精進することになつたのである、夜舟少佐は平福百穗門下の逸材で帝展にも入選し「陸軍大將は認めないが軍事畫家なら……」といはれるほど戰爭畫には自負心を持つてゐる、さきにも滿洲、上海の戰線に立つて得意の彩管を揮つて歸京し、その繪は畏くも天覽の光榮に浴した、今度丸腰となつたのを機會に過般再び來滿、直に熱河、長城の戰線に進出して熱河新風景を大にものすべく出發した、本社はこの際特に同氏に乞うて、その各地における獨特のスケッチ並びに見聞、感想記等を近日より本紙上に掲載し以て紙上更に花を添へることにした(寫眞は夜舟少佐)

中央黨部會議で北支對策を決定

于學忠等に指示電報

【南京二十一日發國通】汪精衛、居正、羅文幹、陳果夫、朱培德等は二十日午後二時中央黨部會議を開催、對河北問題について重要協議を遂げた結果、軍委員會、行政委員會の名を以て于學忠、周龍光(現在天津市長)に對し鎭壓辦法について指示電報を發する所あり午後四時散會した

奉天造兵所作業開始祝ひ

【奉天電話】株式會社奉天造兵所は昨年創設されてより會社內部の整頓に努めつゝあつたが、愈々二十日より一般作業を開始するにつたこれを祝ふため作業開始祝賀會を開催し日滿官民多數を招待し午前八時より午後三時まで工場の作業狀況を縱覽せしめたが同工場には約一千數百名の職工(日本人二百數十名)が作業に從し各種兵器の外鑄物農具等の諸產品を初め自動車の組立、修繕をなす筈

ばいかる丸

二十二日午前七時大連港外着豫定

人事

▲山下太郎氏(日魯漁業取締役)二十一日午前八時着列車でヤマトホテル投宿、二十二日うすりい丸で離連の筈
▲對縣茂一郎氏(南昌洋行主)同上ヤマトホテル投宿
▲神保信吉氏(新義州電氣社長)同上遼東ホテル投宿
▲土橋光太郎氏(京城帝大教授)滿洲醫學會出席の爲同上遼東ホテル投宿
▲峰岸清之氏(拓務評論主幹)上遼東ホテル投宿
▲菱田靜治氏(前滿鐵秘書役)上ヤマトホテル投宿
▲田中千吉氏(元大連民政署長)同上
▲日下辰太氏(關東廳內務局長)同上歸任
▲大阪女子師範學校生徒四十名同上來連
▲太田久作氏(鐵路總局次長)九時發はとで北行
▲宇佐美鐵路總局長夫人 同上
▲後宮淳大佐(滿鐵囑託)同上
▲中村精七郎氏(中村汽船社長)同上
▲川路守正氏(川崎汽船囑託)同上

蛇角

平津地方のルッボは沸ぎる。
反蔣また反蔣、兵變また兵變……
◇
また、鬮根ッこを押へられて「さア握手!」と來た。
◇
相手は面從腹背の支那、ウッカりその手に乘るべからず。
◇
滿洲の新五色旗、華北の偽國旗、共に飄飄。
◇
黑色の鬮い青天白日旗、お隣の天黑日旗となる。
◇
紺碧の空、爽かな薰風、滿洲は躍動、そして律動。
◇
グラウンドが花園と化す五月…

東天紅 (89)

林田中純一三書

初夜(11)

海外市況 (二十一日入電)

紐育銀塊	一九片十六分七
同 先物	三三仙八分三
倫敦銀塊	一九片四分一
同 先物	三三仙八分五
上海對英	五七兩比四分三
アナコンダ	四七弗四分一
英米爲替	三弗八七仙八分一
米日爲替	二三弗八一仙
同 引締	二三弗八七仙
米支爲替	二四弗四五仙

絕好の滿洲晴れに 榮ある女性讚歌

けふ歡びの人波に埋もれた 大連運動場の五月祭

今日、われら滿洲野幾萬の女性の待ちに待つた女のまつり、五月祭を迎へる朝、拭ききよめられたやうに一片の雲もない滿洲晴れの空には五月の太陽が微笑み、吹く風は青葉のかをりを傳へて絕好の五月祭日和である、午前八時といふに早くも譚家屯方面行の電車は紺のスカートに純白のズロースも新しい小女學生のはち切れさうなよろこびを乘せて續々とつゞき、九時過ぎになるとお辨當の包を提げ、坊ちやん、孃ちやんを伴れたよきパパ、ママ、年とつたお姑樣の手を引いたやさしい嫁さん、美しく着かざつた若い娘さんたちの群でどの電車も滿員の盛況で完全にお祭り氣分だ、會場である譚家屯の大連運動場は既に塵一つとゞめぬまで綺麗に掃除され、運動場の周圍には紅白のだんだら幕が張りめぐらされ、幾千と立てられた紙の小旗はハタ〳〵と風に今日のよろこびの序曲を送る

十時、開會を宣する二發の花火が場内にとゞろき渡る頃にはさしもに廣いスタンドも和洋とりどりの美しい女性等にはさんご埋められ、バックスタンドに陣取つた女學生小學生、公學堂生徒等の

五月祭り

揃ひのユニホームが陽に映えてめざめるやうに鮮かで、外野の所々に咲き出したパラソルが恰度花のやう、定刻會長代理岡野助役の開會の挨拶が終つて日滿兩國旗掲揚が全員起立の裡におごそかに行はれ、場内の四圍から起る國歌の合唱につれて日の丸と新五色旗の國旗が役員席前メーンポールの檣頭高くへんぽんと飜へり、いよ〳〵舞踊にうつつた、先づ全市小學校女生徒の五月祭が浮立つやうな沙河口工場ブラスバンドの吹奏につれて「春が來ました、のどかな春が」と滿洲野の春の喜びを謳ふ可憐な舞踊がすむと、今度は大連青年會小學生の上品な「飛花舞」羽衣高女生の優美な「花の精」があり、公學堂女生徒の五月祭は

今回がはじめてとも見えぬ上出來、次の女子聯合の「われらの國旗」は打振り打振る日の丸の美しさ、輝かしさ、小學生の兩手に花を持つて踊る「すみれ」は可憐にも優美なもの、女學生の五月祭「凍る土から芽に芽が萌えて」の流麗なバンドのメロディに一糸みだれぬ洗練された舞踊は美觀とも壯觀、しばし拍手がやまなかつた、これで午前の部を終つたが早くも立錐の餘地もないほど人、人、人のスタンドで用意のお辨當を開く人々の顏はいづれも幸福とよろこびに輝いてゐた

スタンド

空は曇りなき絕好の五月晴れ、そよ吹く風はスタンドに微笑み吹いて女性總動員にふさはしい天候▲開始午前十時までにメーン・スタンドもバックスタンドも立錐の餘地なしの盛況▲昨夜の五月祭ラヂオ放送のドラマ中の「五月祭りは滿鐵運動會なんかの比ぢやない」と云ふ對話に對し運動會からキツイ抗議があつたがそれ等の御當人この盛況を見て口あんぐり▲小川市長缺席で岡野助役開會の辭續いて國旗掲揚後小學女生の五月祭に移る、毎年の事とは云へ、そのあざやかさ華やかさ並居る母さんや姉さんの拍手に迎へられ送られて子供達は踊り舞ふ

母さんも嬉しさう姉さんも赤子達もスタンド、グラウンド、和やかな氣分が漲る▲今年から新に加へられた公學堂女生の五月祭最初の出來としては滿點又小學生のすみれもまたこれと同樣▲女學生五月祭中彌生一校のみが胸の花を着けて居なかつたのは一寸不快だつた▲產みの親とも云ふべき岡部平太氏、色んな競技會や歐洲行などで今年始めてこの祭りを見る、さてもうれしいらしくあちらに飛びこちらへと廻り「今度は一つ男の祭り菖蒲祭りを作らうぜ」▲例年なやまされる迷兒午前中一件、この點役員ホッと一息

絕好日和 若葉も薰る 十年振りで復活した 關東廳運動會

十年振りで復活した關東廳員親睦運動會は若葉薰る二十一日絕好の運動日和に惠まれて旅順運動場で開催、定刻午前八時半全廳員メインスタンドに向つて正立し今朝歸廳したばかりの日下局長は

久しぶりに開催された運動會に際し諸君等は今日の非常時に際し一層體力を錬つて大いに奮闘あらんことを切に希望すと開會の辭を述べ直にトラックでは百メートル、フキルドでは砲丸投げなど競技が行はれ、場の周圍は二般觀覽人で埋められ正面側には警務、內務、官房、財務と色とり〳〵の服裝で應援團が陣取り笛太鼓はおろか鐘、サイレン等で大いに氣勢を揚げてゐる◇

メインスタンドの貴賓席には御大の日下局長を初め顧問組の林警務西山財務の兩局長が今日ばかりは

惠比須顏で居並び各課長夫人連も夫の運動振りを拜見と子供連れでスタンドに詰かけてゐる、正午頃各局對抗團體漫畫競技となれば三局長は俺の顏なかくのか……と變な顏して眺めてゐたが漫畫と言つても寫眞を大きくした位のもので本物よりも良く出來てゐるのもありホット安心したやうな態であつた、この競技で警務局が入賞となるや和服姿の林警務局長は水谷高等課長と共に運動場に飛び出し警務局應援團前に進んで大いに激勵する等對局競技は物凄い景氣だ

海軍獻納機 五臺命名式 盛大に擧行

【東京二十一日發國通】全國生命保險證券各會社關係者一般石川島自彊組合を始め之に加盟の全國勞働團體からなる國防獻金協會々員及び工場從業員並びに全國一般篤志者からそれ〴〵海軍に對し獻納された飛行機五機はこの程完成したので、その命名式が二十一日午前九時半から羽田國際空港で盛大に擧行された、この日大角海相を始め海軍航空本部長その他關係者獻納者側代表者等一千餘名出席大角海相からそれ〴〵報告第二十九第三十、第三十三、第三十四、第三十五號と命名され終つて五機は國際空路上空で各種の高等飛行の後雁行して東京上空を一周し橫須賀に向つた

家族會への途中 遊覽バス顚覆

乘客四名重傷を負ふ

【奉天電話】好晴の日曜に惠まれ郊外家族會シーズンに當り滿電にてはバス七臺を驅ひ渾河に向ふ爲今朝十時半會社を出發し青葉町通から砂山に向つた際、一臺が顚覆し乘客大人二名子供二名が重傷を負ひ大騷ぎとなり直に滿鐵病院に擔ぎこみ手當中であるが子供は下敷となつた爲め可なりの重傷である、バスは滿洲自動車會社のもので遊覽自動車用として運轉して居るが運轉手は露人で常に時間によつて會社が料金を定めて居る所から一定の區間をなるべく早く快走し人を運搬すればよいと云ふ主義からいつもフルスピードで走る習慣があり、それに遊覽バスを運轉せしめたは營業が同會社のみの獨占的である關係から常に專橫的であることから今回の顚覆もかうしたことに原因があるらしいなほ負傷者は市內藤浪町鶴島信夫（二〇）右耳に硝子破片にて裂傷を負ひ出血甚だしく重態同じく啓助（七つ）は打撲傷同じく藤浪町鎌田正吉（三二）右足打撲傷同四郎（×）腰部打撲傷松本玲子（七つ）打撲出血で何れもかなり重態でこの椿事の爲一時は大變な騷ぎで家族會どころではなかつた

痛々しい姿で けさ旅順へ

熱河聖戰の六十勇士

熱河聖戰長城線確保の爲め奮ひ起つた我皇軍奮闘中遂に名譽の負傷を蒙つた廣安壽郞大尉以下准士官四名、下士以下軍屬を合し六十名の勇將猛兵は二十一日午前九時十分旅順驛着列車にて來旅直に自動車數臺に分乘旅順衞戍病院に收容された、驛頭には西山財務局長、水谷、田邊、米內山各課長、米岡市長其他各方面官民學生生徒市民の多數はホームより沿道に溢れ感謝の淚を以て迎へた、米岡市長は市民を代表し慰問の辭を述べ廣安大尉よりは鄭重な謝辭が述べられ痛々しい戰塵の姿には一同胸の重

國防館の內容

陸・海軍省が指導 滿博・人氣の焦點

大連市催滿洲大博覽會では日滿關係の現狀に鑑み兩國民に對し軍事國防に關する思想普及のため國防館を設置する事になつた

出品展示の模型、兵器その他も過般上京した鍋島囑託が陸、海軍兩省に交渉の結果、陸軍省よりは

▲毒瓦斯襲擊および防禦の場面
▲無線操縱タンクおよび機關銃實演
▲被服糧秣に關する場合
▲現代兵器模型を用ふる海岸防禦戰鬪の實況
▲防空都市爆擊の狀況等の模型および小型聽音機、パラシュート、布舟等の實物兵器、海軍省よりは
▲潛水艦動的模型
▲魚雷動的發射模型
▲四十五珊切斷模型
▲潛水艦無線操縱
▲海軍統計圖表類等を

借用出陳に內定、その他關東軍より滿洲事變參考品、旅順要港部および佐世保鎭守府よりもそれ〴〵兵器、參考品が展示されなば從來日本內地で展示または宣傳された事變の實況または場面が實地と甚だしく相違してゐるもの多いので特に軍部の指導を受け北大營、昂々溪、錦西各戰鬪および討匪より山海關、熱河戰に至る輝かしい皇軍武勳の場面中十場面若しくは十二場面を選定し實物模型を配したる「ジオラマ」も展示の筈で計畫を進めてゐるがこの設備だけで四萬八千百圓を要する見込みである、當地は滿洲事變の地元であると云ふ關係上特にこの國防館には力瘤を入れる事になつたが

博覽會當局はこれを更正豫算によつて建設に取りかゝる可く竣工の曉は會場中の白眉として人氣の中心となるであらう

白衣勇士來連

日程

歷を感じ感淚に堪へなかつた（寫眞は米岡市長の挨拶）

傷病兵來連

長城線の護りに傷いた輝ける傷病勇士が次の日程で來連市內大江町衞戍病院に收容される筈
△二十五日午後三時着列車で五名
△二十六日午前七時着列車で約八十名
△二十八日同列車で約八十名

名譽の傷病勇士廣安壽郞歩兵大尉以下六十名は二十一日午前七時着列車で來連少憩の後同七時四十五分發列車で旅順衞戍病院に向つた

天龍の部下

屯で逮捕

【奉天電話】二十日午後三時頃奉天よりの列車にて二名の滿洲國人が渾河に下車した所蘇家屯署員が擧動不審と認め取調べんとするや矢庭に逃走を企てたのでこれを追跡し一名を逮捕したが直に蘇家屯署に引致嚴重取調べの結果右は奉天省生れ楊忠義なるものにて匪賊天龍の部下にして同賊團は目下五、六名の人質を拉致中にして一味十數名が某所に潛伏中なる旨自白したので同署小原司法主任以下刑事連は右犯人を七時二十五分着列車にて奉天署に押送し來り引續き嚴重取調中

徵兵檢査

廿二日から日本橋小學校で

大連民政署管內本年度の徵兵身體檢査は二十二日より六月四日まで（二十七日は休み）十三日間大連日本橋小學校で關東軍司令部附喜良大佐檢査官として實施される、當局は右に關して左記事項を嚴守して貰ひたいと語つてゐた

一、集合時刻　當日午前七時三十分とあるも整理上七時廿分までに必ず日本橋小學校に到着の事
二、服裝　質素淸潔を旨とし（青訓團服所持者は必ず着用）私服の者は成るべく袴を着け禮を失はざる事
三、身體檢査　前夜は必ず入浴し身體の各部を淸潔にし頭髮は成る可く短かく刈り褌は越中褌または六尺褌を用ひ猿股は絕對に使用せざる事
四、携行品　青年訓練手帳、學業その他職業に關する卒業または修業證書を有する者は之れを携行する事
五、中食　檢査は午前中に終らざるを以て成る可く中食を携行の事
六、檢査當日　小學校の電話を使用せざる事
七、疾病犯罪　その他の事故により檢査に出頭し難き者は事實を證明すべき書類を添へ成るべく前日までにその旨屆出の事
八、幹部候補生　志願者は必ず願書學歷一覽表および卒業または修業證書を携行の事
九、適齡未滿　にして陸海軍の現役を志願せんとする者は願書に本籍地の市町村長の奧書證印を受けたる身上明細書を添へ本人の便宜の日前項に準じて出頭する事

なほ檢査出願者中左記三名は所在不明にして通達書交付不能につき心當りの者は至急民政署兵事係に申出て貰ひたいと
顧澤庸一郞、佐光俊嘉、宮田友治

實戰談に感激し 麗しい學生の獻金

うすりい丸の美談

國民の燃ゆる愛國の至情は事變以來種々の形で發露し數々の美談を生んでゐるが、二十日入港のうすりい丸は、またも美はしい中學生の獻金美談を傳へた——凱旋途中の室蘭を了へて歸滿中であつた伊藤中尉岡本特務曹長は同船した大分縣竹田中學修學旅行團の生徒達から乞はるゝまゝに船室內で、壯烈な熱河實戰談を試みたところ、これに感激した生徒達は誰からともなく在滿軍隊への慰問にと獻金を申出でた、同じく同船の東亞同文會瀨川氏がこれを斡旋して生徒各自の獻金を纏めたところ總ち現金百五十九圓六十錢が集まつたので同氏は之を兩士官に在滿勇士への配布方を依賴した、兩士官は再三これを辭退したが遂に生徒達の熱誠に動かされ、この生徒の至懷の發露を國防基金に加へることゝしその手續方を快諾したのである

金州の詩碑 建設へ寄贈

橋本書伯の感激

山川草木轉荒凉…金州城外立斜陽——日露戰役の血淚未だ消えやらぬ金州城外激戰の地南山を訪れて正に沒せんとする斜陽を浴びながらこの悲壯な絕詩を吟じた軍神乃木將軍の感慨は三十年を經た今日なほ追憶新なるものがある、この歷史的軍神乃木の面影を永遠に殘すべく一昨春金州の有志が相計つて詩碑建設の實現に取掛つたことは當時本紙でも報道したが、その

デ盃庭球戰

獨逸軍と對戰

【ダブリン二十日發國通】デ盃庭球戰日本對アイルランドの最後のシングルス試合は布井選手とマクガイア選手との間に行はれたが大接戰の後マクガイア選手敗退日本全勝した、愈々準々決勝で獨逸と對戰する事となつた

布井　四三六六六——六四六三三　マクガイア

故白川大將

新京で追悼會

【新京電話】來る二十六日は昨年上海事變に際し上海派遣軍司令官として出征不幸兇彈に殪れ同地野戰病院において逝ける故白川義則大將の一周年祭に當る爲關東軍では同日午後三時より新京高女に於て追悼會を催す筈である

城戸氏歸京

【新京電話】ハルビンより飛行機で歸京せる城戸松竹蒲田撮影所長は二十日午前鄭國務總理、宇佐美顧問、午後は謝外交總長などと會見した

天氣予報

二十二日
南西の風 晴一時曇

各地溫度（二十一日午前十一時）

旅順	一八	奉天	二〇
大連	一九	新京	二〇
營口	一九	新義州	一八

善鬼惡鬼（82）

平山蘆江作　刈谷深隍繪

片腕兄弟（四）

吉兵衛が、折角、おぎんたちのために、嘘をこしらへてはくれたのだが、柳橋には五郎兵衛が長吉のかへりを待つてゐるといふのだから兄に角、こゝは切上げませう、今から急いだら、夜の明けねえ中にや、鳥羽屋へかへれますぜ」

長吉はしきりに急いだ。

が、只一つ心にかゝることがある。例の町奉行の役人が、門前に網を張つてゐはせぬかといふ心配だ。

「なるほど、さう聞いちやうかうか外へは出られねえな」

三人は、中の間の眞中に立つて途方にくれてゐた。其時、おこのが好い事に氣がついた。

「おばさん、着物を着かへたら何でもないと思ひます」

「なるほど、そこには氣がつかなかつた。侍姿のお前さんたちに、見おぼえはありませうが、女に扮つたおかみさんたちは、お役人にとつちや面くらひの種だつけ」

長吉は、漸く安心して、どつしり坐つた。そして、あたりを見廻しながら

「ほう、これは住み心の好ささうな、好い家だ」と、今更らしく褒めてゐたが、押入れの中に、印籠を見つけ出した。

茶色梨地の蒔繪に、三蓋片輪車の金紋打つた五段印籠、長吉は、仔細らしくひねくりまはした。

「こいつあ素敵だ。大道易者の持物にしちや立派すぎらあ」

「お前、その紋どころに見おぼえはないかえ」

「へイ、さういへば何だか見たやうだが」

「お前も存外、うつそりだね。車を三つかされると何といふ字になりますえ」

「車三つなら、とどろきだ。ほゝ五郎兵衛さんと同じ紋だ」

「あの深編笠の易者さんは、五郎兵衛さんのお兄さん、權太郎といふお方だとさ」

「へえ、そいつあ奇妙だ、それと判つたら、なほの事、早く知らしてあげませう。易先生は、御親類のうちだ、おかみさんに引渡したら一日も早く、兄を連れて、西國行の旅に出かけるんだと、待ちかねておいでですよ」

「わざ〳〵西國などへゆくには及ばぬ事、たとひ、一旦行方が判らなくなつたとしても、どうせ今のところ、江戸府内においでときまつてゐるのだから、それでは、どんな難儀をしても、今夜の中に柳橋へ行きませう」

着物をすつかり着かへると、元の女姿になつたおぎんとおこのであつた。

「これで、やつと我身に返つた心持だ」

「僕ら、男姿をしておいでなすつても、おかみさんは器量が好いから、好い若衆姿でしたぜ」

「ほほほ、おひやかしでない。あんなお芝居じみた事をしたのも、都合によつたら西國の方へ、旅立ちしようといふ下心があつたからさ」

「へえ、おかみさんも義の兄御さんを探しにゆくつもりかえ」

「なあに、五郎さんが何れ西へお下りだらうと思つたから、いつ何時でもあとを追つかける氣でね」

「へイ、御馳走さま」

「どういたしまして」

「おや〳〵、こいつあ、御挨拶だ。さあ出かけませうぜ」

行燈を消せば眞暗がり、手さぐりに表戸を開けると、門口に提灯一つ、高々とさし上げて、おぎんと長吉の顔を照らした。

「御用だ、神妙にいたせ。」とやられたらどうなさるな」

これは吉兵衛のいたづらだつた。

すぐにから〳〵と笑つて、

「私がすつかり見まはつてやりました。表には誰も居ない、安心してゆかつしやい」

歌の渡り鳥

既報「歌の渡り鳥」ドイツ學生ネローダ團の「音樂と舞踊の會」は愈々二十二日午後七時半より協和會館で開催するが、そのプログラムは左の通りである、なほ演奏に先立つて滿鐵運動會遠足部長千種博士（滿鐵衛生課長）ワンダー・フォーゲルに就いて一場の講演をする筈、會費五十錢、學生三十錢國際親善の見地からも多數の來會を希望してゐる

一、死の舞踊（ネローダ團員）第一場乞食と死、第二場店主と死、第三場母子と死、第四場兵士と死、第五場乙女と死、第六場神の聲と死

二、男聲合唱（ネローダ團員）一、愉快であれ（學生の歌）二、軍歌隊來る三、元氣の好い四重唱四、兵士の歌五、學生のさすらひの歌六、ツーレの王樣（二重唱）七、ローレライ八、ラインの歌九、ホーヘンフリードベルクの行進曲

本社特選 新棋戦（其七）

平香交 香落番　五段△坂口允彦　四段▲志澤春吉

【圖は六九香迄の局面】坂口氏持駒角桂歩四ツ

▲七八と　△八八龍
▲四八金　△同玉
▲八八と　△六六角
▲二八飛　△五七玉
▲二九飛成　△一一角成
▲五九龍　△五八金寄
累計八十五手

【土居八段講評】坂口君は敵の二八飛打に對し若し三八角と合駒をしては五九銀と打たれる心配があるので、譜の如く五七玉と逃げこしたのは至當であつた、志澤君の五九龍は無理、自玉の防備を放任しておいては危險の惧れがあるから、惜しい駒ではあるが、一旦二二銀打と堅く防いでおく處であつた。

【萩原七段解説】志澤氏の七八とは敵が四九玉なら六八と、八八龍、六九飛成で優勢、又四九玉で七八金なら六九飛成でよく、又七八銀なら同馬、同金、六九飛成でよいから七八と寄と指したのである、坂口氏の八八龍は以上の手では七八と、を取る手がないので八八龍と引いたのである、續いて六六角は、敵の右翼は堅固なので、玉頭を窺つた攻防兩樣の手を用ひたのである、志澤氏の二八飛は、敵が三八角なら五九銀、三九玉、三八飛成、同玉、六八銀成の順に攻める意味、又氏の五九龍は危險、一旦二二銀と打つ方が良策だつた。

◇◇山を登る◇◇

いよいよ大連技藝女學校の招聘をうけ來る二十七、八、九の三日間協和會館で新作舞踊發表會を行ふ石井漠……この公演を終り三週間の豫定で滿鐵沿線を巡演する相である【寫眞は「山を登る」といふ舞踊、石井漠と石井榮子さんの象徴的なポーズ】

家庭セクション

御存じですか

愛兒の正しい育て方

避け得ない幼兒の結核感染にぬかりない御注意はいかゞ？

肺結核は小兒の病です 根本的の豫防と治療法

恐ろしい肺結核の多くは大部分小兒時代の感染が、大人になつてからの不衛生な日常生活や酒類の過飲、或は極度の疲勞、[illegible]の起居などの爲に、折角、治つて居たものが再發するのです、故に

結核は小兒の病であるといはれますが、しかし小兒時代の感染は、今日では殆ど避け得ないものといはれます。

丁度、天然痘の發病を防ぐ爲に種々その痘苗を身體の一部に注入して、病氣に對する免疫性を作るための種痘と同樣、實はかうした小兒時代の結核感染は、却て處置の如何では完全な結核豫防にもなるのです。

さりとは言へ、小兒時代の結核感染は勿論、そのまゝになど出來ません、この時代にこそ充分の注意をして早く禍根を斷つて置かねばなりませんが、更にその後、成人するに從つても常に細心の注意を怠らず、榮養に留意し、絶えず衛生々活に心がけ體力と元氣を涵養して常に病菌への抵抗力を旺んにして置くことです

一體小兒は日毎に發育、成長するもので、これは小兒に備はつた自然の力ですが、これは決して病菌に對する抵抗力の旺んなことを意味するものではなく、却て小兒は結核やその他種々の病菌に對する抵抗力が極めて弱いのです

こうした事柄をよく理解して、愛兒をすくすくと強く育てるのは世のマヽさんの大使命であり、大責任です

デハどうしたらこの使命と責務を全うすることが出來るでせうか、といふことですがそれは愛兒を根本的の健康體にするといふことを目指さねばなりません。

●眞の健康には溌剌とした發育があり、更に種々の病菌への旺盛な抵抗力があります

この抵抗力とは、體内に備へてある白血球の喰菌作用を云ふのですが若しも身體に、この抵抗力が充溢してゐれば、どんな病氣も決して懼れることはないのです

そこで最近の學界に叫ばれるものは、身體を形造つてゐる無數の細胞（皮膚、筋肉、骨など）を強めることですが、それにはこの細胞の生命を司つてゐる核（細胞の中には必ず一個以上の核があります）の主成分ヌクレインを絶えず補給することです身體内の

ヌクレイン の缺乏は元氣な活細胞を保つことが出來ず、病細胞となり死滅細胞となるのです、そしてこれが私共のあらゆる病氣の唯一の原因となるのです

かうした目的のために錠劑ラボカットを用ふることは最も理想的な方法ですが、錠劑ラボカットは佛國リヨン大學教授ラボカ博士によつて發明された最高級榮養強壯劑ラボカに更に五千年の歴史をもつ和漢の貴重醫藥を配劑し、身體の榮養と健康の基である胃腸の整調とを同時に兼ねたものです

元氣と活力に充ちた細胞の集まりが眞の健康人であることは今更茲に申上げる迄もありませんが、此新時代の健康素ヌクレインを主劑としたものがラボカです、更にラボカには

鐵、燐、カルシウム、マンガン、マグネシウム、各種のヴイタミン等發育に或は病氣の豫防と治療に缺くべからざる重要素をあまねく組織含有してゐます、而もこれ等の重要成分は最も迅速に確實に體内へ吸收され同化が行はれる樣、いづれもヌクレインと結合して有機の狀態にあるのです

例へば鐵分は貧血、疲勞、病後の恢復に極めて顯著な効果をもつものですが、實は單にこれを服用しても胃液や膵その他種々の分泌液に酸化されて大部分は無益に腸内を通過して仕舞ふのです

併し、ヌクレインと結合した鐵はヌクレイン鐵鹸としてかうした場合に立派にその効果を妨げることなく體内に吸收されます

その他ラボカに含まれた種々の重要成分（燐、マンガン、カルシウム、マグネシウム……等）は、いづれもヌクレインと結合の狀態にあるのです

ラボカが全く世界的の最新、高級榮養強壯劑として他藥に誇る重要な特徴は、含有する成分がいづれも人體の重要健康素であり、殊に病氣の豫防と治療にかくべからざるものである點と、同化、吸收の迅速、効果の的確にあるのです

更に最近醫學界に喧しくいはれる健康法の一つは

日光に親しめ、といふのですがこれは日光の中のいゝ紫外線を浴せ、といふことです、しかし日光浴は、生活上の境遇や環境により、殊に都會人の生活には甚だ至難であるのです、その理由は、如何に日光が差込んでも塵埃や、霧の中では紫外線はみんなこれ等の塵埃や霧に吸收されて仕舞ふのです

處が、ラボカにはこの紫外線の効果が秘められてゐるので、その服用は適度の日光浴を行ふと同樣の効果があるのです

健康は先づ胃腸から、といはれますが、榮養の源、元氣活力の泉である食事が、完全にその目的を果すためには強健な胃腸の消化、吸收の作用にまたねばなりません

食欲の不振、胃擴張、胃酸過多症、胃アトニー、胃カタル、腸カタル、などの消化器障碍があつては、到底此目的は達せられません

ラボカの優れた性能に、斯うして諸疾患を治す効果をもつ和漢の貴重藥を配劑したのが錠劑ラボカットです

故に西歐の長と東洋の粹を蒐め最も合理的なものであるといふ點に於て世界的の最新・高級の胃腸と榮養を兼ねたものと言はれます

しかし、いかに合理的な効果的な藥品も服用上に種々の副作用があつては何にもなりませんが、錠劑ラボカットは如何なる場合と雖も決して副作用なく安心して服用し得ます

一般榮養不良の人
急、慢性胃腸疾患の人
不眠性、神經衰弱の人
呼吸器病に惱む人
病後の恢復、老衰、疲勞に
姙婦の榮養、乳汁不良不足に
惡疫の豫防、抵抗力の増進に
虛弱兒童、發育不良兒に

錠劑ラボカットは五〇錠（一圓廿錢）三〇〇錠（五圓）全國の著名藥店・百貨店藥品部にありますが品切れの際は東京日本橋本町玉置合名會社へ直接御注文下さい、尚見本說明書は新聞名記入の上、東京芝區新橋一丁目小菅商會藥品部へ御申越次第呈上いたします

新聞名を明記の上、御申越の方に限り左の文献を

◇無代呈上致します

權威ある四博士發表
中央社會事業協會編
こどもと姙婦の榮養法

醫學博士 新谷實男先生
醫學博士 本間英史先生
醫學博士 鳥海照雄先生
醫學博士 中澤耘平先生
醫學博士 岡本圭三先生
醫學博士 河野右治先生
陸軍々醫監 齊藤龍雄閣下
醫學博士 三角和正先生
醫學博士 白木 武先生

治療實驗並處方例

東京市芝區新橋一丁目
小菅商會藥品部

ぜんそくと間違ひ易い 老人の結核
小兒には直ぐ感染

最近、小兒結核の感染に一般家庭でうつかりしてゐる傳染經路の一つを發見した。

といふのは、實はぜんそくだと思つてゐるものが結核であつた例が非常に多いことである。

或家で一人の結核兒童を出した處が、家人は非常に驚いて大消毒を行つたにも拘はらず、次の子も次の子も同じ様に結核にかゝつた

その結果、家人全部の健康診斷をした處、ぜんそくだといつて寝てゐた老人が何ぞ計らん立派な結核患者であつたのです。

滿洲日報

政局打診

藏相留任後の政局は一時晴、曇り後、雨か

【東京特電廿一日發】西園寺公訪問後の齋藤首相の態度は頗る朗かなもので政局は當分安定と觀測されて來た、即ち首相は確信を以て高橋藏相に留任を勸告し、藏相又内閣をつぶす道具になることを嫌つて居据りの肚を定めたものらしく、首相藏相會見の段取となれば、豫定の如く留任して國家に至誠の奉公を誓ふものと期待されて居る

【東京二十一日發國通】高橋藏相の留任は二十二日の齋藤高橋の會見で決定すべきは殆ど確定的となつて來た、しかし問題は政友會の齋藤内閣に對する態度である、而して鈴木總裁は憲政常道復歸の方針の下に高橋藏相の辭任を最も強く希望したものであるが、政友會が積極的に政局轉換の契機を作るため、黨出身閣僚を辭職せしむるは政局に善處すべき道でないとの議論も相當行はれてゐるやうであるから、藏相留任となるも閣僚引退の擧に出づることなかるべしと解されてゐる、斯くて政友の態度緩和と共に政局は無風狀態を續けるであらうが、第六十四議會における如き各政黨の靜觀態度は今後の議會に期待されず、更に豫算編成期に果して政友閣僚が無抵抗主義を保持すべきやも疑問である要するに藏相の留任による無風狀態も永續性なく議會接近と共に何等かの轉換を見ん

政友會

豫算の編成期に政策を以て挑戰

【東京特電二十一日發】藏相辭意の場合問題は議會に絶對多數を有する政友會だが、この際世間の誤解を招くことを固く愼み飽くまで靜觀主義を取つて動かず、もし明年度豫算期に至るも現内閣が平然たる場合にはこれが政策を嚴重檢討して政友會の主義綱領を國民に改めて明示し、政策を以て堂々挑戰するに至るべく、その際は黨出身の閣僚の進退問題も考慮されるものとみられて居るが、今日においても一方不卽不離に現内閣との因緣を繼續すべしといふ妥協論者もあり、更に角硬軟兩派の對立となつて居るが、大體自重論強く當分靜觀主義を繼續することは疑ひなく、この内閣は暑中休暇をなすものとみられてゐる

政友會自重論有力

【東京二十一日發國通】齋藤首相の園公訪問後の情勢につき政友會は從來の信念に多少の動搖を來しつゝあるも、黨一般の大勢は高橋藏相より鈴木總裁に對し心境變化の沙汰あるまでは決して藏相は辭意することなしと信じてゐるが、若し藏相の心境に變化ありとしてその場合政友會として如何なる態度に出づべきか、黨首腦部は之が對應策につき萬遺漏無きを期すべく、目下考慮中だが、黨内には若し藏相が留任と決したる場合は齋藤内閣成立の使命終れりとし、憲政常道を主張し來年度豫算編成に着手する時機を待つて政友會は獨自の政策を掲げ黨議を以つて政府と絶緣、解散覺悟の正攻法を以つて政府と一戰を交へる方針を執るべきだといふ政策本位の絶緣論と齋藤内閣は所謂無方針、無方策無氣力の内閣にして別段政友會が壓力を加へずとも必ずや近き將來には自然的に崩壞すべき運命に在りとし飽くまで自重的態度を持すべきだとの自重論の兩論がある、而して最後的態度決定までには政策本位の絶緣論が相當活氣を呈する形勢もあるが結局は黨首腦部間では熱柿主義的自重論に落つくのではないかと見られてゐる、要するに政友會としては藏相の留任が確定するとも何等騷がず、依然靜觀的態度を以つて持續し豫算編成期を待つて愈々その態度を決定する方針である

民政黨

來議會解散 黨勢擴大强化

松田幹事長の意見

一方民政黨では飽くまで齋藤内閣を支援し來議會において、若し政友會が反對意思を表示する場合は絶緣して議會解散を斷行せしめ、非常時を機會に大いに黨勢を擴大强化し、民政黨年來の政策を實施せん野心を充分に持つてゐる卽ち松田幹事長は次の如く語つてゐる

現下の政局は尚非常時解消せず擧國一致國難を打開すべき時だ政友會としては高橋藏相が留任と確定したるときは、これを機會に政權爭奪を事とせず、政黨の信用を恢復するため自己の利害消長を眼中に置かず黨利黨略に拘泥せずして困難に殉じその信用を恢復すべきだ、現内閣は久しきに亘つて存續するもので無い、要は政黨の信用を恢復すれば立憲の常道に歸るのだ、政友會は政權の爭奪に焦慮せず、その信用を恢復することに努力すべきで若し反省せずして政權爭奪のみを事とするときは憲政の常道に歸ることは遅れるものと信ずる

國同

政變七月上旬

平沼内閣を擁立

國民同盟では政局は結局一時晴れ曇り雨と時機ありとみて高橋藏相が留任しても世界經濟會議の見透しがつき來年度豫算の編成が一段落となる七月上旬には齋藤内閣は挂冠するものと觀測し、依然平沼内閣の出現を期待し、結束して當分靜觀主義をとることになつてゐる

延命派の成功 貴院方面の見解

【東京二十一日發國通】高橋藏相留任につき貴院方面では現下の政局の情勢として當然の成行なりとし、齋藤首相が高橋藏相の留任を懇請し得たのは現内閣延命派の成功なりと觀てゐる、而して議會終了後高橋藏相の辭任を繞り政界に暗雲低迷してゐる、政局不安を一掃し内外の非常時局に對する齋藤内閣の政治的信念を強調し國民的針路を指示するを一大急務なりと稱してゐた程である、卽ち齋藤内閣は五・一五事件以後の時局收拾の任務を果し第二期の活動期に入らんとする際、高橋藏相の辭任を

現内閣以上の強力内閣 財界一部の見解

【東京二十一日發國通】政界の一部では高橋藏相の留任は豫定の行動である、然し留任するも半年も一年も續くものではないから辭職期は七月頃と觀てよからう、七月頃には世界經濟會議も目鼻がつき、次期内閣の豫想もつき、豫算編成期となるから齋藤首相としても無意味に内閣を維持してゐるべきでないから七月頃は引退期であらう、而して次期内閣は非常時局に鑑み決して政黨の單一内閣を組織すべきではなく齋藤内閣以上の強力内閣に據らればならぬと觀てゐる

政局は當分動くまい 八田副總裁談

【東京特電二十日發】八田滿鐵副總裁は二十一日夜西下歸任の途に就くので二十一日は午前中荒木陸相、眞崎參謀次長、内田外相を訪問歸任の挨拶旁々滿鐵の新事業に關し重要打合せを行つた、かくて午後は高橋藏相、永井拓相、堤政務、河田事務次官等を訪問同樣挨拶をなし午後三時半麻布狸穴の社宅において仙堂理事、山内顧問等と重役會を開き、滿洲の製鐵合同の件、日滿通信會社に關する件等を主題として協議を重ね五時半散會した、なほ八田副總裁は次の如く語つた

上京以來殆んど寧日なく飛び廻つて居るが、却々大きな仕事は片づかない、しかし段々進捗して居ることだけは間違ひない、政局も色々に批判されて居るが今日も高橋さんに會つたが以前よりも御元氣で朗らかな顔をして居られ何かと滿洲のことを心配されて居つた、僕の見る所では高橋さんは辭めさうではない大いにやらうといふ意氣込みが見えた、政局は當分安定して動くまいと思はれる

政黨の信用を恢復せよ 各方面の意見

【東京二十一日發國通】高橋藏相の留任問題につき各方面の意見を綜合すると次の如くである

高橋藏相の談によれば自分の辭職を倒閣の道具に用ひるは斷じて御免蒙りたいとあり、これは高橋藏相が現内閣に止まり國家のため至誠を致さんとするの意を發表したと觀るべきで、齋藤首相が高橋藏相と會見の上は政界不安一掃のため斷乎たる決意を表明するであらう、高橋藏相留任と決すれば政黨は徒らに政權爭奪を事とせず、政黨の信用恢復に努め憲政常道復歸を一日も早からしめればならぬ

繰り政黨の陰謀により政界不安の情勢に充たされてゐるのであるが齋藤首相の明朗な態度が高橋藏相の留任を來さしめたるは政界淨化よりして喜ぶべき現象である、然し政友會が倒閣の態度を改めぬ限り苦戰は臨時臨所に現れ齋藤首相は餘程の決心で時局收拾に當らればなるまい

日英通商問題の官民合同懇談會 我方の態度を決定

【東京二十一日發國通】イギリスより提議されたる日英通商に關する民間協議會設置に關してはその後外務省への入電によれば英政府及び紡績業者の意向も區々なるものあり、加ふるに同協議會の提案以來二十日を經過してゐるので、わが紡績業者より積極的活動を開始すべきであるとして來る二十四日丸の内東京會館で紡績聯合會委員會を開催、關東側より、清紡、富士紡、關西側より安住委員長を始め東洋紡、鐘紡、大日本紡、岸和田紡其他全委員會社出席、日英日印問題に對しわが紡績業者の最後的方針を決定する事となつた、然る後外務、商工兩當局と官民懇談會開催協議を行つた上わが國の態度を表明する筈である

最後の一戰企圖

支那軍平津に兵力を集中

【天津二十一日發國通】昨日の北平、天津上空への日本軍飛行機の飛來は支那側に異常な動搖を與へ支那側では續々兵を天津に向つて集中しつゝあり、北平、天津を背後に最後の一戰を試みんとして居り、天津一帶は物々しさを呈してゐる、卽ち支那側は

一、楊村より裝甲列車一列車を天津中央停車場に待機せしめ、機關銃等を遺憾なく用意しつゝあり

二、楊村に駐屯せる第十八師を天津中央停車場と東停車場間に移駐

三、楊柳青の第百十一師を金家窩河東一帶に駐屯せしむ

四、漢家墅駐屯の第六百三十三師を河北に、その一部を南市一帶に移駐

五、北倉附近に駐屯の第六百三十三團を河北祭家園附近一帶に駐屯せしむ

六、柳灘駐屯の砲兵第六旅の第一營をして砲四門を以つて南市東興市場附近に駐屯せしめ、一擧日本軍を撃滅せんと非常な意氣込みで凡ゆる戰鬪準備を整へてゐる

支那航空建設委員會

【南京二十一日發國通】中央政府主催の全國航空建設委員會は二十日午前華僑招待所に盛大な創立大會を開き、汪精衞以下各委員出席席上汪精衞は

河北において我軍が斯くも慘めな敗戰に終つたのは一に航空事業の不發達に依る、我等は常に抵抗を唱へ居るも其實效が擧らざるは一に航空設備の未發達に依る今回の成立を機に航空事業の發達に一意邁進せねばならぬ

と激勵するところあつた

歩哨事件に嚴重抗議

【天津二十一日發國通】北平における我步哨侮辱事件に我支那駐屯軍司令部は極度に激昂し昨日來之が對策について重要協議を續けて居り本日取敢ず實情調査のため、森本憲兵支隊長を北平に急行せしめたが、右事件は單に義和團議定書によるわが北支警備權を侵害するのみならず、支那側も飽くまでき挑戰的態度にも拘らず北支警備のその本來の使命を固く守つて一兵をも出さなかつたわが支那駐屯軍を侮辱せるもので、皇軍の威信に關するものとして司令部では森本憲兵隊長の報告を待つて支那側當局に向つて嚴重なる抗議を提出するに決し、之に對する支那側の態度如何では相當の覺悟を有する重大なる決意を有してゐる

爽快な空中示威

前線のわか空軍北平上空へ

【東京二十一日發國通】我前線飛行隊は北平、天津の支那威嚇のため所屬飛行機全部を以つて示威飛行を行ふこととなり、前線飛行根據地○○、○○、○○、○○○の○○機、○○機○○○機總數○○臺は本朝を期し全部武裝を解き夫々各飛行場を出發、初夏の青空に機翼を連ねて一路平津へ向け飛び去つたが、軈て平津の上空には未曾有の空中示威行進が展開されるであらう

張海鵬上將承德へ

【錦州二十日發國通】張海鵬上將は本日午前十一時四十五分當地發飛行機で承德に向つた

藍衣社のテロ行動 わが官憲監視

【東京二十一日發國通】わが北平駐屯軍步哨襲撃事件は支那側の最も甚だしき抗日侮日の現れとしてその成行は重視されてゐるが、殊にその犯人は蔣介石直系軍の將校で密令を受けてゐるものであり、最近反蔣運動の監視並びに抗日運動のためテロ行動を續けてゐる藍衣社一部の所爲とも觀られ、今後の藍衣社の行動についてはわが官憲でも注目を拂つてゐるが、調査された藍衣社の組織は大體次の如きものである

一、藍衣社は蔣介石獨裁政權樹立と徹底的抗日を目的とした秘密結社にして、重要なる幹部は黃埔軍官學校卒業者中蔣介石の信任最も厚きものである、最高幹部は賀衷寒である

一、社員募集機關として南京南昌漢口に支部を置く

一、組織軍事方面は南京の軍事委員會の中に政治訓練所がある外師訓練所、各省軍事連絡員、辦公處各使役、軍政探偵機關があり、政治機關として政治訓練班を設けて基本教育を行つてゐる

尚藍衣社は工作計畫を

一、組織時期二、活動期三、組織擴大期四、國軍準備期五、獨裁政權確立期

の五期に分つて北支那では劉健群を總司令とした河北宣傳隊が軍官學校學生三百名東北軍出身の學生五十名を要員として北上組織これが爲め最近の北支における反日侮日運動は頓に組織的激烈となり又反蔣派要人暗殺陰謀は續らされテロ横行の狀態を呈してゐる

駐屯軍司令部重要協議

【天津二十一日發國通】北平における中央軍の所屬將校はわが兵營に不法侵入せんとしこれを阻止せるわが步哨に重傷を負はしめた事件はわが駐屯軍に異常なショックを與へた、司令部では森本憲兵隊長を本日午前九時北平に急行せしめる事とし之が對策について昨日より重要協議が續けられてゐる

黃郛、何應欽重要協議

【天津二十一日發國通】黃郛は二十一日早朝より居仁堂において何應欽並びに前線總指揮萬福麟と華北時局收拾問題について重要協議を爲す處があつた

通州商店閉鎖 平東避難民續出

【天津二十一日發國通】二十一日我が軍最前線は三河に迫り、平楡大道を猛進中であるが、通州市内は敗殘兵の掠奪を怖れて各商店はぴたりと門を閉ぢ平東各縣避難民の北平に避難する者引きも切らず二十一日朝のみにても數千に達し北平通州間には特に臨時列車を出して避難民を後送しつゝある

反ナチス運動 文、論壇に起る

【東京二十一日發國通】ナチスの焚書に對し三木清、藤森成吉、新居格、長谷川如是閑氏等を初め我文壇、論壇の一角から嚴重な抗議を發しようとの運動が起つたが、彼方に名の通らぬことを澤山集めて見ても單に國内デモに終り無意義に終るほかないので、之を更に擴大强化する必要ありとしその構成分子を單に文壇、論壇に止めず世界的人物の協力の必要を認め、石原純博士、長岡半太郎博士等に交渉中であるが、又岩波書店を始め出版業者もこれに參加の模樣だが、文化の破壞に抗議する目的と共にファッショ濃厚な日本にも焚書が傳染して來ては文筆業、出版業者の大脅威でこの輸入を未然に防ぐ意義も含まれてゐるが、近く第二回の有志會合を開いた上發起者の顔觸れその他具體的方策を決定するが、その結果廣く署名運動を起しナチス抗議大會を開き大會決議をドイツに發送し又各國有力者、有力諸團體にも報告、贊同を求めナチスに對し文化的聯合抗議を提出することゝなつた

不良外人記者驅逐方針

【新京電話】滿洲國の不良外人記者放逐要求に對する英當局の態度に關し外交部當局は左の如き意向を漏らしてゐる

滿洲國の治安維持に妨害する如き者あるに對しては政府として既定方針に基き斷乎たる處分に出るが、今回シンプソン氏の意見にしても英領事館では滿洲國より要求される前に適當なる手段を講ずるのが至當であらうと思ふ、政府はこれに對し飽まで初志を貫徹する方針である

放行單護照制度早急撤廢は困難

税務監督署の方針

【奉天電話】放行單による輸入貨物の分割證明として奉天省税捐局で發給する運單、護照制度は輸入商にとつて貨物の運行、商取引上非常に不便であるから撤廢されたい旨商工會議所から奉天省税務監督署に陳情したが、税務當局としては大體において

非合法的 制度の改變については極力これを實行するに努めるも今俄に撤廢することは各方面の影響あり根本原則として撤廢に贊成するもその時期については詳細調査研究の上で決定する意向である、撤廢の難點は

一、統税の課税物件である綿糸布メリケン粉、石灰、煙草、酒類に對し護照制度を廢止すればそれらの滿洲國内の製品との課税上に於て事務的に困難を伴ふと

二、脱税品の防壁を破壞される危險あること

三、税捐局の收入減となること

の三點に歸着し若し護照制に代るべき新制度を施行するとせば滿洲國人の慣習を變革することゝなり非常な修練を要するので三浦税務監督署副署長は如何にせば合理的に撤廢し得られるかに就て研究するとが安當であるとの意見である

根本原因 としては先づ統税を撤廢することにあり、同時に密輸入の取締については關東廳當局との間に防疫策を協定し脱税品の防止を計り、國内製品については工場生産税の徴收、例へば酒、煙草の如くすることであるが、洋雜貨各種類の國内製品に對する徴税について根本的の方針さへ確立すれば放行單護照制度は撤廢するに左程困難ではないであらうといはれてゐる

小作料騰貴

【奉天電話】最近奉天附近の水田工事に從事する鮮農は著しく增加しつゝあるが右は北支方面より避難して來た鮮農が最安全地帶たる奉天附近に移住して來たためであつた、これがために農耕地の小作料も競爭となつてせり上り昨年度一天地年租料四十三元のものが本年度は六十三元となり二十元方の騰貴である、その他二等、三等の耕地小作料もこれにならつて五元より十元方となりこれらの小作料は何れも前納であるため若し不作であつた場合鮮農は多大の損害を蒙り漸次負債も重加されつゝある狀態である

間島の近狀

特別行政區域設定は誤傳 永井間島總領事語る

【奉天電話】間島總領事永井清氏は二十一日來奉新京に向つた、氏は語る

僕はこちらに來るのに曲子街から敦圖線で來れば早道であるが新線路の地盤が未だ固まつて居ないやうなのでどうも危ないから京城經由安奉線で迂回して來た、間島から

飛行便も あるが今は一時中止して居る、田舍にばかり引込んで居ると外部の樣子がさつぱり分らなくなるので新しい空氣を吸ひに久方振りに出かけて來た、これから新京に行き武藤元帥に御目にかゝり御祝ひを申上げる積りだ、そんなわけで取立てゝ問題はない、間島も滿洲國の統制ある統治によつて全く面目を一新して來た、行政も[illegible]處が設けられ内地人と鮮人の事務官が採用されたし、この外日系の參事官その他の官吏が任官して凡ゆる方面に刷新が行はれてゐる、多年蔣軍閥に苦しめられて居た鮮人もどうやらこれで浮び上がることが出來た譯だ、間島に

特別行政 區域を施行するといふやうな話は多分この行政人事の刷新を早合點して誤り傳へられたのではなからうか、日本人本位の特別區を設けるやうな事は滿洲國としても餘り快しとはしないではなからうか、間島の共産黨の勢力も日本軍の匪賊討伐によつて大分下火になつた間島の共産黨は中國共産黨の滿洲東部分會になつて居るが、最近は彼等と分離し獨立しようとの氣運が濃厚である

北鮮海岸四十里一氣に踏破 (上)

雄基にて 和氣特派員

◆…五月十六日、林總裁一行の北鮮視察への第四日目、今日は朱乙溫泉から雄基まで四十一里以上の海岸の凸凹道を一氣に突破しようといふのである、總裁の健康を氣づかふ者があると總裁は「なに四五十里のドライヴは平氣だよ」と大變な元氣を見せ、それよりも朝來時々襲ふ霧に遠望を遮はれぬかを氣づかつてゐた、鏡城は昨日經南に行つた途中に通過して、さびれた古城の姿がさても氣に入つたらしく、今日はわざわざ自動車をとめて城の櫓門や崩れた石垣のたゝずまひ、代々の城主が靈祟してゐた孔子殿などをカメラに收めた、「ここの城は城壁の外に濠があり日本の城とよく似てゐる、北鮮では珍しい」などゝいふ。

◆…經南を過ぎると朝鮮の靈川の一たる輸城河の廣濶なるデルタに出る、往年の美田は悉く砂洲と化し、幾多の細流が奔放に流れくねつてゐる、總督府は目下この川の改修工事に非常に力を入れ、竣工後は五百萬平方米の平野を浮き上らせ、その河口に漁港を作つて清津の附屬港として總端港を失つた同港に多少の活氣を吹き込むと共に、北鮮漁業に一期を劃ぜんと計つてゐる。

◆…大コンクリート橋の袂に野方清津土木出張所長ら關係者が待つて居り、總裁を新築堤の上に案内して説明した、野方所長らと分れて程なく清津の代表者たちでこの人々の先導で清津の町に入つた、大通りには更に百名に近い市民有力者が整列して出迎へ、そのまゝ府廳の樓上大廣間でそれらの人々の陳情があつた、總裁はノートを出して一々陳情委員の言ひ分を書きとめてゐた、鶏林館で中食をとつてゐると、市民有志一同で「浮月」といふ料理屋で歡迎宴を張つたからとて代表者が來てどうしても承知しないので、又その方へ顔を出す、澤山の人が「盃を頂戴します」と押しかけて來たには總裁も一寸面喰つたかたちであつた、港も見、陳情も聞いて午後一時半再び五臺の自動車をつらねて今日の目的地たる雄津に向つた。

◆…輸城驛まで鐵道と並行して走り、そこから右折して山道に差しかゝる、土幕洞といふ部落に三菱經營の金鑛が路傍に坑口をあけてゐる、それから道は愈々上り坂となり富周嶺の峠を目ざして羊腸九折する、標高一千五百尺はあらうか、頂上に老た二本松あり、峠茶屋あり、力餅あり、天然も人事も内鮮自ら相似たものがある、峠を越すと住友が植林した美しい落葉松の林相が眼を喜ばせる、白樺まばら、山梨の花、峠を下りきつたところが碁洞嶺といふ清津、羅津間道路の最短の濡がある、そこから又上り道、七曲りして一千尺ほどの峠を越える、道の左右に黄色い小さな花が一面に咲いてゐる總裁は車を停めて採取したが大觀の黄スミレであつた、全速力で走つてゐる自動車の上から珍しい植物を探してゐるところ、如何にも植物好きの總裁である

◆…二時に富居といふ古めいた部落についた、戸數二百あまり、牛市の廣場があり、土地賣買仲介業などゝいふ新しい看板も見えた、こゝは清津と羅津のほゞ中分道にあたる、それから又幾つかの峠を越す、四圍は滿開だが紫の一色、その灌木帶に白樺の木立は次第に繁くなり、新緑は十分、鶯もやゝ老いた。

【寫眞は梨津における林總裁】

八田副總裁來る廿六日歸連

【東京二十日發國通】八田滿鐵副總裁は二十一日午後九時三十五分東京驛發二十三日神戸出帆のうらる丸で歸連する

山口縣滿鮮視察團

山口縣内務部長小西竹次郎氏外十三名の滿鮮視察團一行は二十一日關東廳を訪問ヤマトホテルにおける關東廳招待の午餐會に臨み午後戰跡を見學して大連に引揚げた

病原因に作用する酵素劑

胃腸

藥劑を服用させて豫期の効果が現れなくては、患者の不滿はいふ迄もなく、醫家としても面目を失する。といつて例へば、胃酸過多症に重曹劑を服用させると、胃酸過多症の一症候である呑酸は解消して、一時患者を滿足させるが、呑酸の原因である胃酸過多症そのものを治癒する効果に缺けるから、思慮ある醫家は、一の症候だけを解消して病源を治癒する効のない對症藥劑を服用させることは屢々躊躇する。

然るに「わかもと」は、症候だけを解消する對症藥劑と異り、先づ胃腸疾患の根源を治癒するを目的とする活性酵素劑である。――即ち「わかもと」中の多種活性酵素は、衰退した胃腸の組織細胞を再生賦活して、健全な機能に更生させる作用が顯著であるから、「わかもと」だけで過酸症、胃弱、胃下垂、胃潰瘍、腸カタール等を根源から治癒に導く。――斯くして原症が治癒する結果、原症の症候である呑酸、胃痛、膨滿感等は必然的に解消するに至るのである。

便秘……　更に、便秘に於ても、「わかもと」は下劑の樣に腸を刺戟して一時的に便通をつける對症的作用でなく、腸の組織細胞を根源から强健にして蠕動を正調するため、頑固に停滯せる便も遂に腸の自力で排泄されるに至り、併も下劑の如く危險な副作用もなく、習慣性も絶對に伴はない。

一般榮養劑に優る酵素榮養劑

榮養

榮養劑を必要とする程の衰弱者は必ず胃腸も衰弱してゐる。――この種の衰弱病者には種々の榮養劑を服用させても胃腸が衰弱してゐる爲に榮養の吸收が充分に行はれず、たとへアミノ酸劑の樣な吸收され易い性質の榮養劑だとしても、毎日僅か數瓦を服用させて稀薄に榮養素を補給した位では、衰弱の恢復が捗々しくないのが當然である。

然るに、單なる榮養劑でなく、酵素榮養劑である「わかもと」は、先づその酵素の作用によつて衰弱した胃腸を健全にし、食慾を增進して、胃腸をして專ら榮養の吸收に當らしめるから、三度々々の食餌からだけでも、一日服用させる榮養劑の十數倍、――即ち、數十瓦、數百瓦の榮養素が吸收されるは容易である上に、更に「わかもと」中の可溶性の蛋白、脂肪、含水炭素、無機鹽類、各種ヴイタミン等の榮養素が補給されるので、單なる榮養劑を服用させても著効のなかつた慢性胃腸病者、結核、虚弱兒等も「わかもと」を服用させることに依つて體重をまし、衰弱を恢復するに至るのである。

脚氣……　近來、脚氣の豫防と治療に卓効あるヴイタミンBが、貧血の治療にも著効あることが立證されたが、「わかもと」中の豐富なヴイタミンBは、組成中の鐵分との綜合効果により、從來、鐵劑又は砒素劑を以てしても捗々しくなかつた貧血患者に、血色素を增加させ、健康人特有の紅潮を呈せしめるに至るは、醫家も驚異とする處である。

藥價低廉・榮養と育兒の會發賣

滿日各地版

安奉線誕生の地に記念碑を建立
廿八年前の當時を偲ぶべく『滿友會』が乘出す

【安東】安東の各滿鐵傍系會社代表者で組織してゐた傍系會は地方事務所長その他滿鐵各機關首腦者と合流し滿友會と改稱した記念として有意義な事業に乘出すことゝなりその第一歩として安奉線誕生の地に記念碑を建立することゝなつた

第一軍の安東占領直後卽ち明治三十七年七月十二日鐵一浦(現在の安東江岸通渡船場)と沙河鎭間に手押し式の輕便鐵道を敷設、臨時建設本部を置き翌三十八年十二月十五日安東、奉天間の列車を運轉してから玆に二十八星霜を閱し重要なる國際鐵道としての使命を果してゐるが安奉線が呱々の聲をあげた當初を偲ぶ記念的設備の無いのを遺憾とし去る十日の滿友會例會の席上武知、木浦兩幹事が記念碑建立を諮り滿場一致で可決したのである

通信關係從業員 身分に心配無し
多少異動はあつても

【奉天】日滿合辦通信會社の協定發表により同會社も總ては期待される事業を開始するに至るであらうが、之に伴ひ全滿各地の無線、有線電氣通信事業中民衆に最も關係ある電話が附屬地滿洲國領域の區別を廢して統制されるため現在の日滿各無線、有線の從業員は官吏から會社員と變りそのまゝ開設會社に引繼がれる事となつてゐるそれでも從業員殊に交換手などは一體どうなることかと小さい胸を痛めてゐる右につき當局者の話によれば

奉天の滿洲國郵政局、電報局の從業員は三百餘名でその中市外電話を取扱ふ交換手は二十名である、又奉天局の電信課從業員は百三十名、電話課の從業員百名その中交換手が八十名である會社の本店は新京、その他奉天ハルビンに支店が置かれるやうであるが、會社に移管しても現在の局舎はそのまゝ何等かの形によつて貸與され又從業員もそのまゝ居殘るので別に變りはない、愈々本店が新京に設置されそこで事務を執るやうになれば幾分人事の異動もあらうが、それはまだ〳〵先の仕事である、又奉天の支店が日滿兩國の無線有線の纏つた通信局に改められるやうになるのかどうかそれも何時のことか判らぬ

陸大戰史研究團安東着

【安東】久邇侯爵は今井陸大幹事以下陸大戰史研究團と共に十八日午後九時三十分着列車で奉天より來安、岡本領事、金谷憲兵分隊長、大村守備隊長、關屋地方事務所長、高橋地方委員會議長、瀨之口商議副會頭、谷本警務主任、滿洲國側中村稅關長、高岡驛參事官その他の出迎へを受けられて今井少將と共に驛貴賓室において諸氏より安東事情を聽取された後、同十時二十分安東發新義州に赴かれ中津旅館に入られた、十九日は義州統軍亭の日淸日露兩戰役の戰史を見學二十日朝平壤に向はれる

興亞電業會社設立

【奉天】元南滿電氣奉天支店長彌永茂太郎氏は將來滿洲國の電氣企業の有望なるを見越して今回資本金五十萬圓四分の一拂込みの興亞電業株式會社を設立するに決定し奉天大西邊門外に事務所を設置したが、重役の顔觸は左の通りである

社長彌永茂太郎、取締役曾我部峯雄、同境佐民男、監査役金生亨太郎

遼陽領事館の存續運動に上京
渡邊地方委員議長

【遼陽】領事館の存續方に付ては實業會、居留民會、鮮人會、地方委員會の四團體が中心となつて駐滿武藤全權、內田外相、永井拓相其の他の要路に電報及書面で請願中であるが十九日有志協議の結果鐵嶺と協同して代表者を上京せしむることになり遼陽から渡邊地方委員議長が二十一日午前六時五分發列車で朝鮮經由上京した又林居留民會長、中村實業會長は二十日朝奉天總領事館訪問の上存續方に付陳情する處があつた

海軍記念日
遼陽の祝賀會

【遼陽】遼陽に於ける海軍記念日は當日午前八時神社前に集合在郷軍人海軍班に依り軍艦旗の掲揚を爲し、遙拜式執行、詔書奉讀の後陛下の萬歲三唱の上一先づ解散海軍班は自動車で市中を練りビラ撒布、正午官民有志は公會堂に於て祝賀會開催、小學校で生徒に記念日の講話をなし午後七時から小學校講堂に於て旅順要港部から派遣將校の講話と活動寫眞があること

次のオリムピックは是非日本でやる
委員會出席の嘉納代表語る

【安東】講道館柔道の始祖として東京高師(現文理大)の完成者としてわが國教育界の最大元老である貴族院議員嘉納治五郎翁は既報の如く國際オリムピック委員會にわが國を代表して出席するため十九日の「光」急行で安東通過歐都ウインに向つたが七十翁とは見えぬ元氣で「今度は五度目の渡歐だがわしは些つとも汽車には疲れぬこの次の次のオリムピック大會は日本でやるやうに委員會を說得するのぢや」と意氣込んで教へ子である安東各學校の先生や柔道界の猛者連の老先生を思ふ淚ぐましい歡送迎を受けて西歐に向つた【寫眞は安東驛で、×印嘉納翁、その右隨行の秘書高崎六段】

になつて居る、因に祝賀會出席希望者は二十四日迄に町內各區長、民會長、地方事務所の內へ申込まれたし

錦州兵站監部 出張所長更迭

【錦州】世界戰史上に類例のない鐵道路における後方において兵站事務を司る錦州兵站監部出張所の活動とその苦心は特筆すべきで第一線における戰鬪兵同樣に全く不眠不休にて糧秣彈藥或は傷病兵その他各般の運搬に多大の功績をのこした前田大佐は今回新京軍司令部に歸任することになつた、後任は前陸軍大學兵學教官たりし步兵大佐堀又幸氏が着任した、十八日午後七時より城內得齋味に於て官民多數招待の上披露宴を開催して頗る盛宴裡に午後九時散會した

出光侍從武官

【奉天】出光侍從武官は二十一日十五時十五分の鳩にて大連より過奉し新京へ赴き訪問を終へ二十五日二十時半着列車にて來奉少憩の後二十三時發安奉線にて安東へ

安中生徒が自力で水泳プールを築造
これこそ『自力創生』

【安東】安東中學校生徒は自力を以て自らのプールを創成するといふ雄々しい決意の下に水泳プールを築造することゝなり專門家の指導と職員の監督の下に縱十六米、橫二十五米のプールを全校生徒が勞力を提供して建設することに決した、これこそ自力創生であると稱讚されてゐる

東陵行遊覽列車
廿一日から毎日運轉 奉天驛發着時刻

【奉天】既報、瀋海線は五月二十一日より六月末に至る毎日曜東陵遊覽旅客のため奉山線奉天驛、瀋海線東陵驛間に一日一往復の特別列車を運轉し特別の割引運賃を以て二、三等往復乘車券を發賣するが撫順發の東陵遊覽往復旅客に對しても撫順驛、東陵驛間には遊覽列車は運行しないが特に割引運賃を適用する由、尙東陵行遊覽列車の發着時刻は左の通り

往き　歸り

奉天驛發八、一〇　着一五、二〇

東陵驛着九、一五　發一四、三〇

但し運賃は奉天驛より東陵往復二等一圓、三等六十錢、總站より往復二等六十錢、三等四十錢、子供はその半額(何れも國幣建)切符發賣箇所は奉天、總站、大北邊門、瀋陽、撫順の五驛の外ジャパンツーリストビューロー、東陵の觀覽料は普通大人三十錢、子供十錢、團體十人以上一人につき十五錢である

借家難緩和に地方事務所大童
建築規定も改正し

【安東】現在安東には殆ど空家なく一般に借家難に苦しんでゐるが應報の如く地方事務所は空地所有者に對し强制的に建築を督促し一方建築を容易ならしむるため建築規定を改正して特定地域以外における木造建築、改築を許可して極力建築を促進してゐる、また滿鐵自身も本年中に約十戶の社宅を建築することになつて居り、修繕のため空家としてゐる社宅も二、三十戶あり、これに市內の借家も四五十は新築されるであらうから本年の秋頃には借家難は大に緩和され現在の「貸して下さい」が反對に「借りて下さい」になるだらうと地方事務所社宅係では觀てゐる

變造紙幣發見

【奉天】十九日午前十一時頃城內小西邊門馬路金盛興鮫運公司店員張芳勳(二一)が宮島町十一番地貨物事務所に二百三十四圓六十錢の支拂ひに來たので貨物方本堂がその紙幣を檢べるとその中から日本銀行一圓紙幣を十圓に變造した變造紙幣を二枚發見したので、直に奉天署では張芳勳を召喚し取調べたが店の金庫にあつた金を持參したといつてゐる、引續き嚴重取調べ中である

勇士慰問の菓子を贈る

【安東】安東市民會は目下三角地帶討匪中の獨立守備第○隊及びわが警察派遣員總計○○○名の勇士の困苦奮鬪に感謝を表するため慰問菓子を贈呈することゝなり目下橫濱堂菓子店で調製中である

泥棒映畫を觀て鮮人少年が實演
繼母に虐げられて不良となり

【奉天】十九日夕方市內富士町十一番地滿洲國郵政管理局勤務鈴木薰方に妻女が一人留守居中を狙つて出刄庖丁をつきつけて現金二圓四十錢を强奪逃走したもの奉天署の非常線に引掛つて遂に逮捕された京城生れ住所不定鮮人少年金苗秀(一八)については奉天署司法係で目下取調中であるが、彼は昨年二回竊盜罪で起訴猶豫、本年四月窃盜微罪處分にされた前科三犯を有するしたゝかもので彼がかうした恐るべき犯罪を敢行するやうになつたか?その裏面に又次のやうな淚の物語りがある

彼は京城昌成洞に生れた、彼が二つの時母はなくなり、父親の手一つの愛によつて育てられて來た彼が六つの時父親と共に來奉した父は大安煙公司に勤務して金少年は何不自由なく普通學校に通學してゐた、その後父親は別の母を迎へた、そして金少年はその母の子供六つと三つの二人の義兄となつた、それから金少年の幼い心に一抹の暗影が投ぜられるやうになつた、なさぬ仲の繼母と金少年との間は益々隔つて行つた、父親が大安煙を辭して後は行商をなし僅に糊口をつないでゐた、繼母の叱責は日每に募り金少年も五年で普通學校を退學せねばならぬ事になつた彼は住み馴れた自宅に歸るに忍びず常に外を徘徊してゐた、其中此市場から工業區一帶を橫行する鮮少年不良團の魔の手が伸び始めた、おいしいものを食べる活動寫眞を見る……食ふものも碌に食べられず見たいものは見られず、無一文で徘徊してゐる、彼はこの不良團の仲間に入るやうになつたのも無理からぬ事である、かくて人のものを奪つて金を得ておいしいものを食べる活動寫眞も見られる、自轉車を盜む萬引を働く彼もスッカリ不良少年となつた

十九日晝の活動寫眞を見物したその映畫中の時代劇に二人の泥棒がお寺に忍びこんで

千兩箱を 美事に奪つて逃げる場面があつた、彼はこれを見てこのやうにして金を盜んで見たいと考へた、活動寫眞が濟んでブラ〳〵市內を徘徊してゐる間に前記富士町十一番地に來た、そこで數名の子供が遊んでゐるのを見た直に友達となつてそして庖丁を手に入れ、これさへあつたら活動寫眞のやうに千兩箱も取られるのだと考へた、恰度炊事場から內に入つた鈴木の家では妻女のみが留守居と知り「早速財布を出して呉れ出さなければ殺してやるぞ」と日本語で脅迫した相手は子供であるがモシかしたらといふ懸念からその妻女もおとなしく二圓四十錢をやると彼はこれでも千兩箱奪つたやうに考へ素早くそこを去り姿を消したが、奉天署の

非常線に かゝり直に逮捕され留置場にブチ込まれた、彼は係官の取調べに對して容易に自白せず、遂に裸にされて冷水を頭から浴びせかけられて「おぢさん勘忍して呉れ」と叫び慈父を求めてゐた家庭的に惠まれない彼は遂にかうした罪の人となつたのである

遼陽片々

▲領事館問題に就ては地方委員會、居留民會、鮮人會、實業會から外相、拓相、武藤全權大使宛存續方電請せるが更に書面を以て以上の各團體から具體的に請願する處があつたと▲實業會は領事本來の使命と今後に於ける邦人の滿蒙に於ける活躍上別個に存續運動を而も根强く活動すと▲金融組合總會の席上でも實業會主催で市民大會を開き本問題に邁進すべしだと論ぜられたと▲其席上でも遼陽人士は餘り遠慮氣兼ねするから既設機關は次から次へと持ち去らるゝのであると▲某席上で旅順の代表者の言つた如く在滿の日滿人高等教育は旅順より外なし氣候はよし環境は靜淨であり學費は母國の半額で足り保健上申分なしと斯くの如き勇氣がなければ井中で更生だ振興だと云つてみたつて物にはなり申すまい當つてくだけろだ遼陽の在住者も緊褌一番せねばなるまいがと

各地片々

◇吉林　既報我が中村凱旋部隊の將兵歡迎會は吉林邦人居留民會主催にて盛大に擧行すべく其の後種々準備に勉めつゝ有りしが一般市民の參加者も相當多數に上り愈よ之れも開催の期に切迫したので目下其の期日を考慮中であるが來る二十七日は我が海軍の記念日に當り此日を幸に擧行するべく模樣で關係各有志協議の結果鯨者の手踊模擬店及相撲等を催す樣決定した由で此內相撲は滿鐵領事館、實業、憲兵隊などの各團に分ち個人勝負對抗など種々興趣をそゝる趣が催さるべく會場の裝飾その他錦上更に花を添へた盛大振を發揮する模樣である

◇吉林　陰曆四月八日は釋尊の降誕日に當り時恰も櫻花滿開の頃とて母國に於ては陽曆を以ていとも賑やかな花祭りが行れたが當地方は氣候の關係上開花期が約一ヶ月も遲延なし依つて五月二日(陽曆)之れを實施すべく在吉佛教團主催のもとに盛大なる花祭りを擧行すべき筈の處時局柄餘りにも思はしからず今日迄延期中であつたが此の程當局共協議の結果愈よ來る二十一日日曜日を期し午前十時より日本小學校講堂に於て開催する事に決し民會なども後援下に日滿支事變以來戰歿せる將士並に官民の慰靈祭を兼ねて執行する事となつた、目下新綠滴りて氣も爽かに飛び上らんとするが如き此の日に意義深き右催しは定めし參詣の人波を呈すべく一般市民は多大の期待をかけて其の日の來るを待ち佗びて居る

◇營口　南北本街を連繫する永久橋は大正二年頃以來小修繕は行はれ居たるも橋桁及土臺等腐朽甚だしきため今同大修繕を行ふ事となり目下修築中なるがこれがため車馬の通行を禁じた

◇營口　營口小學校父兄會にては二十一日午後一時より小學校講堂に於て父兄總會を開催し協議終了後昨年購入の十六ミリ映寫機の披露映寫を爲すべく會長の名を以て夫々各父兄會員へ通牒を發した

一、父兄會役員改選の件

一、昭和七年度決算承認の件

一、昭和八年度豫算承認の件

終つて學校長の挨拶及十六ミリ映寫

◇營口　營口警察署には入港中の海軍勇士の勞をねぎらふ爲め十九日早朝より午後五時まで公會堂に休憩所を設け陸將士に茶菓を供し慰安する所があつた

◇營口　營口驛警察署にては二十日午前九時より馬車の車體檢査を行ひたるが比較的良好なりしと

◇營口　營口本願寺に於て二十一日午後一時より宗祖降誕會を兼ね婦人會大會を開き午後六時より餘興として左の催しがある

一、手踊

二、琴曲高砂

三、長唄越後獅子

四、手踊春雨

五、三曲夕顏

◇奉天　新陣容を整へた奉天實業野球團の本永陸雄、島田芳博、嘉多瀨龍太郎、西田謹一、油井文市郎の諸氏は挨拶の爲二十日本社奉天支社を訪れた

沿線往來

▲小磯關東軍參謀長　二十日來奉

▲松浦少將　二十日安奉線にて安東へ

▲竹中滿鐵理事　廿日過奉新京へ

▲三上警部　二十日安奉線にて離奉歸國

▲三宅普平氏(瓦房店保線區長)　二十日赴任

▲田原豐氏(奉天滿洲日報社編輯長)　嚴父病氣のため二十一日夫人同伴郷里に歸省

▲坂西中將　二十日はとで新京へ

▲小山貞知氏　同上

けふの放送 大連 JQAK　五月二十二日

▲午前六時ラヂオ體操第二

▲午前六時三十分ラヂオ體操第一

▲午前十一時相場(特產、錢鈔、株式、各地相場)

▲午後零時十分相場(特產、錢鈔、株式、各地相場、公設市場値段)

▲午後三時三十分相場(特產、錢鈔、株式、各地相場)ニュース

▲童話(六時三十分)不思議な塔　藤井薰二

▲(以下內地中繼七時)▲落語紺田屋　三遊亭歌奴

▲新內(七時三十分)傾城三度笠　新口村の段淨瑠璃富士松喜勢太夫、同同喜代太夫、同同喜尾太夫、三味線同喜樂壽、上調子同遊喜之助

▲(八時)ピアノ獨奏原智惠子

以下大連放送局より(八時三十一分)

▲職業紹介事項

▲ニュース

▲氣象通報

新刊紹介

▲ダイヤモンド(五月十一日)「創刊二十周年記念號」は讀者の好評を得たので前號に掲載洩れとなつた花形株の觀測、當業者の產業改革記事その一部分を今號に收錄してあるが、內容の主な物は、爲替引返と事業界の影響、米國のインフレ案と國債への影響、米價糸價樂觀と肥料界、貯炭激減と鐵道納炭問題、英國の對外政策と歐洲の平和、最近各國の景氣概觀、海外移植民の問題(四)(加藤完治)人類の對生物戰と相互戰(山田信一郎)(騰貴を豫想される株式)利益激增する日本石油の今期、興味ある土佐セメントの前途、磐城セメント新株有利、七尾セメントも次々と增配(會社時報)市價反落と曹達各社の成績、日本曹達、輸出好轉と麥酒各社、日本曹達工業、旭電化工業、(產業界近年の發展)近年に於ける製紙技術の改良(大川平三郎)時計の歷史とその發達(篠原千三郎)旋風裡の日本(竹越與三郎)生麥事變償金始末(續)米國民よ極東の現實に眼を開け(續)(ハーバード・エス・ハウストン)價四十錢東京市麴町區內幸町二丁目三番地ダイヤモンド社發行

▲短期支那語講座(附滿蒙語會話)支那語講座も既に三四種類出てゐるが、得て獨習に困難を伴ふやうである、それは支那語の發音と文法とに不備の點があるらしく、此の點を遺憾とし斯界の絕對權威者宮越教授が自ら創案になる發音假名を附し、未だ組織と統計を持つてゐない支那語文法に正確な規準を與へ、初學者に缺くべからざる獨習の鍵を與へて居る、會話は殆んど全て網羅され、これが實用化に苦心されてゐる、淸水教授の讀本篇は支那國語教科書に取材し、これを加筆補正、模範的な標準語として詳述されてゐる、その他商用作文、新聞記事の讀方、詩、小說などを合せ全三卷の短期を以て平易に、懇切に手際よく編輯されてゐる(價一冊六十錢、三冊一圓六十錢、東京市神田區今川小路二ノ四外語學院出版部)

▲經濟研究(五月號)日滿經濟ブロック論(伊藤秀一)日印通商條約の廢棄(大野武三)製鐵トラスト法案批判、戰債、賠償金問題、變革期にある世界經濟の種々相、國際經濟の轉換期(長谷川光太郎)ワシントン商議世界經濟會議を繞りて(淸水武雄)袖にした滿鐵(斯波生)米國再禁止と證券市場好轉會社の投資價値、森永製菓、日本セメント、松竹キネマ、東京乘合、合同油脂、窯業セメント、浦賀船渠、日本鑛業、東洋捕鯨、日本染料、日本皮革、大日本鹽業、日本ペイント、自力更生に努める常盤生命保險會社等(價三十錢、東京市日本橋區江戶橋二丁目六經濟研究社發行)

お〻悲痛な胃腸病地獄

だが！その治療力、貴下の慢性胃腸病に適切のアイフがある、直ちに服用さるべきだ

慢性胃腸病は少しも油斷のならぬ病氣で人目には左程大病らしく見えぬが何しろ腸胃の機能がすつかり損じ内壁には恐ろしき疵や爛れを生ぜるため
●食慾進まず胸先痞へ嘔つきゲツプ出で
●いつも下痢や軟便にて便には粘液血液膿汁を混じ
●腹膨りゴロ〱ブツ〱鳴り放屁多く下腹痛み
●滋養物を食するも身に附かず身體衰弱し
●元氣衰へ顔色惡く神經過敏で短氣となり
●少しの酒や不消化物を食するもすぐ下痢し痛む
諸症には是非ともアイフを服用して治療されよ

アイフ　は胃腸病に最も適切の治療薬である。即ち

病原効果　主薬が病原たる胃腸内壁の瘡面に沈着して炎症を癒し粘膜を強め粘液を整へ弛緩を引締め蠕動亢進を制する等敏活なる病原治療を營む

對症効果　且亦獨特の對症作用と相俟ち食慾不振、消化不良、發熱、嘔吐、嘈囃、胃部膨滿、胃痛、腹痛鼓腸、腹鳴、下痢、軟便等の諸病苦を速に消退する

健康効果　更に胃腸を強くしその機能を昂め食慾を進め榮養吸收を頗る佳良にし全身の衰弱を回復せしめ血色體重を加へ元氣健康を頓に増進する

慢性胃腸病

アイフ

高級治療薬

胃病の治療には
健胃アイフ(錠劑)

適應症
急性胃加答兒◆慢性胃加答兒◆胃酸過多症◆胃液缺乏症◆胃アトニー症◆胃擴張◆慢性胃弱◆急性腸加答兒◆慢性腸加答兒◆大腸加答兒◆結核性下痢◆神經性下痢◆腸潰瘍◆下痢性盲腸炎及び腹膜炎◆初期胃癌胃潰瘍及び腸結核

胃と腸の兩病にはアイフ(粉末)

藥價
三服入 二十錢　十七日分 三圓
四日分 七十五錢　四十五日分 七圓
八日分 一圓五十錢　特製十一日分 五圓

胃病専門には健胃アイフ(錠劑)

價
七十五錠入 五十錢　三百四十錠入 二圓
百六十錠入 一圓　千錠入 五圓

全國到る所の有名なる藥店に販賣す

發賣本舗　大阪市東區淸水谷西之町　順和商會
振替貯金口座大阪三四五番　電話(東)五〇〇〇・五〇〇二・五〇〇三
東京　東京市本郷區眞砂町九番地　振替東京六二三八八番　電話(小石川)四〇一〇番
大連　大連市山縣通一丁目　振替大連三七六五番　電話七六〇八番

婦人公論

六月號 只今發賣

娘から父へ
離婚要求問題
關西俳壇の巨星青木月斗一家の波紋

妻は夫の爲めに泣き、夫は子の爲めに泣く。子は親の爲めに泣き、姉は弟の爲めに泣く。これ程人間味あふれた一家でありながら、何故の家庭悲劇？ 本誌關西支局の活動により青木家の明暗表裏の情は遺憾なくこゝに展開した。

□惱み生くる私……月斗氏夫人 青木敏子
□弟且を愛してやつて下さい……月斗氏令孃 佐藤蔦子
女
私の家庭問題に就て……青木月斗
□友の家庭を語る……碧梧桐
離婚要求問題批判
△蔦子さんへ…土屋奈良江
△父性愛ありや…新妻伊都子

本誌の口繪　讀んで面白く見て美しい
□俳句寫眞集(四頁)　□美しきひと時(五頁)　□霽れ間の雲(アート)　□鷗飛ぶ燈臺(アート)　□初夏の髪(三頁)　□レヴュウの夏(二頁)
□二十秒丸ビル體操(二頁)　□近代女性の二面相(四頁)　□職場の憩ひ(八頁)　□器物應用の一輪挿(三ケ)　□キッチン・セクション(二頁)　□ムービー・セクション(三頁)

□世界經濟會議の話……牧野輝智
□どもりの自宅矯正法……小林宗男
□疫痢の豫防と家庭の手當法……(竹内博士)
□肥つた人と瘦せた人の浴衣の選び方

今は早すつかり世間に擴がつた 私達の間　伏見直江

お氣に召すまゝ(僕と伏見直江の關係)……三宅文一郎
妻の地位を脅す第三者への抗議(二篇)

過去の間違ひに惱む女性へ……山田わか
法律が見た娘・妻・母・寡婦……中川善之助
心機轉換法(蘇峰小話)……德富蘇峰
女教員の貞操(貞操破壞の醜聞喧騷、女教員よ先づ貞操を知れ)……山下德治
アナトオル・フランスの作品と生涯……(外國文學評論)吉江喬松

秘めたる青春
(實話)
△處女時代に犯された秘密…(齋藤とし子)
△悲しき白バラの思ひ出…(石島陽子)
△告げられぬ嘆き…樺山芳子
△さりげなき告白の涙…(赤木三千代)
△告げざりしなば…(水原れい)
△過去を忘却の砂に…伊東ふみ
秘めたる青春を告白して

一代の艶姫伏見直江が結婚した——(以下小字)

特輯アラ版　かけあひ抒情詩行進曲★西條八十★佐藤八チロー★

洋服記事なら婦人公論と定評ある本誌が滿腔の自信を以て敬愛する讀者に贈る豪華全集
夏の簡單服全集

實物は書店にてご覽下さい今夏流行の婦人子供服型紙六種添付

口繪共二百八頁寫眞百葉の壯觀別冊附錄贈呈
四六倍大四十頁、總目次百三項、世界最初の洋裝の心理學的研究です。肥つた人も、瘦せた人も、ノッポも、チビも、醜い人も、貧しな人も、洋裝の好み一つで惱みから救はれるといふ前代未聞の研究記事。

特輯　洋裝美の新しい研究

嬰兒殺し川俣と私の關係(元男女教員として殺人鬼川俣と共に登場した彼女こそ同情すべき存在だ)……瀨崎むつ
子爵嗣子との戀愛結婚に破れる迄(爵位も戀愛の敵、産なく位なき所に自由はなかつた。)……淸水いと
秀才教育に破れた母の記(愛するが故に子を殺すにいたにし)……淺井文人
涙もて許す「若樣と女中」(近松時代の人情味と嗤ふ)……菅
素人でも出來る結婚調査(結婚解消防止への近道)……井吹笛秋

ながみ〜げり女史の離婚事件
日本最高の婦選鬪士が、同棲十年の友の痛心事を語る、理路明徹又兩女史の面目躍如たり。……市川房枝

崩れゆく聖堂希望社(藤駐長引かれて往年の魂の殿堂希望の王國今や慘たり!!)……西玲子
憧れの滿洲に處女を失ふ記(滿洲の天地には天國の建設が難い、少女を磨すは誰か)……佐久間菊代

スグ役立つ實用記事
◇腰切の手入法◇脂の浮く鼻の頭の化粧法◇六月のお獻立◇肝臓をそゝるトマトとサラダ◇婦人公論病院◇ルの着と寄休め十二種◇日焼け止めに卓効あるクリー

愛妹昌子は逝く
(實兄)富田迪夫手記
三原山事件總決算の血書
見よ!!泣け!!憤れ!!言々句々、これ血だ、涙だ。三原山事件の怪奇な死の案内人として世人を戰慄させた彼女とは何ものか？今こそ一切は明白にされた。怪奇なものは富田昌子ではなかつた。世間の惡罵の中に病死した富田昌子さんの屍に立つて憤涙滂沱たる實兄の愛讐の手記。某以こそ手なき殺者ではなかつたか讀め!!

內外時評
◇世界經濟會議の話◇日本品の投賣問題救濟出案……山川菊榮
黃昏の薔薇……德田秋声
男裝の麗人……村松梢風
女優……北村小松
靑い寢室……林房雄
お千代傘……吉川英治
女性は強し……佐々木邦

本号に限り定價七拾五錢

中央公論社　東京丸ビル五階　八八五五　(振替東京三四)

工作用諸機械諸工具在庫豊富

合名會社 藤田洋行
奉天浪速通

NO. 6—240

洋服
品と技術は最高級
お召し心地はゆるやかにしつくりと
大連連鎖街銀座通
丁子屋洋服店
電話六六二七番

春が来ました
ニキビ吹出物にお困りの方は
お肌を護られてゐますか
マニキユアー ¥6〇
すゞらん美容院
三河町・電四三九八

高級瑞西ジュラッシア蓄音器
月賦提供
一回金御拂と同時に現品先渡
No. 60　¥ 60.00
(カタログ御申越次第送附致します)

發賣元
大連市浪速町　榮商會　電話八三九〇番　振替大連四一四七
大連市連鎖街　榮商會　電話二三二〇七
大連市沙河口市場　榮商會　電話九九六二
安東市場通り　榮商會　電話六四七
奉天春日町　榮商會　電話二三七四
瓦房店　榮商會　電話一二五

各地販賣店
旅順 高治洋行
營口 大衆堂
大石橋 かぎや商店
遼陽 金光堂
鞍山 金光堂
本溪湖 弘文堂
撫順 石原洋行
同 高久商會
同 山田洋行
同 能文堂
同 ツルタ商會
四平街 中川商店
鐵嶺 上枝洋行
公主嶺 小久保商行
長春 金泰洋行
同 平本洋行
同 小關樂器店
開原 上田洋行

噫武人の範
『最後の一兵』と壯烈な戰死
名譽の感狀を贈られた 鯰江枝隊の加藤中尉

【新京電話】喇嘛洞附近における去る三月五日の激戰に殊勳を現し遂に名譽の戰死を遂げた服部部隊に屬する鯰江枝隊の加藤喜兵衛中尉に對し二十日武藤軍司令官よりその忠烈なる殊勳に對し左の感狀が贈られた

感狀

中尉は小隊長として熱河作戰に加はり三月四日大隊長と共に喇嘛洞附近に戰鬪す、敵兵極めて優勢にして戰況極めて憂慮すべきものあり、即ち大隊長は中尉に命じ部下小隊及び重機關銃隊の一分隊を指揮して敵配備の要地たる喇嘛洞高地を攻撃し敵を牽制し且つ大隊攻撃軸の確保を以てす、中尉は勇躍欣然として任務に邁進して忽ち同高地の第一陣地を奪取し更に第三陣地に肉薄せるも死傷續出し中尉亦傷くと共に而かも二日に亘り力戰能く反覆する敵の逆襲を退け最後の一兵と共に壯烈なる戰死を遂ぐるに至れり、この決死勇敢なる積極的任務の遂行はよく大隊の危急を救ひ以て戰捷の因をなせり、既にその部下の大部を失ひ死の直前に迫れるに際しなほ破壞し用をなさゞる重機關銃の人員をその所屬中隊に復歸せしめ戰鬪を繼續せしめたるが如き或は從容として秘密地圖など重要書類を負傷兵に託して後送せしめたるが如きその崇高なる犧牲心その沈着周到なる行爲は以て武人の範とするに足る因て茲に感狀を授與す

三月五日　關東軍司令官　武藤信義

明朗・壯美の繪卷物
何れ劣らぬ妙技に拍手の波
五月祭午後の盛況

全市女性の總動員！華やかな五月祭りの午後は引き續き二十一日大連運動場において續行、正午のおやすみにスタンド上、お手製の御辨當で食事を濟ました女性達は直に午後の準備にかゝる、運動場内に十二個のメーボールが係員の手で建てられ紅白の布が薫風に微笑み流れる

振袖姿の お姉さま、洋裝の輕やかなお姉さま、さては母さままでが入れ亂れ鐵道工場のブラス・バンドに合して輕やかに舞ひ踊り、紅白の布は美しく綯はれ行く、拍手が波のやうにスタンドに流れる續いて大同技藝女生等がいともしとやかに迎春頌歌な踊り、彌生同窓生が同校創作の彌生ダンスを輕やかに踊り續けて拍手を浴びる、そして又神明高女の新體操が潑剌たる滿洲野の女性を表徵するかの如く勇敢に踊り拔く、觀衆は益々增える一方で、スタンドは色とりどりの色彩で華やか……美しさ……五月祭にふさはしい、續いて

一般婦人 單獨の舞踊、滿洲美婦人會の新滿蒙が終り彌生の「拓け滿蒙」等々……午後三時半一大女性の行進を始まるまで、全く女性の天下、午後三時四十分全運動場を埋める行進で演技の幕を閉ぢ、日滿兩國旗降納後、小川會長代理岡野助役の閉會の辭あり、約四萬の出場者觀衆萬歳三唱後盛會裡に午後四時終了した

滿鐵射擊大會

滿鐵射擊部第八回射擊會は二十一日午前九時より春日池畔射擊場で擧行した成績左の如し

▲小銃之部（五〇點）緒方秀直、濱野重雄、山崎末生、山縣佳一、内田令二郎（四五點）森谷修道、松崎勘右衛門、立道清一、村上忠一、朝井末夫、鈴木義雄、李天承、昌國彥、小南護、松原道明、松田松次郎、梅野茂人、岡村信夫、菅井久松、山崎松十郎（四三點）丹地正市、小山良弘、芳島清子（四〇點）安田幸三、島田千秋、内海喜四郎、竹内絹藏、鍋島幸平、羽原[illegible]、片山清二、井手重武、藤津市郎、山口泰義、穴澤則將、深津定雄、中尾チヨ（三八點）岡大路、岸本公、西村榮、小林清一、藤村兵一、土谷仙次▲拳銃之部（四八點）松本勝明、松田松次郎（四七點）財滿鎭澄（四六點）小南護、小澤安喜、安藤武雄、安田孝三（四五點）藤井英地、島田利之（四四點）中尾主一、大森政雄（四三點）山本敏夫、李天承（四二點）島田茂吉（四一點）茂見孝之、松浦吉十郎（四〇點）ペロフ、石川清、堂下達夫、三國秀治（三九點）原誠、島田千秋、小山良弘、丹治正市、瀨戸光三（三八點）藪孝一

戀に美醜なし
生木を割かれ嫁入 珍らしい新京小町

【新京電話】天下の醜男滿洲人と新京小町と唄はれた絶世の滿洲美人とが戀の道行としやれたのは確に天下の奇觀であるが、娘は親の金を盜んだことから追つ手がつき新京驛で捕つたものゝ娘の持逃げした金のことから明るみへ持出されたといふ一話――

新京城内公園道に貸家業を營んでゐる崔某の娘は當年十八歲評判な顏る美人だが何といふ神さまの惡戯か彼女は自家借家に住んでゐる顏るの醜男滿洲國軍隊一等兵屈殿源（二十七）にぞつこん惚れて戀の甘さに人眼を忍んでゐたところ親に感づかれ逢ふ瀨を斷たれて了つた、娘心に初戀の甘さを燒きつけられた彼女は塡りかねて親の虎の子百圓をコツそりと失敬し新京ばかりが王道樂土でもあるまいからと同じ思ひの情夫を連れ出し戀の道行と洒落れ、新京驛に辿りついたところを親の依賴で監視役になつた隣家の劉寶峰が尾行して取押へたまではよいが「親には默つておくから」と稱し三十圓を捲き上げた上娘まで連れ戾されたので憤慨した屈殿源は城內憲兵隊に金を强奪されたと訴へ出でた

取調べの結果以上の事實が判明、きつい說諭で二十日釋放されたが美人娘は既に前記醜男の胤を宿し可愛い男を忘れ兼ねながらも親の命令で十八日土產持參の嫁入とは珍らしい事件である

東京大相撲
十日目勝負【東京二十一日發國通】

香山（突き落し）巴潟
神山（外かけ）小ノ錦
外ケ濱（上手投げ）土州山
若瀨川（素首落し）射水川
和歌島（叩き込み）松前山
駒ノ里（首投げ）鏡岩
古賀浦（上手投げ）新海
大浪（寄り倒し）旭川
寶川（掬ひ投げ）雷山
越ノ海（かつぎ出し）海光山
錦華山

[illegible]

千秋樂取組【東京二十一日發國通】

寶川　大浪　松前山　雷山
鏡岩　巴潟　外ケ濱　若瀨川
駒ノ里　射水川　小野錦　海光山
土州山　和歌島　新太郎　海山
綾櫻　錦華山
旭川　大邱山　越ノ海　筑波嶺
吉野山　双葉山
大若瀨　若葉山
瓊ノ浦　幡瀨川　古賀浦　男女ノ川
大若葉潮
沖ツ海　高登　能代潟　清水川
玉錦　武藏山

太郎山（吊り出し）吉野岩
綾櫻（吊り出し）幡瀨川
大一潮（もたれ込み）大邱山
筑波嶺（寄り切り）出羽嶽
双葉山（うつちやり）能代潟
瓊ノ浦（突き出し）若葉山
高登（下手捻り）清水川
（沖ツ海）預り取直し引分け（武藏山）明日更に取直し
玉錦（寄り切り）男女ノ川

打出し六時五十分

酒の上から喧嘩
蘇家屯滿鐵病院長 相手の醫師を告訴

【奉天電話】蘇家屯滿鐵病院長荒井巳千雄氏は目下大連病院に入院中であるが廿日當地昭和通り齒科醫師堅山正藏氏を相手取り大連より醫師の診斷書を添へて蘇家屯署に暴行傷害の告訴狀を送致し來つたので同署では直に證人を召喚し詳細取調べ中である、原因は去る十六日夜料亭喜鶴に於て蘇家屯署保安主任飯森警部補の送別宴が開催され官民有志多數參加し同夜荒井、堅山兩氏も出席し同所においで更に二次會がと催され兩氏もこれに參加して居たがその際兩氏はふとした事から口論を始めたがその場は丸く治まり散會後兩氏は別々に三次會へと出かけた所偶然にも又々どとカフエーで兩氏は出會ひこの時兩氏とも相當酩酊して居たので酒の勢ひで再び口論となり、その歸途に於て双方毆り合ひを始め荒井氏は顏面に堅山氏は腕、横腹に各々負傷したのであつた、荒井病院長は十九日大連に赴き直に告訴を提起するに至つたものである、更にこれが原因は種々の感情の蟠まりが酒の上で爆發した爲であると、右につき同署小原司法主任は左の如く語つた

本日告訴狀を受け取つたばかりで尙ほ告訴狀にも不備の點があるし相手方も大連に居るので取調べの不便を感じて居る譯で先づ證人を取調べてそれから相手方の取調べをする積りである

あツ飛行機だ
戰線勇士の興奮劑
一日の鵬程＝實に幾千粁 航空會社機の大活躍

【奉天電話】皇軍が長城線確保の爲灤東地區の支那軍を一掃し既に遵化、豐潤、玉田、開平の線以南に敵軍を壓迫し將に平津間を包圍の陣形を以て連日大捷の報を傳へて居るが、皇軍銃後の空中連絡に大活躍を開始して居るのは航空會社の〇〇機〇臺である、今や錦州を中心として長城線を越え開平、豐潤より遵化、喜峰口に至る遠くまで飛翔し傷病勇士の後方輸送、糧食の運搬、作戰聯絡等に全能力を發揮して、飛行士は連日息つく暇もない活躍振りで、一日の飛行航程は少くとも幾千粁の鵬程に達してゐる、陸上の皇軍の勇士等は各地における激戰で疲れた身體に潑剌たる元氣を恢復する興奮劑さなるのは皇軍に相呼應して作戰し占據した地方に雄姿を現すことの航空會社機の後方連絡である、第一戰線五十數方里餘に亙る皇軍陣地はかくて完全に空陸相呼應し敵軍を平津の線に潰走せしめつゝあるのだ

大連實業勝つ
6―2 對全新京の野球戰

【新京電話】新京の今シーズン劈頭を飾る待望の野球戰、本年こそ都市對抗戰出場をと、新裝鋭を集め虎視眈々として新京へ遠征し來た大連實業野球團對新京野球倶樂部戰は二十一日の日曜、風少し强き憾みはあるが初夏の陽光を一ぱいに浴びた絶好の野球日和に惠まれて新京西公園野球グラウンドにおいて擧行、兩翼のスタンドはじめメーンスタンド共にスポーツに渴えた新京のファン達で埋め盡し斯くて午後一時四十分水原（球審）正田（壘審）兩氏審判の下に大連實業團の先攻で開始、六對二を以て本シーズンの第一戰の勝利の榮冠を獲得、午後三時四十分閉戰、試合時間二時間一分

	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
新京	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2
實業	0	0	0	0	1	0	3	0	2	6

經過 ◇一回 大連中川三振藤澤投卿玉井遊卿▲新京小幡投卿淺香右前單打川上中飛失に生き淺香二壘に封殺保田中飛

◇二回 實業松木一壘强襲ゴロに出でたが二盜成らず松尾四球渡邊右飛上本三振▲新京小野右前近く單打高橋遊飛に小野出過ぎて刺殺藤戶中飛

◇三回 實業岩瀨捕邪飛野原左飛中川遊飛▲新京川上弟三振杉田右飛小幡二卿

◇四回 實業藤澤遊擊後方にテキサス玉井引續き三度バントに失敗アウト松木右飛松尾打者の時藤澤二盜せしも松尾右飛▲新京淺香遊卿川上兄遊卿保田遊飛

◇五回 實業渡邊左飛上本死球直に二盜岩瀨の二卿に三進野原遊卿が內野安打となり上本生還野原二盜中川投卿したが先づ一點を先取▲新京小野遊卿高橋一飛田中（藤戶の代打）右飛

◇六回 實業（此回新京投手藤井代る）藤澤左飛玉井投卿松木二卿▲新京（實業投手因藤に代る）藤井一邪飛杉田投卿小幡中前單打を中堅手ハンブルして二進したが淺香三振に了る

◇七回 實業松尾二飛渡邊左前にライナー性單打上本打者の時捕逸に二進上本四球因藤亦ストレートの四球に一死滿壘となり野原第一球を三遊間に單打し渡邊上本勇躍生還因藤二進中川打者の時投手暴投に走者二三進中川四球に再び滿壘となり（新京再び高橋投手となる）藤澤二卿に中川封殺される間に因藤生還野原三振藤澤二盜したが玉井二卿に止んだが三點を擧ぐ▲新京川上兄二壘左のゴロ單打に出でたが保田中飛小野三振高橋打者の時二盜したが投手の牽制球に刺殺

◇八回 實業松木投卿松尾遊擊強襲單打渡邊四球に走者二、一壘に據つたが吉田（上本の代打）捕邪飛に松尾三進したが因藤右飛▲新京（實業安藤弟三壘に入る）高橋遊直球田中四球藤井又四球に續き有望と見えたが杉田三振小幡三卿に終る

◇九回 實業野原二壘寄り內野單打、中川バントし捕手惡投に內野單打となり一壘に生き藤澤のバント良く二走者を進壘玉井の遊飛落球に野原生還、捕逸に走者二、三進の後松木中前單打に中川生還玉井三進したが松尾中飛に玉井本壘を衝いて憤死▲新京淺香四球川上兄三邪飛保田捕邪飛に戰ひ既に了つたかの如く見えたが小野右中間に大飛球を揚げ之を追つた松尾、藤澤球に屆かんとして衝突松尾一時球場に人事不省となり淺香、小野一擧生還二點を返したが（五味川右翼に入る）高橋三振に惜しくも止む

實業

川	澤	井	木	尾
中	藤	玉	松	松
左	中	二	一	右

[illegible]

新京

[illegible]

松尾選手元氣

【新京電話】大連實業團對新京クラブ野球試合中藤澤選手と衝突し一時人事不省に陷つた松尾選手は直に醫師の手當で蘇生したが左額面に全治二、三週間の擦過傷を負うたもので大したこともなく元氣で一同と共に宿舍に歸つた

實滿兩軍旅程

新京遠征中の大連實業團は二十二日朝歸連の筈であつたが日程變更の上二十二日撫順において全撫順と對戰二十三日朝歸連することになつた、又撫順遠征の滿洲倶樂部は豫定の如く二十二日朝八時着列車で歸連する

大連滿倶敗る
8―7 對全撫順の野球戰

大連滿洲倶樂部對全撫順の野球戰は二十一日午後三時より撫順永安臺野球場において開始したが撫順は[illegible]より撫順の當り物凄く第一回早くも五點を擧げ續いて第二回一點更に第五回二點を加へたるに反し滿倶五回裏滿壘の好機を逃へ二點撫順は回の七點を奪取して肉薄したが後援續かず八對七で滿倶惜敗した

慶應勝つ
9A―6 對立教野球戰

【東京二十一日發國通】慶應對立教野球戰は廿一日午後二時二十六分から神宮球場にて橫澤（球）藤田、伊丹（壘）三氏審判の下に立教先攻で開始、終始打擊戰を演じ結局九A對六で慶應勝つ、バッテリー（立教）菊谷、鹽田、宮崎、別井、百瀨（慶應）塚越、二宅、小川スコア左の通り

立教	2	4	0	0	0	0	0	0	0	6
慶應	1	0	8	0	0	0	0	0	A	9

閉戰四時三十七分

工大勝つ
13―12 對醫大野球戰

旅順工大對奉天醫大の野球戰は二十一日午後二時半より旅順運動場において井上（球）飯島、佐田（壘）三氏審判工大の先攻で開始、十三對十二の接戰で工大の勝となる、閉戰五時二十分

奉天醫大	司	岡	數	原	尾	本	香	柳	島
	庄	宮	佐	中	松	福	朝	青	小
	2	5	1	6	8	3	7	8	4
旅順工大	甲	田	竹	藤	山	木	澤	尾	田
	愛	柴	佐	伊	龍	佐	稻	松	前
	8	7	1	2	6	5	3	4	9

旅順徵兵檢査
例年より良好

二十日旅順第一小學校において擧行された本年度徵兵檢査は既報の如く受驗總數百九名にて此中には現役志願者六名あり檢査の結果甲種合格二十九名、現役志願者四名、第一乙種十二名、第二乙種二十九名、丙種二十七名、丁種六名にて例年に比し體育の向上著るしく良好な成績を示し又沿線各地と比較の結果は旅順に於ける本年の徵兵檢査は非常に優良であつたと

廣島愛知園藝即賣會

大連市社會館分館庭木仙人掌、蘭、萬年青、各種即賣會は連日豫想外の人氣を博し其御禮として本日廿二日を日延とし最後的割引即賣致しますから是非今一度御遊覽を御待受して致ます

奉天、承德間
僅か三時間
便利な航空路

【奉天電話】熱河省と云へば蒙古の如き荒漠たる砂漠で長城一帶には山嶽が重疊して居る地方だから交通は不便であるかの如く考へられるが皇軍の熱河攻略によりこれは一掃され、航空路によれば奉天から錦州を經て約二時間半乃至三時間で承德に達することが出來る一方陸上から奉山線、錦州から北票線により承德に向へば午前五時に出發すると一日で承德に到着することが出來、昔の如く交通に對しては省民はより一層惠まれることになつた

州外中等校
武道大會
撫順中學で

【撫順電話】州外中等學校武道大會は二十一日午前九時から撫順中學道場に於て開始された、參加校は奉天、鞍山、安東、撫順の各中學と新京商業、撫順工業實習所の六校で、柔、劍道同時に開始され盛況を呈したが、柔道は奉天中學劍道は撫順中學の優勝となり、總裁優勝旗を授與された

小泉八雲の
記念館起工

【東京二十一日發國通】文豪故小泉八雲（ラフカディオ・ハーン）の遺品や遺稿を保存して永久にその風格を偲ぶため氏の終焉の土地松江市に記念館を建設しようといふ計畫が幣原喜重郎男、市川三喜博士、内ケ崎作三郎氏等十二氏の發起によつて進められてゐたが山口數造氏の設計にかゝる記念館の模型も二十日に出來上つたので愈々松江市の八雲舊居の隣接地に六月中旬から起工の筈である

白晝大膽な
三人組强盜
邦人宅へ押入

【奉天電話】ギャング橫行の奉天市然も二十一日午前十一時の白晝大膽にも三人組の强盜が十間房の邦人高辻興平方に押入り二名は拳銃を一名は出刄樣のもので主人興平を脅迫の上細紐で縛り上げ金側懷中時計一個、金票六圓を强奪し逃走したので目下所轄署で犯人嚴探中

消組家族會

滿鐵消費組合では二十一日午前九時より星ケ浦星乃家で中央、各分配所合同で社員家族會を開催、餘興、假裝行列等の催しに和氣藹々大盛會裡に午後三時散會した

けふのスポーツ

▲陸華對工華蹴球戰 午後四時半より大連運動場で
▲第一回ラッキー・ボール大會 午後四時半より伏見臺、常盤兩小學校球場で

ラッキーボール大會成績

本社後援玉澤運動具店主催の第一回ラッキー・ボール大會二十一日の戰績左の如し

▲入船倶樂部10―3常盤倶樂部
▲金融倶樂部9―7入船倶樂部
▲昌和倶樂部10―2聖和倶樂部
▲大連檢車區6A―5若葉倶樂部
▲東倶樂部（棄權）若狹倶樂部
▲昌和工業6―3郵便局小包係
▲Z倶樂部8―2法政倶樂部

關東廳管下の警察官の異動は滿洲國入りの補充と警視二名增員に伴ひ必然的に行はれるが、その時期が何時ごろであるかは浮草稼業の官吏にとつては大なる關心事であり、榮轉、左遷の悲喜劇を目前に控へて署長級、主任警部級は早くも浮腰立つて椅子の掛け工合が頗る落ちつかない。

◇

林警務局長が十九日新京から歸旅したからソラ發表だッ……と二十日一ぱいは首を長くして待つたが音沙汰がない「俺は當分動かぬよ」と自らを慰めたり、さうかと思ふと名刺の注文を取消したり宮仕への悲哀を隨所に描き出してゐる。

◇

そんな空氣の二十一日轉、末光高等主任が一葉の辭令を手にして高等係室へ驅け込み「オイいよ〳〵辭令が來たよ」と叫んだ係員一同御榮轉ですか――と主任を取り卷く、末光主任がおもむろに辭令を開けて見ると「赤十字正社員」の辭令に一同ダア―。

颱風圏內 (7)

畑耕一作　山田喜作畫

狼火の前（七）

勁三は或る焦躁を強ひて笑ひほぐしたが、

「挑戰か。面白いな。僕は挑撥を希望したが、君と互に爭ふことも、また面白い。それは僕の「事業」に反撥的な活氣がつくからだ。君の挑戰によつて、一層面白い世界が現れる。樂しめる。君は舊友だ。そしてこの仕事の上では先輩だ。師匠格だ。對抗することは心苦しい。が、戰ひを宣せられて、そのまゝ引込む譯にはいかない。大いにやらう！明日から毎日の勝負だ。いや、明日からどころじやない。もう昨日から君には挑戰されてたのだ。僕は、ちやんと知つてゐる。あの甲斐の若い後家さんを襲つた僕の部下は、君から結構なアッパア・カットを頂戴して、折角の獲物を奪ひ返されてしまつた。うむ、そのお禮をいふことを忘れてゐた」

毘也は石像のやうに冷靜に、

「さうかれ。あれが僕だとわかつてゐたかれ。――だが、僕はあれには挑戰の意味つていふよりも、ほかの理由があつてやつたことなのだ。いや、しかしその理由は、極わづかな理由――僕としての或る「義務」からやつた仕事なんで、あれも挑戰の一つと考へて貰つてさしつかへはない。アッパア・カット――なるほど、さうだつたな。確かにアッパア・カットだつた。僕はほんの少々拳鬪を學んだだけだがそしてくだらない眞似はしないつもりだつたんだが、なにしろ咄嗟の場合なので一寸手使つて見たんだよ。君の部下としては意氣地がなさ過ぎたれ。すぐウンとぶつ倒れてしまつたからな」

「あいつは僕の部下では、相當腕つ利きなんだ。そして君を崇拜してゐる男だ。アッパア・カットを喰ひながら、相手が君だと見拔いて、こりやあ叶はないと觀念したといつてゐる」

「僕を崇拜する？馬鹿な奴だ。有難迷惑だ。――いや、迷惑つていへば、奴はすつかり僕の服裝を眞似てゐやがつた。怪しからん話だ。その點で僕は奴をしばらく僕の「檻」へ叩き込んでやらうかと思つたのだ。向後あんな眞似をしやがつたらもう許さない。その事を奴に傳へて置いてくれ給へ」

「さうか……。しかし、奴はやつぱり君を偉いといつてゐるよ。それじや天岸のはうへ行つたらどうだと笑つてやると、奴は眞顔で、使つて頂けるなら一つ働らきいたしますがといつてゐた」

「すると、君は裏切者を飼つて置くことになるな。危いぞ」

「むゝ、さうかも知れない。だがあいつは憎めない男だ。正直――僕達に、こんな言葉は使へないがあいつはあけすけで思つたまゝを口に出す飛んだ愛嬌者だ。憎めない男だ。君が使つてくれるなら、君の方へ引き渡していゝ」

「僕には、今の一團で澤山だ。一人も團員を殖やす必要はない。いや、僕の仕事は、實は僕一人で十分なのだ。――とにかく奴に傳へて置いてくれたまへ。向後あゝした、僕を眞似るやうな、僕にまぎらはしいやうな仕ぐさをすると、絶對に許さないといふことをな」

毘也は、鐵梯子のはうへ歩いた。

「――天岸」

と、勁三は呼びとめた。

「なんだ？」

「君と僕とは、どうしても提携できないものかな？」

「その言葉の前に、僕は君が、君の「事業」といつてゐるものを擲棄するといふ言葉を聞きたいのだ。僕の挑戰は、君の「事業」と僕の仕事との勢力爭ひではない。君が以前の君に戻したい――そのための挑戰なのだ。僕の目的は、君をその「事業」から絶望させたいのだ」

滿日俳壇

蛙　島田靑峰選

小蛙の浮み上れる水輪かな　大連　川上君枝

雨となる水の暗さや蛙鳴く

蛙鳴く庵に泊りを重ねけり

帶ときて軽き疲れや遠蛙　ハルビン　安井青杵子

遠蛙更け靜まりし驛ともし

山の灯の一つは消えて蛙鳴く

廻廊の灯のさび〳〵や蛙鳴く

蛙鳴くや病舍へ續く長廊下　大連　大内爽水

提灯に蛙聞きつゝ家路かな　大連　野木見豐

洋館の朝の靜寂や蛙鳴く　香川縣　高木宏影

汽車降りて歸る夜道や蛙鳴く　小平島　富部翠秀

お祭の太鼓の音や鳴く蛙　大石橋　菊田南陽

病院の裏の小池や蛙鳴く

新刊紹介

▲**東京帝國大學五十年史**　服部文學博士を編輯主任とし四年有餘の歲月を費して完成された記念出版である、上下二卷二千七百餘頁の浩瀚なもので能く東大の沿革を詳知し得ると共に亦我邦最高教育の進歩の跡を窺ふに足る（東京帝國大學、非賣品）

▲**東亞**（五月號）日滿支經濟の再建が問題になつてゐる時高木氏の「滿洲の經濟建設に伴ふ對支經濟政策」は時宜に適したものである「精神なき滿洲國」は滿洲の建設基礎工事に直接當られた笠木氏の意見發表されたもので滿洲國森林經營綱試案、日支の關稅協定はどうなる、等輯錄されてゐる東京市麴町區山下町一丁目一番地東亞經濟調査局發行價五十錢

▲**警察協會雜誌**（五月號）關東廳警務局内南滿洲警察協會發行、價三十錢

▲**朝鮮**（五月號）最近に於ける鮮滿貿易に就て（山澤和三郎）對滿貿易に就て（賀田京城商議會頭）朝鮮と滿洲との金融關係（澁谷鮮銀調査課長）等々朝鮮總督府、價三十錢

▲**農業の滿洲**（四月號）農業經營講話（木村修三）滿洲の果樹害虫（近藤鐵馬）胡麻の栽培、ケシの露病、採蜜養蜂、大連市常盤町二番地滿洲農事協會發行價三十五錢

▲**健康の光**（六月號）本號は特輯號として「趣味と健康」に關し醫學者の觀たる健康と趣味、趣味者が語る「健康生活」等の保健に資する記事を以て埋めてある（東京市麴町區飯田町六丁目二十二番地健康之光社發行）價三十五錢

▲**聯盟脫退記**（竹内夏積著）著者は松岡全權と行を共にして東京出發から脫退に至るまで常に全權の側近にあつて親しくその言行を見聞した、晴れの會議席上の全權は固より私行私語の全權にも影の形に添ふ如く附隨してゐた、その片言隻語も聞き漏さずその顏面筋肉の一微動をも見逃さなかつた、全權と感激を共にして喜憂を分つたのである、而して歸朝、未だその感激の冷めざる中に、筆を呵して一氣に書き飛ばしたのが此一卷である、記錄の上を辿つた文でなく、親しく耳聞目睹する所を書き綴つたので、しかも著者の達筆は此間の情緖光景を明瞭に畫きて紙上に躍如たらしめてゐる、よく讀者を魅了してその境地に誘ひ込み、一度卷を繙けば終く能はざらしむるのも尤もである、試に目次を見れば第一「十三對一」から「四十二對一」へ第二聯盟理事會經過、第三聯盟總會、第四脫退への十九國委員會、第五脫退の聯盟總會で、附錄としては松岡全權の獅子吼中の獅子吼として知らるゝ「十字架日本」の大演說を特に英文のまゝにて載せてある、すべて此の間に議事の經過と松岡全權を主として他の全權隨員の日常生活や及び日本全員團の空氣感情など極めて自然に生きた如くに書き出してある、誠に得難き文獻といはればならぬ、東京市京橋區銀座四ノ一立命館出版部發行、價一圓五十錢

▲**最新フランス語講義**　最近我が邦に於て凡ゆる方面にフランス語の研究熱が熾烈になつて來てゐるが、この時に當つて、外語學院出版部から佛蘭西語講座全六卷が公にされたことは誠に時宜に適した有意義な一大事業である、本講座は發音、文法、譯讀、作文等が系統的に有機的に不卽不離に連絡を保ち懇切丁寧な詳述の下に漸次進んで行くために、ずぶの初學者も容易に獨習し得られるし、又現在學びつゝある人々にとつては良き參考書ともなる、なほ特別講座が挿入され、フランス文化全般を知る上にも好參考資料である、執筆者諸教授は現今本邦に於けるフランス語界の最高水準、東京外國語學校の六教授で絕對に信賴し得る本講座である、ことは今更喋々するを要しまい（價一册一圓二十錢、全六册七圓、東京市神田區今川小路二ノ四、外語學院出版部）

▲**書誌學**（第三號）東京市牛込區白銀町二九番地書誌學社發行、價五十五錢

▲**黄金國最近の實相**（濱田紫山著）黄金國とはとりも直さずアメリカである、危機にある日米關係にあつて、彼等は日本と戰はざるに非ず、戰ふ事が出來ないのだと著者は崩壞沒落の過程にあるアメリカ最近の實相を遺憾なく暴露してゐる（價卅錢東京市四谷區新宿二丁目五四改進社）

帝國生命の最近業績

最近數年間に於ける生保界の募集難は屢々傳へられてゐるが、帝國生命の活況は斯界注目の的になつてゐる、同社の最近新契約は純增加二億圓を算し本年五月契約高七億を超ゆるに至つた、同社は今春創業四十五周年を迎へたが、昨年末に責任準備金一億千三百五十萬圓、加入者利益配當準備金一千三百七十萬圓を計上することが出來た、一方又被保險者健康增進施設を有し、その徹底的奉仕に對して利用者極めて多く悠々たる態度で進展してゐる

皮膚病と手當

寒い間内に潛んでゐた皮膚病も新綠の頃になると色々の形で皮膚面に現はれる、皮膚は常に淸純を保ち萬一皮膚病に犯された場合は直ちに治療を加ふべきである、東京芝田村町東京藥院發賣の皮膚病退治テーム水は凡ゆる皮膚病の原因を討究して作られたもので殺菌、鎭痛、消毒、收斂の各作用が優秀で且つ刺戟の伴はぬ水藥で治癒が迅速確實であるから到るところで好評である

非常時日本の新種保險

非常時日本の軍人保險として戰友共濟保險、護國養老保險が愈々五月中旬より發賣開始される、兩保險は何れも現役在鄕の陸海軍々人のみを被保險者とする本邦唯一の無診査養老保險で、低廉なる保險料を以て平戰兩時に亘る帝國軍人の福利增進を圖つたものである、兩保險は徵兵保險事業の創始者たる第一徵兵保險會社によつて發賣されてゐる

講談倶樂部（六月號）

名流訪問寫眞記事「ユーモア歌謠繪卷」栗島、飯田の兩美形の「淺草見物」の寫眞記事があり本文では「熱河討伐從軍記者座談會」、「一春のリーグ戰をめぐる野球界噂話」と「大相撲面白百話」新載物では野村胡堂の「肉彈の美女」野村愛正の「嘆きの花園」以下「討たれぬ仇」（默禪）「二人泥棒」（出中純）「老博士と女の手」（阿部德藏）長篇の探偵物で橫溝正史の「幽靈騎手」等がある

富士（六月號）

眞山靑果氏の力作「戰はこれからだ」「痛快奇拔飛切面白讀物選」小島政二郎の新版義士傳はいよいよ佳境に入り、水守氏の「青春の鬼」水蔭老の「狐若衆十三變化」於菊吉氏の「桂小五郎」鈴木彥次郎の「熊谷陣屋」又「すてうり勘兵衞」「蒼眸黑眸」その他連載物がある

キング（六月號）

大增頁で六百三十二頁の大物、新載物「萬五郎靑春記」「3・3・3の秘密」「大人漫畫大レヴュー館」「淺草和音水天宮漫畫のぞ記」「面白繪讀本」「陣中餘話」「ハーゲンベック大サーカス見物記」「メキシコ高原の快男兒」「海軍見物」「菊池寛氏縱橫談」等々

純國產　太平レコード

タイヘイレコード社が五月新譜として發賣した流行歌「旅は遙かよ」「吹けよそよ風」の二曲が俄然白熱的好評をうけてゐる「旅は遙かよ」はブルース調四分の二拍子のもので「吹けよそよ風」はトロット調でメロデーが良い

婦人倶樂部（六月號）

第一附錄「流行新型夏の子供服婦人服」は（作り方、型紙六十種、新發明卷尺式洋服型紙擴大器）記事は「誘惑と家出についての座談會」「光榮に輝く女發明家岩田敏子さんの苦節十八年物語」「愛兒の上手な育て方座談會」など、創作は菊池寛の「明眸花」吉屋信子の「女の友情」久米正雄の「月よりの使者」長谷川伸の「長兵衞手錠獄」など、「午後の七後の時計が鳴ると」實用記事は「名士の奧樣御自慢の初夏向お手料理」「一木の叢染め」等々

滿洲日報
五月廿一日發行
發行人 鈴木昇
編輯人 橋本喜代治
印刷人 本村武盛
大連市東公園町三十一番地
發行所 株式會社滿洲日報社

玉田方面の沈、宋兩軍 北平方面へ敗退
皇軍に全く包圍されて

【錦州にて白石特派員二十日發】先きに玉田を勇躍占領した松田部隊は恒岡部隊と協力し北方彝山鎭東方二十粁の地點に二十日夕刻肉薄し交戰中の服部部隊第○○隊相呼應し、豐潤鎭方面に到り同地東南方十二粁の地點にて頑强に抵抗する沈克、宋哲元軍に對し攻撃中にて同方面の敵は今や全く皇軍の包圍網に包まれ進退谷まり續々と北平方面に雪崩を打つて總退却中である

追撃の手を緩めず
皇軍各部隊何れも前進

【新京電話】坂本部隊は依然追撃の手を緩めず敵を急追して居るが松田部隊を合せ指揮して平谷東北方一里にある彝山鎭に、又服部部隊は薊縣に進入したが、二十日早朝自動車部を以て北平街道を三河方向に進撃せしめ主力はこれに續行した、なほ興隆縣方向より山岳地帶を踏破して關内に進出した鈴江枝隊も亦二十日薊縣に到着し服部部隊の隷下に合した

豐潤方面戰の跡
皇軍は輕傷者ばかり
河野飛行士歸來談

【錦州にて白石特派員二十日發】豐潤の皇軍占據後、最初の民間飛行を行ひ二十日午後二時錦州に歸來した河野機の河野飛行士は語る錦州から綏中、建昌營を經て豐潤に到り、所定の任務を遂行したが、皇軍は豐潤入城と共に大部隊が前線に出動した、歸還飛行の際は傷病兵を輸送するはずであつた處、山海關までトラックで後送した後であつた、今回の戰ひにおいて負傷したものは輕傷者ばかりで總て建昌營からトラックで送られて居る、豐潤の支那軍陣地は堅固で頑强に抵抗した跡が歴然としてゐる、支那軍の後退後市街は全く常態に恢復し支那軍の苛斂誅求に苦しめられた、住民は皇軍の入城を心から喜んで、日滿兩國旗を掲揚して吾々を歡迎し、言葉は通ぜぬが動作によりこれを知ることが出來た、豐潤の市街はその名の示すが如く實に豐かな所で山もあり氣候もよく農作物も豐富で麥の芽はよく伸びて居たが何れの山々も青々として氣持がよい

天皇陛下御返電
二十日米大統領に

【東京二十日發國通】外務省發表＝天皇陛下よりルーズヴエルト大統領に對し二十日午後四時左の如き御返電を御發送遊ばされた

朕ハ貴大統領カアメリカ政府ノ主張トシテ朕ニ送ラレタル電報ヲ本月十七日受領セリ

朕ハ貴大統領カ世界平和ヲ確立シ世界的不況ヲ除去セムトスル目的ヲ以テ發セラレタル今回ノ通告ニ對シ謝意ヲ表スルモノニシテ朕ノ政府ニ對シ該電報ヲ下附シ之カ慎重審議ヲ命シタリ

十里舖に 陣地構築
わが空軍爆撃

【天津二十一日發國通】十九日わが軍の密雲占領により後退した敵は密雲南方三十里の十里舖に堅固な新陣地を構築頑强な抵抗を續けてをり二十日早朝來わが陸軍機は敵の牛欄山陣地及び左翼部隊に對し猛烈な爆撃を加へつゝある

西部隊主力 密雲入城

【新京電話】西部隊の主力は十九日密雲に入り、來るべき次の行動の準備をなしてゐる

薊縣占領經過

【錦州二十日發國通】坂本部隊は敗敵を追撃し十八日夜玉田豐潤間に主力を集結し服部部隊並に松田部隊も石門鎭西方地區に集結して居る、服部部隊に屬する米山枝隊は十九日午前六時三十分早くも薊縣を占領した

王永清軍 多倫到着

【新京電話】劉桂堂は護國軍を解消して東亞同盟軍を編成し十九日各方面にその通電を發したが、李守信軍は十二日王永清軍は十三日それぞれ多倫に到着し、爾後の前進準備を整へて居る、沽源には湯玉麟軍、馮占海軍の約二萬、赤城には孫殿英の隷下部隊の一部約一萬と、檀自新軍約二千があり、なほ張家口には傅作義軍の約一萬が駐留し虎視眈々として再度熱河省内に侵入すべく機を窺つてゐる

中央黨部會議で 北支對策を決定
于學忠等に指示電報

【南京二十一日發國通】汪精衞、居正、羅文幹、陳果夫、朱培德等は二十日午後二時中央黨部會議を開催、對河北問題について重要協議を遂げた結果、軍委員會、行政委員會の名を以て于學忠、周龍光（現在天津市長）に對し鎭懾辦法について指示電報を發する所あり午後四時散會した

藏相は無條件で飜意
確信を深めた政府首腦部

【東京二十一日發國通】齋藤首相は二十日午後八時一色別莊に入つたが、堀切翰長は午後八時十分齋藤首相を同別莊に訪問懇談同十時歸京した、右會見の結果、首相は二十一日歸京二十二日早朝若しくは午後、高橋藏相と會見、最後の結末をつけることになつた、同時に政府は適當の形式を選び高橋藏相より留任の意思を表明し一般の誤解を氷解せしむる模樣、尚政局今後の推移を左右すべき高橋藏相の心境に關しては政府首腦部は留任の確信を深めたものゝ如く、卽ち齋藤首相の園公訪問の結果、藏相の留任は固より、非常時國難の打開に一路邁進すべきものとの決意を固めるに至つたので、二十二日の齋藤首相、高橋藏相の會見に對し無條件留任を見るものとの確信を持つに至つた

阿南侍從武官離津

【天津二十日發國通】阿南侍從武官は支那駐屯軍慰問の聖旨並びに令旨傳達の重大使命を終り時局柄北平行きは中止され二十日午後一時中村軍司令官桑島總領事以下の盛大な見送り裡に裝甲艇で離津された

成行きを靜觀
政友會の對政局態度

【東京二十一日發國通】政友會は高橋藏相昨今の言動より見てこの際今後の政局に對する黨の態度につき考慮を拂ふ必要ありとなし、二十日午後本部に參集、之が善後策につき協議したが、大體の意向は藏相が愈々留任に決したからとて直に黨出身閣僚を退却せしむることは如何にも高橋藏相を政爭の具に供したとの非難を蒙ることになるから暫くその成行を靜觀し明年度豫算編成に至つて飽迄大の議會に臨むの態度が明瞭となつた場合は政策問題を以て現内閣と堂々たる爭ひ斷然現内閣との絶縁を決意し、鳩山、三土兩相を退却せしめ、今後時局に對する黨の政策綱領を天下に發表して愈々重大なる決意の下に議會に臨み正面衝突の覺悟で正々堂々の陣を張り信を國民に問ふべきだとの意見が有力となつた

聯合艦隊を 常備に
各戰隊編成替へ

【東京二十日發國通】海軍の艦隊編成は從來第一艦隊並に第二艦隊を常備艦隊とし之を總括する聯合艦隊は臨時的のものであつたが、種々と不都合を生ずるので今回之を變更し、聯合艦隊を常備艦隊としその下に第一、第二、第三艦隊を置くことに決し二十日より實施された、之と同時に第一艦隊の第三戰隊を第七戰隊に、第二艦隊の第五戰隊を第六戰隊に、第一遣外艦隊を第十一戰隊に何れも轉入、第二十七驅逐隊を以て第十戰隊とすることになつた、これに從ひ二十日左の如く長官及び司令官が發令された

正四位勳一等功四級大將　小林躋造
補聯合艦隊司令長官兼第一艦隊司令長官

第一遣外艦隊司令官少將　坂野常善
補第十戰隊司令官

第五戰隊司令官少將　市村久雄
補第六戰隊司令官

第三戰隊司令官少將　鈴木義一
補第七戰隊司令官

第一艦隊司令長官を兼職とする親補の御沙汰あり、よつて同大將は目下海上勤務中につき親補式を行はせられず内閣より海軍省を經て右官記を傳達された

英、米、蘇の對支那 經濟戰尖鋭化
上海方面で蘇貨排斥

【上海特電二十一日發】南京よりの情報によれば西南政務委員會は二、三日前突如廣東海關長に命じロシア商品の輸入を禁止せしめた、海關當局は右委員會に命令權なき故を以て國民政府財政部に指令を求めて來た、事極めて重大なりとして財政部より目下在米中の財政部長宋子文氏にこれを報告對策を協議中であるが、消息通は左の如き觀測を下してゐる

西南政務委員會は曩に東支鐵道問題で對蘇强硬政策を通電して居り、之を機會に英國の籠絡さみられる陳友仁及び廣東有力者が石油其他ロシア商品の支那市場進出を防止せんがために右の命令が發せられたもので最近上海方面でもロシア商品ボイコツトが行はれる空氣があり支那における露對英米の經濟對立は漸く尖鋭化せんとする傾向が著しくなつたと

瀧川教授問題の 文相の態度當然
首相、政府の決意表明

【葉山二十一日發國通】目下教育界の重大問題となつてゐる京大瀧川教授問題に關し齋藤首相は左の如く斷乎たる政府の決意を示した

政府としては文相の主張が妥當でそれが貫徹される事を希望する最近大學では頻に學問の自由を主張してゐるが、之に對して文相としては第三者からの批難もある、學校關係の人事について絶對の權威を持たねばならぬ、事教育に關しては文相は陛下に對し責任を負ひ奉る以上斷る問題につき斷乎たる態度を持するは當然である

不可侵條約と 軍縮實現を期待
國府、米大統領に返電

【南京二十一日發國通】國民政府主席林森は米大統領ルーズヴエルト氏の提案に對し十九日午後十時次の如き返電を發した

貴大統領より余及び一般國民に宛てられたる通牒は吾人の齊しく喜んで拜誦する處である、若し世界の平和を保障せんとすれば須らく各國が協力して相互侵略の不法を防止する要がある、この目的を達するには、先づ各國が軍備を縮小するは勿論、これと共に不可侵條約を締結しなければならない、一般世界の國民國を希ふ者は現下時局の恢復を望んで止まない所である、今回開催せらるゝ世界經濟會議及び軍縮會議に關しても吾人は深甚の注意を拂ふものであり、殊に中國は目下被侵略國の立場にある關係上一層軍縮問題に關しては一言なかるべからず、優秀なる武器及び强大なる兵力を以て壓伏せなければならないわが國の立場に想到する時實にいひ知れぬ恨みがある、敵國の侵略を受けたる國家はその政治及び經濟組織が根本から動搖を受けるに極つて居りその實例はわが國である、如上の理由により各國が今度不可侵條約を相互に締結し軍備の縮小を計ると聞いて吾人は双手を擧げて贊成するもの

關東廳の人件費 整理の餘地少し
經常歳出の約一割

關東廳の人件費、事務費が幾何の歳出額に達するかは、當該經費に多額を要すると稱せらるゝ關東廳において機構改正の説も行はれてゐる際頗る注意さるゝ事項であるが、法院、刑務所、警察署、教育機關、各種産業試驗場、海務局並びに專賣局及び遞信局の官業機關を除く本廳關係の經常歳出は八年度豫算において百四十四萬七千餘圓で、その内容は左の如くなつてゐる

俸給六十四萬八千七百九十五圓（親任一人、勅任四人、奏任事務官十六人、秘書官一人、理事官四人、視學官一人、警視一人、技師八人、翻譯官一人、判任屬百二十七人、觀測所書記一人、視學八人、警部十一人、技手六十五人、翻譯生六人、稅務吏三十六人、警部補六人）事務費七十萬二千四百七十四圓（廳費十八萬九千四百三圓、各所修繕五萬六千九百五圓、旅費十一萬六千三百二十二圓、囑託員雇員傭人諸給與二十六萬五千六百五十八圓、交際費接待費三千五百四十七圓、其他七萬千百四十三圓）機密費九萬五千四百十八圓

右の内事務費中の諸給與に依る實際上の人件費は手當、給料加俸等で人員内容は實に左の如き多數に上る

囑託員十二人、事務員百二十人民政署稅務吏十九人、製鹽監視二十四人、技術員十二人、守衞四人、給仕二十七人、小使四十五人、厨夫二人、職工二十三人、運轉手八人、馭者五人、車馬夫七人、交換手六人、助手一人、測夫四人、煖房火夫十二人、徵稅人六人、計夫九人、掃除夫九人、雜役六人、臨時傭人延人員）二百六十六人

以上に依りて本廳の諸機關は運用されてゐるので各民政署及び新京東京兩出張員、出張所は無論此中に包含されてゐる

而して歳出臨時部に屬する國勢調査費五萬八千餘圓及び官有林野整理費六萬千餘圓、租稅制度調査費一萬七千圓餘は全然特別の機構に依るものであるが、其事務は恰も本廳と同一の狀態において行はれてゐるので人件費と事務費は左の如くなつてゐる

（國勢調査費）俸給七千七百四十圓（屬四人）廳費八千八十圓雜給雜費四萬二千五百二十八圓（内雇員三十人、傭人外十二人）

（林野整理費）俸給一萬二千七百四十七圓（技師一人、屬一人技手四人）廳費三千五百八十五圓、雜給雜費四萬四千八百四十六圓（内雇員十五人、傭人延人員一萬二百十人）（租稅制度調査費）俸給九千五百二十五圓（理事官一人、屬二人、翻譯生一人）廳費雜給雜費七千七百二十五圓（内雇員一人）

本廳機構に屬する一切の經費は經常歳出の約十分の一に該當し尨大なる警察費等と比較すれば決して巨額のものではない隨つて機構改正の行はるゝ場合と雖も整理の餘地を多分に望むことは不可能で其節減額の如きも大したものではあるまいといはれてゐる

熱河新風景
武藤夜舟少佐の繪と感想
近日紙上より連載

軍人畫家として陸軍部内に唯一人の夜舟、武藤富次郎少佐は麻布第三聯隊に廿三年も在任した快男兒だが昭和六年末新聞班に轉じ、今度少佐に昇進して退役し、今後は只管軍事畫家として皇國の爲めに精進することになつたのである、夜舟少佐は平福百穗門下の逸材で帝展にも入選し「陸軍大將は認めないが軍事畫家なら……」といはれるほど戰爭畫には自負心を持つてゐる、さきにも滿洲、上海の戰線に立つて得意の彩管を揮つて歸京し、その繪は畏くも天覽の光榮に浴した、今度丸腰となつたのを機會に過般再び來滿、直に熱河、長城の戰線に進出して熱河新風景を大にものすべく出發した、本社はこの際特に同氏に乞うて、その各地における獨特のスケッチ並びに見聞、感想記等を近日より本紙上に掲載し以て紙上更に花を添へることにした（寫眞は夜舟少佐）

丁滿洲國公使信任狀捧呈

過般着任せる駐日滿洲國初代公使丁士源氏は十八日午前十一時半宮中に參内、天皇陛下に親しく拜謁仰付られ信任狀を捧呈した、寫眞は麻布の公使館より參内する丁公使（左）

日下内務局長

關東廳内務局長日下辰太氏は日滿通信會社その他の事務打合はせの爲安永課長と共に滯京中であつたが、二十一日午前八時着列車で歸任した

奉天造兵所
作業開始祝ひ

【奉天電話】株式會社奉天造兵所は昨年創設されてより會社内部の整頓に努めつゝあつたが、愈々二十日より一般作業を開始するに至つたこれを祝ふため作業開始祝賀會を開催し日滿官民多數を招待し午前八時より午後三時まで工場内の作業狀況を縱覽せしめたが現在工場には約一千數百名の職工（内日本人二百數十名）が作業に從事し各種兵器の外鑄物農具等の副生産品を初め自動車の組立、修繕等をなす筈

であり、啻に紙上の意見でなく必ず實行せらるべきを衷心から希望するものであり、この目的達成のため貴大統領の御盡力に俟つ事大なるものがある

ばいかる丸

二十二日午前七時大連港外着豫定

人事

▲山下太郎氏（日滿漁業取締役）二十一日午前八時着列車で來連ヤマトホテル投宿、二十二日のうすりい丸で離連の筈
▲齋藤茂一郎氏（南昌洋行主）同上ヤマトホテル投宿
▲神保信吉氏（新義州電氣社長）同上遼東ホテル投宿
▲土橋光太郎氏（京城帝大教授）滿洲醫學會出席の爲同上遼東ホテル投宿
▲峰岸清之氏（拓務評論主幹）同上遼東ホテル投宿
▲菱田靜治氏（前滿鐵秘書役）同上ヤマトホテル投宿
▲田中千吉氏（元大連民政署長）同上
▲日下辰太氏（關東廳内務局長）同上歸任
▲大阪女子師範學校生徒四十名同上來連
▲太田久作氏（鐵路總局次長）同九時發はとで北行
▲宇佐美鐵路總局長夫人　同上
▲後宮淳大佐（滿鐵囑託）同上
▲中村精七郎氏（中村汽船社長）同上
▲川路守正氏（川崎汽船囑託）同十時半發列車で新京へ

蛇角

◇
反蔣また反蔣、兵變また兵變、平津地方のルツボは沸ぎる。
◇
また、頸根ツこを押へられて、「さア握手！」と來た。
◇
相手は面從腹背の支那、ウカとその手に乘るべからず。
◇
滿洲の新五色旗、華北の舊五色旗、共に飄飄。
◇
旗色の惡い青天白日旗、お蔭で靉天黒日旗となる。
◇
紺碧の空、爽かな薰風、淸淨な詳舞、そして律動。
◇
グラウンドが花園と化す五月祭

海外市況（二十一日入電）

倫敦銀塊	一九片十六分七
紐育爲替	
同　先物	一九片四分一
紐育銀塊	三三仙八分三
同　先物	三三仙八分五
孟買銀塊	五七留比四分三
スチール	四七弗四分一
アナコンダ	一二弗四分三
英米爲替	三弗八七仙八分一
米日爲替	二三弗八一仙
同　引跡	二三弗八七仙
米支爲替	二四弗四五仙

東天紅 (89)
田中純 作
林一三 畫

初夜（二）

「晶子さん、あんた、坂口の話しは聞いとるんぢやらうの」

晶子が少しにじり寄ると、松波は多少安心したやうに、話し出した。

「坂口さんのお話しと申しますと？」

晶子は訊き返した。

「俺が、今後、あんたの世話をすると言ふことだよ」

「はア。先日ちよつと、そんなお話しもございましたが……」

「そんな話しもあつた――その程度のことかね」

「はア。別に詳しくも聞かなかつたのですけれど……」

「それで、あんたはどうだね？承知しとるんだらうね」

「さア、それは、探して見れば、幾らでもあると思ひますけれども……」

「五間もあつたら好いかね」

「はア。わたくし一人ならば、五間もあれば澤山でございますけれども、これから映畫の方が急がしくなつて參りますと、いろいろ客の出入りも多くなりますでせうし、弟子なども出來ると思ひますし、さうなると、どうしても、女中の三四人は置かなきやなりませんし……」

「なるほど。さうすると、相當な家には住まなきやならんな」

「はア、どうも、無駄のやうですけれど、あまりけちけちしたことは出來ないと思ひますの」

「ではまア、家のことは、桑原と相談して、あんたの好いやうにして呉れい」

この最初の勝利は、晶子に取つて、重大だつた。家のために、出來るだけ多額の費用を出させることは、それに準じて、いろいろな出費を強いる口實を與へるからである。

「有難うございますわ」

云ふと同時に、晶子は、思ひ切つたやうに、老人の方へにじり寄つた。

と、老人は、待ち構へたやうに彼女の肩に手をかけた。そして、慾情に顫へる聲で、

「おい、寢て呉れないか」と囁いた。

「ええ。でも、まだ、もう少しお話しがあるんですけれど」

「それはまア寢てからで好いよ。あんたの言ふことなら、俺は何でも聽くつもりぢやから」

「では、ちよいと、待つて……」

老人の抱擁をほどかせると、晶子は立ち上つた。そして、靜かに着物を脱ぎ始めた。……廊下では、何時か、喧騷も止んでゐた。

晶子が默つてゐると、

「不服かね、俺の世話になることは？」

「いゝえ。不服なんぞとは、ちつとも思つてゐませんけれど……」

「それでは、どうだね、着物でも着換へたら？」

老人は性急に迫つた。

「はア、でも……」

「好いぢやないかね。どうせ、俺の世話になると決めたものなら」

「ですけど……」

晶子はわざともじもじしてから、

「わたくし、いろいろお願ひがあるのですけれど」

「何だね？大抵のことなら、聽いて上げるつもりだが」

「わたくし、こんな家でお目にかゝるの、厭なんでございますが」

「ふむ」

「何ですか、人目に立ち易うございますし、それに、いろいろ不自由でもございますから、わたくしの家にお迎へするやうにしたいと思ふのですけれど」

「うむ、いや、俺もそれは考へて居つたのだが、何處ぞに、俺の行けるやうな貸家でもあるかね」

絶好の滿洲晴れに 榮ある女性讃歌

けふ歡びの人波に埋もれた 大連運動場の五月祭

今日、われら滿洲野幾萬の女性の待ちに待つた女のまつり、五月祭を迎へる朝、拭ききよめられたやうに一片の雲もない滿洲晴れの空には五月の太陽が微笑み、吹く風は青葉のかをりを傳へて絶好の五月祭日和である、午前八時といふに早くも讓家屯方面行の電車は紅のスカートに純白のズロースも新しい小女學生のはち切れさうなよろこびを乘せて續々とつゞき、九時過ぎになるとお辨當の包を提げ、坊ちやん、孃ちやんを伴れたよきパパ、ママ、年とつたお姑様の手を引いたやさしい嫁さん、美しく着かざつた若い娘さんたちの群でどの電車も滿員の盛況で完全にお祭り氣分だ、會場である讓家屯の大連運動場は既に塵一つとゞめぬまで綺麗に掃除され、運動場の周圍には紅白のだんだら幕が張りめぐらされ、幾千と立てられた紙の小旗はハタ〳〵と風に今日のよろこびの序曲を送る

五月祭り

十時、開會を宣する二發の花火が場內にとゞろき渡る頃にはさしもに廣いスタンドも和洋とりどりの美しい女性等にほとんど埋められ バックスタンドに陣取つた女學生小學生、公學堂生徒等の

揃ひのユニホームが陽に映えてめざめるやうに鮮かで、外野の所々に咲き出したパラソルが恰度花のやう、定刻會長代理岡野助役の開會の挨拶が終つて日滿兩國旗掲揚が全員起立の裡にいと厳かに行はれ、場內の四圍から起る國歌の合唱につれて日の丸と新五色旗の國旗が役員席前メーンポールの檣頭高くへんぽんと飜へり、いよ〳〵舞踊にうつつた、先づ全市小學校女生徒の五月祭が浮立つやうな沙河口工場ブラスバンドの吹奏につれて「春が來ました、のどかな春が」と滿洲野の春の喜びを謳ふ可憐な舞踊がすむと、今度は大連青年會小學生の上品な「飛花舞」羽衣高女生の優美な「花の精」があり、公學堂女生徒の五月祭は

今回がはじめてとも見えぬ上出來、次の女子職業の「われらの國旗」は打振り打振る日の丸の美しさ、輝かしさ、小學生の兩手に花を持つて踊る「すみれ」は可憐にも優美なもの、女學生の五月祭「凍る土から芽に芽が萌えて」の流麗なバンドのメロディに一糸みだれぬ洗練された舞踊は美觀さも壯觀、しばし拍手がやまなかつた、これで午前の部を終つたが早くも立錐の餘地もないほど人、人人のスタンドで用意のお辨當を開く人々の顔はいづれも幸福とよろこびに輝いてゐた

スタンド

空は曇りなき絶好の五月晴れ、そよ吹く風はスタンドに微笑み吹いて女性總動員にふさはしい天候▲開始午前十時までにメーン・スタンドもバックスタンドも立錐の餘地なしの盛況▲昨夜の五月祭ラヂオ放送のドラマ中の「五月祭りは滿鐵運動會なんかの比ぢやない」と云ふ對話に對しそれ等の御當人この盛況を見て口あんぐり▲小川市長缺席で岡野助役開會の辭續いて國旗掲揚後小學女生の五月祭に移る、毎年の事とは云へ、そのあざやかさ華やかさ並居る母さんや姉さんの拍手に迎へられ送られて子供達は踊り舞ふ母さんも嬉しさう姉さんも赤子達もスタンド、グラウンド、和やかな氣分が漲る▲今年から新に加へられた公學堂女生の五月祭最初の出來としては滿點又小學生のすみれもまたこれと同樣▲女學生五月祭中彌生一校のみが胸の花を着けて居なかつたのは一寸不快だつた▲產みの親とも云ふべき岡部平太氏、色んな競技會や歐洲行などで今年始めてこの祭りを見る、とてもうれしいらしくあちらに飛びこちらへと廻り「今度は一つ男の祭り菖蒲祭りを作らうぜ」▲例年なやまされる迷兒午前中一件、この點役員ホッと一息

若葉も薫る 絶好日和

十年振りで復活した 關東廳運動會

十年振りで復活した關東廳員親睦運動會は若葉薫る二十一日絶好の運動日和に惠まれて旅順運動場で開催、定刻午前八時半全廳員メインスタンドに向つて正立し今朝歸廳したばかりの日下局長は久しぶりに開催された運動會だ諸君等は今日の非常時に際し一層體力を練つて大いに奮鬪あらんことを切に希望すと開會の辭を述べ直にトラックでは百メートル、フキルドでは砲丸投げなど競技が行はれ、場の周圍は一般觀覽人で埋められ正面側には警務、內務、官房、財務と色とり〴〵の服裝で應援團が陣取り笛太鼓はおろか鐘、サイレン等で大いに氣勢を揚げてゐる◇メインスタンドの貴賓席には御大の日下局長を初め顧問組の林警務西山財務の兩局長が今日ばかりは惠比須顔で居並び各課長夫人連も夫の運動振りを見ると子供連れでスタンドに詰かけてゐる、正午頃各局對抗の漫畫競技となれば三局長は俺の顔をかくのか……と變な顔して眺めてゐたが漫畫と言つても寫眞を大きくした位のもので本物よりも良く出來てゐるのもありホット安心したやうな態であつた、この競技で警務局が入賞となるや和服姿の林警務局長は水谷高等課長と共に運動場に飛び出し警務局應援團前に進んで大いに激勵する等對局競技は物凄い景氣だ

家族會への途中 遊覽バス顚覆

乘客四名重傷を負ふ

【奉天電話】好晴の日曜に惠まれ郊外家族會シーズンに當り滿電にてはバス七臺を雇ひ渾河に向ふ爲今朝十時半會社を出發し青葉町通から砂山に向つた際、一臺が顚覆し乘客大人二名子供二名が重傷を負ひ大騒ぎとなり直に滿鐵病院に擔ぎこみ手當中であるが子供は下敷となつた爲め可なりの重傷である、バスは滿洲自動車會社のもので遊覽自動車用として運轉して居るが運轉手は素人で常に時間によつて會社が料金を定めて居る所から一定の區間をなるべく早く快走し人を運搬すればよいと云ふ主義からいつもフルスピードで走る習慣があり、それに遊覽バスを運轉せしめたは營業が同會社のみの獨占的である關係から常に專斷的であることから今回の顚覆もかうしたことに原因があるらしいなほ負傷者は市內藤濱町鶴島信夫（四〇）右耳に硝子破片にて裂傷を負ひ出血甚だしく重態同じく啓助（七）は打撲傷同じく藤濱町鶴田正吉（三二）右足打撲傷同四郎（三〇）腰部打撲傷松本玲子（七）打撲出血で何れもかなり重態でこの椿事の爲一時は大變な騷ぎで家族會どころではなかつた

痛々しい姿で けさ旅順へ

熱河聖戰の六十勇士

熱河聖戰長城線確保の爲め奮ひ起つた我皇軍奮鬪中遂に名譽の負傷を蒙つた廣安壽郎大尉以下準士官四名、下士以下軍屬を合し六十名の勇將猛兵は二十一日午前九時十分旅順驛着列車にて來旅直に自動車數臺に分乘旅順衞戍病院に收容された、驛頭には西山財務局長、水谷、田淺、米內山各課長、米岡市長其他各方面官民學生生徒市民の多數はホームより沿道に溢れ感謝の淚を以て迎へた、米岡市長は市民を代表し慰問の辭を述べ廣安大尉よりは鄭重な謝辭が述べられ痛々しい勇士の姿には一同胸の重壓を感じ感淚に堪へなかつた（寫眞は米岡市長の挨拶）

白衣勇士來連 日程

長城線の護りに傷いた輝ける傷病勇士が次の日程で來連市內大江町衞戍病院に收容される筈
△二十五日午後三時着列車で五名
△二十六日午前七時着列車で約八十名
△二十八日同列車で約八十名

傷病兵來連

名譽の傷病勇士廣安壽郎歩兵大尉以下六十名は二十一日午前七時着列車で來連少憩の後同七時四十五分發列車で旅順衞戍病院に向つた

國防館の內容

陸・海軍省が指導 滿博・人氣の焦點

大連市催滿洲大博覽會では日滿關係の現狀に鑑み兩國民に對し軍事國防に關する思想普及のため國防館を設置する事になつた

出品展示の 模型、兵器その他過般上京した鍋島囑託が陸、海軍兩省に交涉の結果、陸軍省よりは
▲毒瓦斯襲撃および防毒の場面
▲無線操縱タンクおよび機關銃實演
▲被服糧秣に關する場合
▲現代兵器模型を用ふる海岸防禦戰鬪の實況
▲防空都市爆撃の狀況
等の模型および小型聽音機、パラシュート、布舟等の實物兵器、海軍省よりは
▲潛水艦動的模型
▲魚雷動的發射模型
▲四十五糎切斷模型
▲潛水艦無線操縱
▲海軍統計圖表類
等を

借用出陳に 內定、その他關東軍より滿洲事變參考品、旅順要港部および佐世保鎭守府よりもそれ〴〵兵器、參考品が展示されるが從來日本內地で展示または宣傳された事變の實況または場面が實地と甚だしく相違してゐるものの多いので特に軍部の指導を受け北大營、昂々溪、錦西各戰鬪および討匪より山海關、熱河戰に至る輝かしい皇軍武勳の場面中十場面若しくは十二場面を選定し實物模型を配したる「ジオラマ」も展示の筈で計畫を進めてゐるがこの設備だけで四萬八千百圓を要する見込みである、當地は滿洲事變の地元であると云ふ關係上特にこの國防館には力瘤を入れる事になつたが

博覽會當局 はこれを更正豫算によつて建設に取りかゝる可く竣工の曉は會場中の白眉として人氣の中心となるであらう

天龍の部下 蘇家屯で逮捕

【奉天電話】二十日午後三時頃奉天よりの列車にて二名の滿洲國人が渾河に下車した所蘇家屯署員が擧動不審と認め取調べんとするや矢庭に逃走を企てたのでこれを追跡し一名を逮捕したが直に蘇家屯署に引致嚴重取調べの結果右は奉天省生れ楊[illegible]義なるものにて匪賊天龍の部下にして同賊團は目下五、六名の人質を拉致中にして一味十數名が某所に潛伏中なる旨自白したので同署小原司法主任以下刑事連は右犯人を七時二十五分着列車にて奉天署に押送し來り引續き嚴重取調中

徴兵檢査 廿二日から日本橋小學校で

大連民政署管內本年度の徴兵身體檢査は二十二日より六月四日まで（二十七日は休み）十三日間大連日本橋小學校で關東軍司令部附喜良大佐檢査官として實施される、當局は右に關して左記事項を嚴守して貰ひたいと語つてゐた

一、集合時刻 當日午前七時三十分とあるも整理上七時廿分までに必ず日本橋小學校に到着の事
二、服裝 質素清潔を旨とし（青訓團服所持者は必ず着用）私服の者は成るべく袴を着け禮を失はざる事
三、身體檢査 前夜は必ず入浴し身體の各部を清潔にし頭髪は成る可く短かく刈り褌は越中褌または六尺褌を用ひ猿股は絶對に使用せざる事
四、携行品 青年訓練手牒、學業その他職業に關する卒業または修業證書を有する者は之れを携行する事
五、中食 檢査は午前中に終らざるを以て成る可く中食を携行の事
六、檢査當日 小學校の電話を使用せざる事
七、疾病犯罪 その他の事故により檢査に出頭し難き者は事實を證明すべき書類を添へ成るべく前日までにその旨屆出の事
八、幹部候補生 志願者は必ず願書學歷一覽表および卒業または修業證書を携行の事
九、適齡未滿にして陸海軍の現役を志願せんとする者は願書に本籍地の市町村長の奧書證印を受けたる身上明細書を添へ本人の便宜の日前項に準じて出頭する事

なほ檢査出願者中左記三名は所在不明にして通達書交付不能につき心當りの者は至急民政署兵事係に申出て貰ひたいと
福澤雁一郎、佐光俊嘉、宮田友治

海軍献納機 五臺命名式 盛大に擧行

【東京二十一日發國通】全國生命保險證券各會社關係者一般石川島自彊組合を始め之に加盟の全國勞働團體からなる國防献金協會々員及び工場從業員並びに全國一般篤志者からそれ〴〵海軍に對し献納された飛行機五機はこの程完成したので、その命名式が二十一日午前九時半から羽田國際空港で盛大に擧行された、この日大角海相を始め海軍航空本部長その他關係者献納者側代表者等一千餘名出席大角海相からそれ〴〵報告第二十九、第三十、第三十三、第三十四、第三十五號と命名され終つて五機は國際空路上空で各種の高等飛行の後編隊飛行して東京上空を一周し横須賀に向つた

金州の詩碑 建設へ寄贈

橋本書伯の感激

山川草木轉荒涼…金州城外立斜陽——日露戰役の血淚未だ消えやらぬ金州城外激戰の地南山を訪れて正に沒せんとする斜陽を浴びながらこの悲壯な絶詩を吟じた軍神乃木將軍の感慨は三十年を經た今日なほ追憶新なるものがある、この歷史的軍神乃木の面影を永遠に護すべく一昨春金州の有志が相計つて詩碑建設の實現に取掛つたことは當時本紙でも報道したが、その後色々の事情で一時中止の儘今日に至つてゐる、しかして一たびこの山を訪れるものは何れも遺憾だとの聲を洩らしてゐるが、此のほど靈山を訪れた本社囑託畫家橋本淸史氏は往時を追想して感激措く能はず遂に全滿各地の揮毫行脚をなしその得た淨金を詩碑建設委員會へ寄贈することに決意し近くその途に就くことゝなつた

デ盃庭球戰 獨逸軍と對戰

【ダブリン二十日發國通】デ盃庭球戰日本對アイルランドの最後のシングルス試合は布井選手とマクガイア選手との間に行はれたが大接戰の後マクガイア選手敗退日本全勝した、愈々準々決勝で獨逸と對戰する事となつた

布井	四	三	六	六	六
マクガイア	六	六	四	三	三

故白川大將 新京で追悼會

【新京電話】來る二十六日は昨年上海事變に際し上海派遣軍司令官として出征不幸兇彈に斃れ同地野戰病院において逝ける故白川義則大將の一周年祭に當る爲關東軍では同日午後三時より新京高女に於て追悼會を催す筈である

城戸氏歸京

【新京電話】ハルビンより飛行機で歸京せる城戸松竹蒲田撮影所長は二十日午前鄭國務總理、宇佐美顧問、午後は謝外交總長などと會見した

實戰談に感激し 麗しい學生の献金

うすりい丸の美談

國民の燃ゆる愛國の至情は事變以來種々の形で發露し數々の美談を生んでゐるが、二十日入港のうすりい丸は、またも美はしい中學生の献金美談を傳へた——凱旋途背の宮鎭を了へて歸滿中であつた伊藤中尉岡本特務曹長は同船した大分縣竹田中學修學旅行團の生徒達から乞はるゝまゝに船室內で、壯烈な熱河實戰談を試みたところ、これに感激した生徒達は誰からともなく在滿軍隊への慰問にと献金を申出でた、同じく同船の東亞同文會廣川氏がこれを斡旋して生徒各自の献金を纏めたところ總ち現金百五十九圓六十錢が集まつたので同氏はこれを兩士官に在滿勇士への配布方を依頼した、兩士官は再三これを辭退したが遂に生徒達の熱誠に動かされ、この生徒の至情の發露を國防基金に加へることゝしその手續方を快諾したのである

天氣予報

二十二日
南西の風 晴一時曇
各地溫度（二十一日午前十一時）

旅順	一八	奉天	二〇
大連	一九	新京	二〇
營口	一九	新義州	一八

今回病氣靜養の爲郷里靜岡に歸國することになりました、取急ぎます爲皆々樣に御通知も致しません何卒惡しからず御諒承下さい尙出發の際御見送り下さいました方々には甚だ乍失禮本紙面を以て厚く御禮迄申上ます
昭和八年五月十九日
關東廳盲啞學校長 今泉慶明

御禮
去る十八日夜弊社裏倉庫より出火類燒の際は各位樣に種々御迷惑樣相掛け申譯も無之候早速御馳付御見舞賜り厚く御禮申上候取込中の事とて御尊名伺洩も有之可と存候間乍略儀以紙上御禮申上候
昭和八年五月二十一日
天來洋行

善鬼惡鬼（82）

平山蘆江作　刈谷深隍繪

片腕兄弟（四）

吉兵衛が、折角、おぎんたちのために、暇をこしらへてはくれたのだが、柳橋には五郎兵衛が長吉のかへりを待つてゐるといふのだ

「兎に角、こゝは切上げませう、今から急いだら、夜の明けねえ中にや、鳥羽屋へかへれますぜ」

長吉はしきりに急いだ。

が、只一つ心にかゝることがある。例の町奉行の役人が、門前に網を張つてゐはせぬかといふ心配だ。

「なるほど、さう聞いちやうかうか外へは出られねえな」

三人は、中の間の眞中に立つて途方にくれてゐた。其時、おこのが好い事に氣がついた。

「おばさん、着物を着かへたら何でもないと思ひます」

「なるほど、そこには氣がつかなかつた。侍姿のお前さんたちに、見おぼえはありませうが、女に戻つたおかみさんたちは、お役人にさつちや面くらひの額だつけ」

長吉は、漸く安心して、どつしり坐つた。そして、あたりを見廻しながら

「ほう、これは住み心の好ささうな、好い家だ」と、今更らしく褒めてゐたが、押入れの中に、印籠を見つけ出した。

茶色梨地の蒔繪に、三艘片輪車の金紋打つた五段印籠。長吉は、仔細らしくひねくりまはした。

「こいつあ素敵だ。大道易者の持物にしちや立派すぎらあ」

「お前、その紋どころに見おぼえはないかえ」

「へイ、さういへば何だか見たやうだが」

「お前も存外、うつそりだね。車を三つかさねると何といふ字になりますえ」

「車三つなら、とゞろきだ。ほゝ五郎兵衛さんと同じ紋だ」

「あの深編笠の易者さんは、五郎兵衛さんのお兄さん、重太郎といふお方だとさ」

「へえ、そいつあ奇妙だ、それと知つたら、なほの事、早く知らしてあげませう。易先生は、[illegible]のうちに、おかみさんに引渡したら一日も早く、兄を連れて、西國行の旅に出かけるんだと、待ちかねておいでですよ」

「わざ／＼西國などへゆくには及ばぬ事、たとひ、一旦行方が判らなくなつたとしても、どうせ今のところ、江戸府内においでゝきまつてゐるのだから、それでは、どんな難儀をしても、今夜の中に柳橋へ行きませう」

着物をすつかり着かへると、元の女姿になつたおぎんとおこのであつた。

「これで、やつと我身に戻つた心持だ」

「俺ら、男姿をしておいでなすつても、おかみさんは器量が好いから、好い若衆姿でしたぜ」

「ほほほ、おひやかしでない。あんなお芝居じみた事をしたのも、都合によつたら西國の方へ、旅立ちしようといふ下心があつたからさ」

「へえ、おかみさんも義の兄御さんを探しにゆくつもりかえ」

「なあに、五郎さんが何れ西へお下りだらうと思つたから、いつ何時でもあとを追つかける氣でね」

「へイ、御馳走さま」

「どういたしまして」

「おや／＼、こいつあ、御挨拶だ。さあ出かけませうぜ」

行燈を消せば眞暗がり、手さぐりに表戸を開けると、門口に提灯一つ、高々とさし上げて、おぎんと長吉の顔を照らした。

「御用だ、神妙にいたせ。」とやられたらどうなさるな」

これは吉兵衛のいたづらだつた。すぐにからからと笑つて、

「私がすつかり見まはつてやりました。表には誰も居ない、安心してゆかつしやい」

歌の渡り鳥

既報「歌の渡り鳥」ドイツ學生ネロータ團の「音樂と舞踊の會」は愈々二十二日午後七時半より協和會館で開催するが、そのプログラムは左の通りである、なほ演奏に先立つて滿鐵運動會遠足部長千種博士（滿鐵衛生課長）ワンダー・フォーゲルに就いて一場の講演をする筈、會費五十錢、學生三十錢國際親善の見地からも多數の來會を希望してゐる

一、死の舞踊（ネロータ團員）第一場乞食と死、第二場店主と死、第三場母子と死、第四場兵士と死、第五場乙女と死、第六場神の聲と死

二、男聲合唱（ネロータ團員）一、愉快であれ（學生の歌）二、軍歌隊來る三、元氣の好い四重唱四、兵士の歌五、學生のさすらひの歌六、ツーレの王樣（二重唱）七、ローレライ八、ラインの歌九、ホーヘンフリードベルクの行進曲

本社特選 新棋戰（其七）

平手香交 香落番　五段△坂口允彦　四段▲志澤春吉

【圖は六九香迄の局面】坂口氏持駒角桂歩四ツ

九	八	七	六	五	四	三	二	一	
	龍			銀	金	銀	桂	香	一
					金	玉			二
龍		と	歩	歩	歩		歩		三
						歩		歩	四
									五
				歩				歩	六
	と		銀		歩	歩	歩		七
	馬	歩	金		銀	玉			八
飛			香		金		桂	香	九

志澤氏持駒ナシ

▲七八と　△八八龍
▲四八金　△同玉
▲八八と　△六六角
▲二八飛　△五七玉
▲二九飛成　△一一角成
▲五九龍　△五八金寄

累計八十五手

【土居八段講評】坂口君は敵の二八飛打に對し若し三八角と合駒なしては五九銀と打たれる心配があるので、譜の如く五七玉と逃げこしたのは至當であつた、志澤君の五九龍は無理、自玉の防備を放任しておいては危險の惧れがあるから、惜しい駒ではあるが、一旦二二銀打と堅く防いでおく處であつた。

【秋原七段解説】志澤氏の七八と、は敵が四九玉なら六八と、八八龍、六九飛成で優勢、又四九玉で七八金なら六九飛成でよく、又七八銀なら同馬、同金、六九飛成でよいから七八と寄と指したのである、坂口氏の八八龍は以上の手では七八とを取る手がないので八八龍と引いたのである、續いて六六角は、敵の右翼は堅固なので、玉頭を狙つた攻防兩樣の手を用ひたのである、志澤氏の二八飛は、敵が三八角なら五九銀、三九玉、三八飛成、同玉、六八銀成の順に攻める意味、又氏の五九龍は危險、一旦二二銀と打つ方が良策だつた。

◇山を登る◇ いよいよ大連技藝女學校の招聘をうけ來る二十七、八、九の三日間協和會館で新作舞踊發表會を行ふ石井漠……この公演を終り三週間の豫定で滿鐵沿線を巡演する相である【寫眞は「山を登る」といふ舞踊、石井漠と石井榮子さんの象徴的なポーズ】

家庭

御存じですか

愛兒の正しい育て方

避け得ない幼兒の結核感染にぬかりない御注意はいかゞ?

肺結核は小兒の病です 根本的の豫防と治療法

恐ろしい肺結核の多くは大部分小兒時代の感染が、大人になつてからの不衛生な日常生活や酒類の過飲、或は極度の疲勞、墜落の(?)の起居などの爲に、折角、治つて居たものが再發するのです、故に

結核は小兒の病で

あるといはれますが、しかし小兒時代の感染は、今日では殆ど避け得ないものといはれます。

丁度、天然痘の發病を防ぐ爲に夫々その痘苗を身體の一部に注入して、病氣に對する免疫性を作るための種痘と同樣、實はかうした小兒時代の結核感染は、却て處置の如何では完全な結核疾患の豫防にもなるのです。

さりとは言へ、小兒時代の結核感染は勿論、そのまゝになど出來ません、この時代にこそ充分の注意をして早く禍根を斷つて置かねばなりませんが、更にその後、成人するに從つても常に細心の注意を怠らず、榮養に留意し、絶えず衛生々活に心がけ體力と元氣を補養して常に病菌への抵抗力を旺んにして置くことです

一體小兒は日毎に發育、成長するもので、これは小兒に備はつた自然の力ですが、これは決して病菌に對する抵抗力の旺んなことを意味するものではなく、却て小兒は結核やその他種々の病菌に對する抵抗力が極めて弱いのです

こうした事柄をよく理解して、愛兒をすくすくと強く育てるのは世のマヽさんの大使命であり、大責任です

デハどうし

たらこの使命と責務を全うすることが出來るでせうか、といふことですがそれは愛兒を根本的の健康體にすることを目指さねばなりません。

眞の健康には旺盛とした發育があり、更に種々の病菌への旺盛な抵抗力があります

この抵抗力とは、體内に備へてある白血球の喰菌作用を云ふのですが若しも身體に、この抵抗力が充溢してゐれば、どんな病氣も決して懼れることはないのです

そこで最近の學界に叫ばれるものは、身體を形造つてゐる無數の細胞（皮膚、筋肉、骨など）を強めることですが、それにはこの細胞の生命を司つてゐる核（細胞の中には必ず一個以上の核があります）の主成分ヌクレインを絶えず補給することです身體内の

ヌクレイン

の缺乏は元氣な活細胞を保つことが出來ず、病細胞となり死滅細胞となるのです、そしてこれが私共のあらゆる病氣の唯一の原因となるのです

かうした目的のために錠劑ラボカットを用ふることは最も理想的な方法ですが、錠劑ラボカットは佛國リヨン大學教授ラボカ博士によつて發明された最高級榮養強壯劑ラボカに更に五千年の歴史をもつ和漢の貴重醫藥を配劑し、身體の榮養と健康の基である胃腸の整調とを同時に兼ねたものです

元氣と活力に充ちた細胞の集まりが眞の健康人であることは今更茲に申上げる迄もありませんが、此新時代の健康素ヌクレインを主劑としたものがラボカです、更にラボカには

鐵、燐、カルシウム

マンガン、マグネシウム、各種のヴイタミン等發育に或は病氣の豫防と治療に缺くべからざる重要素をあまねく網羅含有してゐます、而もこれ等の重要成分は最も迅速に確實に體内へ吸收され同化が行はれる樣、いづれもヌクレインと結合して有機の狀態にあるのです

例へば鐵分

は貧血、疲勞、病後の恢復に極めて顯著な効果をもつものですが、實は單にこれを服用しても胃液や膵液その他種々の分泌液に變化されて大部分は無益に腸内を通過して仕舞ふのです

併し、ヌクレインと結合した鐵はヌクレイン體識としてかうした場合に立派にその効果を妨げることなく體内に吸收されます

その他ラボカに含まれた種々の重要成分（鐵、マンガン、カルシウム、マグネシウム……等）は、いづれもヌクレインと結合の狀態にあるのです

ラボカが全く世界的の最新、高級榮養強壯劑として他藥に誇る重要な特徴は、含有する成分がいづれも人體の重要健康素であり、殊に病氣の豫防と治療にかくべからざるものである點と、同化、吸收の迅速、効果の的確にあるのです

更に最近醫學界に喧しくいはれる健康法の一つは

日光に親しめ、と

いふのですがこれは日光の中の紫外線を浴せ、といふことです、しかし日光浴は、生活上の境遇や環境により、殊に都會人の生活には甚だ至難であるのです、その理由は、如何に日光が差込んでも塵埃や、霧の中では紫外線はみんなこれ等の塵埃や霧に吸收されて仕舞ふのです

處が、ラボカにはこの紫外線の効果が秘められてゐるので、その服用は適度の日光浴を行ふと同樣の効果があるのです

健康は先づ胃腸から

といはれますが、榮養の源、元氣活力の泉である食事が、完全にその目的を果すためには強健な胃腸の消化、吸收の作用にまたねばなりません

食慾の不振、胃擴張、胃酸過多症、胃アトニー、胃カタル、腸カタル、などの消化器障碍があつては、到底此目的は達せられません

ラボカの優れた性能に、斯うして諸疾患を治す効果をもつ和漢の貴重藥を配劑したのが錠劑ラボカットです

故に西歐の長と東洋の粹を蒐め最も合理的なものであるといふ點に於て世界的の最新・高級の胃腸と榮養を兼ねたものと言はれます

しかし、いかに合理的な効果的な藥品も服用上に種々の副作用があつては何にもなりませんが、錠劑ラボカットは如何なる場合と雖も決して副作用なく安心して服用し得ます

一般榮養不良の人
急、慢性胃腸疾患の人
不眠性、神經衰弱の人
呼吸器病に惱む人
病後の恢復、老衰、疲勞に
姙婦の榮養、乳汁不良不足に
惡疫の豫防、抵抗力の増進に
虚弱兒童、發育不良兒に

錠劑ラボカットは五〇錠（一圓廿錢）三〇〇錠（五圓）全國の著名藥店、百貨店藥品部にありますが品切れの際は東京日本橋本町玉置合名會社へ直接御注文下さい、尚見本說明書は新聞名記入の上、東京芝區新橋一丁目小菅商會藥品部へ御申越次第呈上いたします

ぜんそくと間違ひ易い 老人の結核

小兒には直ぐ感染

最近、小兒結核の感染に一般家庭でうつかりしてゐる傳染經路の一つを發見した。

といふのは、實はぜんそくだと思つてゐるものが結核であつた例が非常に多いことである。

或家で一人の結核兒童を出した處が、家人は非常に驚いて大消毒を行つたにも拘はらず、次の子も次の子も同じ樣に結核にかゝつた

その結果、家人全部の健康診斷をした處、ぜんそくだといつて寢てゐた老人が何ぞ計らん立派な結核患者であつたのです。

滿洲日報

暴慢無禮なる支那 わが軍忍耐線を侵す

果然平津の間殺氣漲る

【北平二十日發國通】交民巷の歩哨斬つけは白晝行はれ自動車より突如降りたる支那靑年我歩哨を靑龍刀を以て重傷を負はせたもの如く北平日支間の空氣は今や殺氣をふくんでゐる【北平二十日發國通】支那靑年我歩哨線を侵し靑龍刀で重傷を負はせた事件から日支間の空氣は俄然重大化し北平市内は今や物凄い緊張を呈してゐる【天津二十日發國通】我歩哨支那靑年のため靑龍刀で重傷を負つたとの報天津に傳はるや天津方面の空氣は俄然緊張し昨夜の物凄い反蔣運動に引續くこの不祥事に天津方面の日支間の空氣又殺氣をはらんでゐる

歩哨に重傷を負はす

【北平二十日發國通】二十日午前九時三十分東交民巷より怪自動車を日本兵營表門より乘入れんとしたるものあり歩哨が之を制止せんとする刹那怪自動車上に潛める學生風の一支那靑年やにはに靑龍刀を振つて同歩哨に斬りつけ顏面より左肩に重傷を負はせた、健氣なる我歩哨は重傷に屈せず該漢に組付き格鬪の折柄馳せ附けた高宇治憲兵上等兵と協力遂にこれを取押へた、目下犯人嚴重取調中である【北平二十日發國通】今朝午前九時半怪自動車日本兵營表門より兵營内に乘入れんとし歩哨制止せんとするや一靑年車上より躍り出で歩哨の左肩に重傷を負はせた同歩哨は勇敢にも血に染みつゝ之れと格鬪し靑龍刀を奪ひ取つたが右支那靑年は逸早く自動車に飛乘り逃走した、折柄急を聞いて驅けつけた高宇治憲兵上等兵はこれを見るや疾走する自動車に飛乘り靑年に組みついて馳せつけた望月特務曹長と協力遂に犯人を逮捕し目下嚴重取調中

平津一帶混亂に陷る

外國租界へ避難者殺到

【天津二十日發國通】昨夜の反蔣兵變以來唐山、杜毅、李甲三便衣隊の襲擊に大恐慌を來した支那側當局は本日午後二時より支那街一般通行人を一人々々誰何午後四時特別戒嚴令を布き一方反蔣分子と目せらるゝ者を續々檢擧反蔣派の大彈壓を行つて居る、薄闇となるに從ひ空氣は重苦しく人心極度に動搖し日本並びに外國租界に逃げ込む者ひきも切らぬ有樣である

【天津二十日發國通】我前線部隊の薊縣占領に通州方面は大混亂に陷り各所に兵變起り通州方面の住民は敗殘兵の暴行掠奪を懼れ續々北平に避難しつゝある

【天津二十日發國通】平津一帶の動搖に支那人は數十日許り續々日、英、佛租界に荷物を纏めて移轉しつゝあり、これがため日、英、佛租界の貸家旅館はドン／＼値上げを始めたが昨夜より今曉に掛けての反蔣便衣隊の活動に避難者激增貸家旅館は遂に四五倍の暴騰を來し空間ですら借手の山と言ふ有樣を呈して居る

最後の一戰企圖

支那軍平津に兵力を集中

【天津二十一日發國通】昨日の北平、天津上空への日本軍飛行機の襲來は支那側に異常な動搖を與へ支那側では續々兵を天津に向つて集中しつゝあり、北平、天津を背後に最後の一戰を試みんとして居り、天津一帶は物々しさを呈してゐる、卽ち支那側は

一、楊村より裝甲列車一列車を天津中央停車場に待機せしめ、機關銃等を遺憾なく用意しつゝあり

二、楊村に駐屯せる第十八師を天津中央停車場と東停車場間に移駐

三、楊柳靑の第百十一師を金家窩河東一帶に駐屯せしむ

四、漢家野駐屯の第六百三十三師を河北に、その一部を南市一帶に移駐

五、北倉附近に駐屯の第六百三十三團を河北蔡家園附近一帶に駐屯せしむ

六、柳灘駐屯の砲兵第六旅の第一營をして砲四門を以つて南市東興市場附近に駐屯せしめ、一擧日本軍を擊滅せんと非常な意氣込みで凡ゆる戰鬪準備を整へてゐる

支那航空建設委員會

【南京二十一日發國通】中央政府主催の全國航空建設委員會は二十日午前華僑招待所に盛大な創立大會を開き、汪精衞以下各委員出席席上汪精衞は河北において我軍が斯くも慘めな敗戰に終つたのは一に航空事業の不發達に依る、我等は常に抵抗を唱へ居るも其實擧がらざるは一に航空設備の未發達に依る今回の成立を機に航空事業の發達に一意邁進せねばならぬと激勵するところあつた

北鮮海岸四十里 一氣に踏破（上）

雄基にて　和氣特派員

◆…五月十六日、林總裁一行の北鮮視察への第四日目、今日は朱乙溫泉から雄基まで四十一里以上の海岸の凸凹道を一氣に突破しようといふのである、總裁の健康を氣づかふ者があると總裁は「なに四五十里のドライヴは平氣だよ」と大變な元氣を見せ、それよりも朝來時々襲ふ霧に遠望を奪はれぬかを氣づかつてゐた、鏡城は昨日羅南に行つた途中に通過して、さびれた古城の姿がとても氣に入つたらしく、今日はわざ／＼自動車をとめて城の櫓門や崩れた石垣のたゝずまひ、代々の城主が崇敬した孔子殿などをカメラに收めた、「こゝの城は城壁の外に濠があり日本の城とよく似てゐる、朝鮮では珍しい」などゝいふ。

◆…羅南を過ぎると朝鮮の鹽川の一たる輸城河の廣濶なるデルタに出る、往年の美田は悉く砂洲と化し、幾多の細流が奔放に流れくねつてゐる、總督府は目下この川の改修工事に非常に力を入れ、竣工後は五百萬平方米の平野を浮き上らせ、その河口に漁港を作つて淸津の附屬港として終端港を失つた同港に多少の活氣を吹き込むと共に、北鮮漁業に一期を劃せんと計つてゐる。

◆…大コンクリート橋の袂に野方淸津土木出張所長ら關係者が待つて居り、總裁を新築堤の上に案内して説明した、野方所長らと共に數名のモーニング姿の人々が出迎へてゐたが、これが淸津の代表者たちでこの人々の先導で淸津の町に入つた、大通りには更に百名に近い市民有力者が整列して出迎へ、そのまゝ府廳の樓上大廣間でそれらの人々の陳情があつた、總裁はノートを出して一々陳情委員の言ひ分を書きとめてゐた、鶴林館で中食をとつてゐると、市民有志一同で「浮月」といふ料理屋で歡迎宴を張つたからとて代表者が來て、どうしても承知しないので、又その方へ延を出す、澤山の人が「盃を頂戴します」と押しかけて來たには總裁も一寸面喰つたかたちであつた、港も見、陳情も聞いて午後一時半再び五臺の自動車をつらねて今日の目的地たる雄基に向つた。

◆…輸城驛まで鐵道と並行して馳り、そこから右折して山道に差しかゝる、土幕洞といふ部落に三菱鑛業の金鑛が路傍に坑口をあけてゐる、それから道は愈々上り坂となり羊腸九折する、標高一千五百尺はあらうか、頂上に老いた二本松あり、峠茶屋あり、力餅あり、天然も人事も内鮮自ら相似たものがある、峠を越すと住友が植林した美しい落葉松の林相が眼を喜ばせる、白樺まばら、山梨の花、峠を下りきつたところが碁洞灣といふ淸津、羅津間道路の最難の灣がある、そこから又上り道、七曲りして一千尺ほどの峠を越える、道の左右に黄色い小さな花が一面に咲いてゐる、總裁は車を停めて採取したが大輪の黄スミレであつた、全速力で走つてゐる自動車の上から珍しい植物を探してゐるところ、如何にも植物好きの總裁である

◆…二時に富居といふ古めいた部落についた、戸數二百あまり、牛市の廣場があり、土地賣買仲介業などゝいふ新しい看板も見えた、こゝは淸津と羅津のほゞ半分道にあたる、それから又幾つかの峠を越す、周圍は滿開だが紫の一色、その灌木帶に白樺の木立は次第に繁くなり、新綠は十分、鶯もやゝ老いた。【寫眞は梁津における林總裁】

八田副總裁 來る廿六日歸連

【東京二十日發國通】八田滿鐵副總裁は二十一日午後九時三十五分東京驛發二十三日神戸出帆のうらる丸で歸連する

『どうしても藏相に辭められては困る』

園公訪問歸途、齋藤首相車中談

【葉山二十日發國通】齋藤首相は二十日午後一時十五分興津坐漁莊に西園寺公を訪問一時間に亘り五・一五事件の經過、世界經濟會議米大統領の宣傳に對する御親電問題等當面の一般政務につき報告後高橋藏相の進退問題の對策について意中を披瀝し懇談、公の意を聽いた上午後二時十五分辭去し、自動車で沼津に向ひ皇太后陛下の御機嫌を奉伺し午後五時五十分沼津發葉山に一泊の上二十一日午前十時歸京することになつたが齋藤首相は車中高橋藏相の進退問題に就き左の如く語る

高橋藏相の進退問題は此の前既にお話してあるから公はよく御存じである、公は政局については何等別に心配されてゐない、どうにかやつてゆくのだらうと思つてゐられるやうだ、高橋藏相とは近く會ふ積りだ、會つて話した上でなくてはどうなるか判らぬが高橋藏相にはどうしてもやつて貰はねばならぬといふ考へに何等變りはない、こんな問題で公をわづらはすのはいやだから何も話さなかつた何しろ相手のあることだから諸君の想像通り行くかは斷定出來ぬ、併し事は簡單に片付けたい、政策問題に手をつける前に先づ差當り藏相問題を片付ければならず今漸く其の順序に入つたわけであるが若し萬一の場合どうするかは考へてゐない、これは其の時自分一人で決すべきで園公をわづらはすやうな事はしたくない、藏相問題は悲觀も樂觀もせぬが判然する時は判然するよ

藏相留任後の政局は 一時晴、曇り後、雨か

政局打診

【東京特電廿一日發】西園寺公訪問後の齋藤首相の態度は頗る明かなもので政局は當分安定と觀測されて來た、卽ち首相は確信を以て高橋藏相に留任を勸告し、藏相又内閣をつぶす道具になることを嫌つて居据りの肚を定めたものらしく、首相藏相會見の段取となれば、豫定の如く留任して國家に至誠の奉公を誓ふものと期待されて居る

【東京二十一日發國通】高橋藏相の留任は二十二日の齋藤高橋の會見で決定すべきは殆ど確定的となつて來た、しかし問題は政友會の齋藤内閣に對する態度である、而して鈴木總裁は憲政常道復歸の方針の下に高橋藏相の辭任を最も强く希望したものであるが、政友會が積極的に政局轉換の契機を作るため、黨出身閣僚を辭職せしむるは政局に善處すべき道でないとの議論も相當行はれてゐるやうであるから、藏相留任となるも閣僚引退の擧に出づることなかるべしと解されてゐる、斯くて政友の態度緩和と共に政局は無風狀態を續けるであらうが、第六十四議會におけるが如き各政黨の靜觀態度は今後の議會に期待されず、更に豫算編成期に果して政友閣僚が無抵抗主義を保持すべきやも疑問である要するに藏相の留任による無風狀態も永續性なく議會接近と共に何等かの轉換を見ん

針路を指示するが一大急務なりと稱してゐた程である、卽ち齋藤内閣は五・一五事件以後の時局收拾の任務を果し第二期の活動期に入らんとする際、高橋藏相の辭任を繞り政黨の陰謀により政界不安の情勢に充たされてゐるのであるが齋藤首相の明瞭な態度が高橋藏相の留任を來さしめたるは政界淨化よりして喜ぶべき現象である、然し政友會が倒閣の態度を改めぬ限り苦戰は臨時隨所に現れ齋藤首相は餘程の決心で時局收拾に當らればなるまい

政局は當分動くまい

八田副總裁談

【東京特電二十日發】八田滿鐵副總裁は二十一日夜西下歸任の途に就くので二十日は午前中荒木陸相、眞崎參謀次長、内田外相を訪問歸任の挨拶旁々滿鐵の新事業に關し重要打合せを行つた、かくて午後は高橋藏相、永井拓相、堤政務、河田事務次官等を訪問同樣挨拶をなし午後三時半麻布狸穴の社宅において伍堂理事、山内顧問等と重役會を開き、滿洲の製鐵合同の件、滿洲化學工業創立總會の件、日滿通信會社に關する件等を主題として協議を重ね五時半散會した、なほ八田副總裁は次の如く語つた

上京以來殆んど寧日なく飛び廻つて居るが、却々大きな仕事は片づかない、しかし段々進捗して居ることだけは間違ひない、政局も色々に批判されて居る今日も高橋さんに會つたが以前よりも御元氣で朗らかな顔をして居られ何かと滿洲のことを心配されて居つた、僕の見る所では高橋さんは辭めさうではない大いにやらうといふ意氣込みが見えた、政局は茲暫くは安定して動くまいと思はれる

首相翰長協議

【沼津二十日發國通】齋藤首相は二十日午後一時園公訪問後、三時三十分沼津御用邸に伺候午後七時五十四分逗子驛着葉山別邸に入り堀切翰長を招き高橋藏相留任問題につき園公との會見顛末を報告し今後の對策を協議することとなつた

岩手縣知事より感謝状

震災義捐金寄贈に對して

本社發唱に係る東北地方震災義捐金は屢報の如く内務省社會局の手を經てそれ／＼の罹災地に分配傳達をなしたが、その内第二回目傳達分に對し岩手縣知事石黑英彥氏より本社に宛て左の如く懇切なる謝狀が到着した

拜啓益々御淸榮之段奉賀候陳者本縣海岸地方災禍に際しては甚深なる御同情を寄せられ筆硯御匆忙の折柄にも不拘多額の義捐金御取纒の上再度社會局を經て御寄贈被下御厚情洵に感銘に不堪厚く御禮申上候御寄贈の金品は必ず御意圖に副ふ樣御取計可申候間御了承被下度候以御陰救護も着々進捗致し今後鋭意復興に努力可致候間一層御援助御鞭撻を賜はり度奉願候尚義捐者各位には乍憚貴社より宜敷御傳聲方御取計被下度奉願上候先は不取敢御厚禮申述度如斯御座候　再拜

昭和八年五月十五日　岩手縣知事　石黑英彥

滿洲日報社長殿

政友會 豫算の編成期に政策を以て挑戰

【東京特電二十一日發】藏相翻意の場合問題は議會に絶對多數を有する政友會だが、この際世間の誤解を招くことを固く愼み飽くまで靜觀主義を取つて動かず、もし明年度豫算期に至るも現内閣が平然たる場合には、これが政策を嚴重檢討して政友會の主義綱領を國民に挑戰するに至るべく、その際は黨出身の閣僚の進退問題も考慮されるものとみられて居るが、今日においても一方不卽不離に現内閣との因緣を繼續すべしといふ妥協論者もあり、現に硬軟兩派の對立となつて居るが、大體自重論强く當分靜觀主義を繼續することは疑ひなく、この内閣は暑中休暇をなすものとみられてゐる

若し藏相の心境に變化ありとしてその場合政友會として如何なる態度に出づべきか、黨首腦部は之が對應策につき萬遺漏無きを期すべく、目下考慮中だが、黨内には若し藏相が留任と決したる場合は齋藤内閣成立の使命終れりとし、憲政常道を主張し來年度豫算編成に着手する時機を待つて政友會は獨自の政策を掲げ黨議を以つて政府と絶緣、解散覺悟の正攻法を以つて政府と一戰を交へる方針を執るべきだといふ政策本位の絶緣論と、齋藤内閣は所謂無方針、無方策無氣力の内閣にして別段政友會が壓力を加へずとも必ずや近き將來には自然的に崩壞すべき運命に在りとし飽くまで自重的態度を持すべきだとの自重論の兩論がある、而して最後的態度決定までには政策本位の絶緣論が相當活氣を呈する形勢もあるが結局は黨首腦部間では熱柿主義的自重論に落つくのでは無いかと見られてゐる、要するに政友會としては藏相の留任が確定するとも何等騷がず、依然靜觀的態度を以つて持續し豫算編成期を待つて愈々その態度を決定する方針である

政友會自重論有力

【東京二十一日發國通】齋藤首相の園公訪問後の情勢につき政友會は從來の信念に多少の動搖を來しつゝあるも、黨一般の大勢は高橋藏相より鈴木總裁に對し心境變化の沙汰あるまでは決して藏相は翻意することなしと信じてゐるが、

民政黨 來議會解散

黨勢擴大强化　松田幹事長の意見

一方民政黨では飽くまで齋藤内閣を支援し來議會において、若し政友會が反對意思を表示する場合は斷然として議會解散を斷行せしめ、非常時を機會に大いに黨勢を擴大强化し、民政黨年來の政策を實施せん野心を充分に持つてゐる卽ち松田幹事長は次の如く語つてゐる

現下の政局は尙非常時解消せず擧國一致國難を打開すべき時だ政友會としては高橋藏相が留任と確定したるときは、これを機會に政權爭奪を事とせず、政黨の信用を回復するため自己の利害消長を眼中に置かず黨利黨略に拘泥せずして困難に殉しその信用を恢復すべきだ、現内閣は久しきに亘つて存續するものでない、要は政黨の信用が恢復すれば立憲の常道に歸るのだ、政友會は政權の爭奪に焦慮せず、その信用を恢復することに努力すべきで若し反省せずして政權爭奪のみを事とするときは憲政の常道に歸ることは遲れるものと信ずる

現内閣以上の强力内閣

財界一部の見解

【東京二十一日發國通】政界の一部では高橋藏相の留任は豫定の行動である、然し留任するも半年も一年も續くものではないから辭職期は七月頃と觀てよからう、七月頃には世界經濟會議も目鼻がつき、次期内閣の豫想もつき、豫算編成期となるから齋藤首相としても無意味に内閣を維持してゐるべきでないから七月頃は隱退期であらう、而して次期内閣は非常時局に鑑み決して政黨の單一内閣を組織すべきではなく齋藤内閣以上の强力内閣に據らればならぬと觀てゐる

延命派の成功

貴院方面の見解

【東京二十一日發國通】高橋藏相留任につき貴院方面では現下の政局の情勢として當然の成行なりとし、齋藤首相が高橋藏相の留任を懇請し得たのは現内閣延命派の成功なりと觀てゐる、而して議會終了後高橋藏相の辭任を繞り政界に暗雲低迷してゐる、政局不安を一掃し内外の非常時局に對する齋藤内閣の政治的信念を强調し國民的

國同 政變七月上旬

平沼内閣を擁立

國民同盟では政局は結局一時晴れ曇り雨模樣ありとみて高橋藏相が留任しても世界經濟會議の見透しがつき來年度豫算の編成が一段落となる七月上旬には齋藤内閣は挂冠するものと觀測し、依然平沼内閣の出現を期待し、結束して當分靜觀主義をとることになつてゐる

小作料騰貴

【奉天電話】最近奉天附近の水田工事に從事する鮮農は著しく增加しつゝあるが右は北支方面より避難して來た鮮農が最安全地帶たる奉天附近に移住して來たためであつた、これがために農耕地の小作料も競爭となつてせり上り昨年度一天地年租料四十三元のものが本年度は六十三元となり二十元方の騰貴である、その他二等、三等の耕地小作料もこれにならつて五元より十元方となりこれらの小作料は何れも前納であるため若し不作であつた場合鮮農は多大の損害を蒙り漸次負傷も重加されつゝある狀態である

關東廳辭令（二十日）

任關東廳屬　關東廳稅務吏　二宮幸秀

任關東廳技手　關東廳稅務吏　栗田秀次郎

任關東廳屬（各通）　新國　國義　石井　一

依願免本官　關東廳屬　二宮幸秀

C-5-s

極東商船艦隊を組織
日本海横斷線を計畫
蘇聯の日滿航路對抗策

【東京特電二十一日發】浦鹽來電によればロシア側においては去る四月一日より我方において實施された日本海を横斷して滿洲國に繋ぐ日滿聯絡に對する狀態を靜觀してゐたが、實施後五十日を經た今日先づ政府受命會社たる北日本汽船が元の關釜聯絡船を改造して滿洲丸と改稱し敦賀、清津間に就航せしむることを發表した外、これに對する國鐵當局の國際列車運輸計畫並びに日滿聯絡コース等のスピードアップに關する準備が着々進捗してゐる現狀を看取したロシア側ではやうやく沈默を破り、これが對策を考講し往年の極東商船艦隊を組織し、浦鹽、敦賀間に之を復活、更に同艦隊を清津、雄基、羅津へ廻航するといふ日本海横斷三角コースを計畫立案中であるとのことだが、之が實施の上はわが海運界に相當衝戟を與へ、共に日本海を舞臺にして日露船舶の大競爭が行はれるものと各方面から注目されてゐる

支那の蘇貨排斥
重要都市に波及
東鐵問題の牽制策

【上海特電二十一日發】東支鐵道問題によつて露支關係は遂に逆轉の形勢を辿るに至り國民政府はロシアに對する牽制手段として露貨ボイコットの方針を取り、俄然上海を中心とする長江一帶にかけてロシア商品排斥の風潮が擡頭して來た、この風潮は漸次全國重要都市に波及し全面的排露貨の機運が濃厚に動きつゝある、露支國交回復以來奔流の如く支那に流入しつゝあるロシア商品はこれによつて大打撃を免れず、ソウエート側は狼狽し對策に腐心しつゝある、ロシア商品の排斥が激化したのは東支問題もその原因であるが露支通商條約の締結を前にこの問題を巧に利用して露國との經濟戰において反撃を加へるべく策動しつゝあるのだと見る向きが多い、かくて露支關係は外交問題から轉じて經濟關係の紛爭を惹起し多角的に逆轉の深みに陷りつゝあり成行は注目されてゐる

瑞西輸入品を制限

瑞西政府は四月一日以後の實施を以て左記各品の輸入に際しては豫じめ當局の許可を要することになつた旨商工省貿易局より當地關係方面に通知があつた

第一號小麥、第二號裸麥、第三號燕麥、第四號大麥、第六號其他穀類、第七號玉蜀黍、第一四號同前粒二瓩以上包裝のもの、第一六號同前粉五瓩以上包裝のもの、第一六二號動物血液及其の乾燥せるもの、第二〇四號橄欖實、胡桃核、第二一三號油糟、イナゴ豆、第二一四號麥芽、萌芽、麥芽滓、第二一五號糠、第二一六號飼料粉

八面相
女給の檢徹　カフエー・フアン

投書歡迎

◇近時カフエー女給の風紀は著るしく頽廢して居る、これは營業不振のため所謂マダムなる者が如何はしき營業政策を採つて居るのと、女給自身が收入減の爲め虛榮慾を滿たすことの出來ないのと、又一面其素質が低下して賣笑婦上りや、內緣の夫と稱する情夫を有する者が多數を占め無垢の女給を惡化したるに因るものと思はれる。

◇蓋しエロといへども終局の目的を遂せざれば止まぬ、客と女給は最初は意氣と共鳴とによりて或種の約束が成立つ、然しこれには必ず物的報酬が伴ふ、此間風紀肅正上の弊害を想ふ時は實に廣範に亘する、私の知つて居る範圍においても女給から病毒を感染したサラリーマンが十數名ある。

◇先般風紀上について警察署が數軒のカフエーを一齊臨檢されたが、然しあの衆人環視のホール內で風紀を紊す者は一名もあるまい、あの際素人ホテルや連鎖街のアパート、公園內の特殊待合、女給の間借せるアパート等を臨檢されたら十餘のエロ人魚が網に掛つたことゝ思はれる。

◇然し今後如何に取締を嚴重にされても又屢々臨檢されても其割合に効果は舉がるまい、それよりも此際斷乎として檢黴を實施されるが最も捷徑だ、然し遊廓の如く頻々と檢黴の必要もあるまい三ケ月に一回位で十分と思はれる。

◇檢黴については女給は勿論カフエー業者も反對するであらう、然し靜かに考ふる時は女給自身の保健上、又カフエー業の發展上、大にしては公衆衞生上何等反對するの理由はあるまい。

◇近く例年の通り接客業者の健康診斷が行はれる此際カフエー女給に限り特に檢黴を望む、檢黴は署長の權限で(關東廳に禀申して)何時でも施行出來る、今年より是非實施されんことを熱望して止まぬ。

放行單護照制度
早急撤廢は困難
税務監督署の方針

【奉天電話】放行單による輸入貨物の分割證明として奉天省稅捐局で發給する運單、護照制度は輸入商にとつて貨物の運行、商取引上非常に不便であるから撤廢されたい旨商工會議所から奉天省稅務監督署に陳情したが、稅務當局としては大體において

非合法的 制度の改變については極力これを實行するに努めるも今假に撤廢することは各方面の影響あり根本原則として撤廢に贊成するもその時期については詳細調査研究の上で決定する意向である、撤廢の難點は

一、統税の課税物件である綿糸布、メリケン粉、石灰、煙草、酒類に對し護照制度を廢止すればそれらの滿洲國內の製品との課税上に於て事務的に困難を伴ふと
二、脫税品の防壁を破壞される危險あること
三、稅捐局の收入減となること

の三點に歸着し若し護照制に代るべき新制度を施行するとせば滿洲國人の慣習を變革することゝなり非常な修練を要するので三浦稅務監督署副署長は如何にせば合理的に撤廢し得られるかに就て研究することが妥當であるとの意見である

根本原因 としては先づ統税を撤廢することにあり、同時に密輸入の取締については關東廳當局との間に防壁策を協定し脫稅品の防止を計り、國內製品については工場生產稅の徵收、例へば酒、煙草の如くすることであるが、洋雜貨各種類の國內製品に對する稅について根本的の方針さへ確立すれば放行單護照制度は撤廢するに左程困難ではないであらうといはれてゐる

新日本國民同盟書記長
佐々井一晁氏講演會
演題「新日本建設の基本原理」
二十二日午後四時半於協和會館來場歡迎
後援　滿鐵社員會　滿洲日報社

間島の近狀
特別行政區域設定は誤傳
永井間島總領事語る

【奉天電話】間島總領事、永井淸氏は二十一日來奉新京に向つた、氏は語る

僕はこちらに來るのに曲子街から敦圖線で來れば早道であるが新線路の地盤が未だ固まつて居ないやうなのでどうも危ないから京城經由安奉線で迂回して來た、間島から

飛行便も あるが今は一時中止して居る、田舍にばかり引込んで居ると外部の樣子がさつぱり分らなくなるので新しい空氣を吸ひに久方振りに出かけて來た、これから新京に行き武藤元帥に御目にかゝり御祝ひを申上げる積りだ、そんなわけで取立てゝ問題はない、間島も滿洲國の統制ある統治によつて全く面目を一新して來た、行政も辦事處が設けられ內地人と鮮人の事務官が採用されたし、この外日系の參事官その他の官吏が任官して凡ゆる方面に刷新が行はれてゐる、多年舊軍閥に苦しめられて居た鮮人もどうやらこれで浮び上がることが出來た譯だ、間島に

特別行政 區域を施行するといふやうな話は多分この行政人事の刷新を早合點して誤り傳へられたのではなからうか、日本人本位の特別區を設けるやうな事は滿洲國としても餘り快しとはしないではなからうか、間島の共產黨の勢力も日本軍の匪賊討伐によつて大分下火になつた間島の共產黨は中國共產黨の滿洲東部分會になつて居るが、最近は彼等と分離し獨立しようとの氣運が濃厚である

外岔溝分館開設

【安東電話】滿洲國安東稅關の外岔溝分關は輯安、臨江、長甸河口各分關と同時に開設される筈であつたが準備の都合で遲れ去る十五日より開關、輸出入關稅徵收事務を開始した旨佈告された、外岔溝は輯安縣に屬し朝鮮側楚山の對岸である

滿洲國統税撤廢
財政部で種目を調査

【奉天電話】滿洲國財政部にては舊軍閥時代の惡稅であつた統税、煙草、酒、綿絲布、セメント、メリケン粉等に附加して居つた稅目は近く撤廢する方針でこれに代るべき租稅體系を確立するため目下研究調査中である

新京郊外大屯の娘々祭

大屯卓豐山靈觀の娘々祭が、本年は特に滿洲國にては一歩として郊外に一大名所創すべく滿鐵と協力し[illegible]人を以てうづめられ文字通り身動きも出來ぬ大盛況であつた（寫眞は卓豐山の人出）

昭和製鋼所製品は
滿鐵が委託販賣
銑鐵課移管說は解消

昭和製鋼所の事業開始と共に販賣機關については如何なる形をとるか注目されて居り滿鐵商事部銑鐵課の製鋼所移管如何に就いては疑問視されてゐたが銑鐵課は移管されず製鋼所製品は暫行的に滿鐵が委託販賣の形にて商事部が販賣を與へることに決した、卽ち六月一日製鋼所事業開始と共に鞍山製鐵所は解消するが銑鐵三十四萬噸は（か）硫安その他の副產品は商事部銑鐵課が委託を受けて販賣をなしこれがため製鋼所の營業方面を擔當する營業部は職制はあるが當分空名のまゝとし南製鋼所營業部と滿鐵商事部との間に販賣上の連絡に當る筈である、なほ製鋼所としては伍堂社長の言の通り確たる販賣政策を有してゐるので現在滿業の獨立の共同販賣機關が成立するか否かによつて永久的な販賣機關が決定するが委託販賣はそれまでの暫定的便法である、右について十九日夜鞍山に赴いた商事部清水庶務課長は二十日はとにて歸連したが語る

二十日朝六時から九時まで製鋼所事業開始後の販賣事務に就いて打合せを行つた、暫行的に商事部が委託販賣を行ふが將來どうなるか我々には判らない

抗日、內戰、共匪に
疲弊の支那農村
(下)―北平特派員　風間阜

胡適に從へば、支那農村の破產的原因は複雜であつて、世界的經濟、國際的關係(例へば西洋婦女の斷髮流行のため支那の髮網業が衰落し、露支商業斷絕して茶葉貿易が破產し、世界不況のために生絲皮貨が下落したる如き)も影響あるとなしてゐる、更に氏は農村の破產を促し、農民を困窮せしめる最大原因を以て國內政治の不良、苛酷なる搾取、負擔の過重となし此種の政治的原因は政治方法で解除し得、人民の苦痛と負擔を輕減し得るものとなし、これが救濟の實際手段として次ぎの如く剴切なる意見を吐露してゐる。

×

現時內地農村の最も苦痛を感ずるのは捐稅捕求の太多、養兵の太多、貪官太多による、納稅を以て官吏を養ひ、しかも官は人民に有益なことはいさゝかもなさぬ、納稅で兵を養ひ、しかも兵はいさゝかも人民保護の責を盡さず、反て人民を剝ぎ、骨に至り、髓を吸ひ至く竭らして了ふが、人民は一絲一毫の治安の幸福を享有しない、この種苦痛の下に人民が逃亡せず、反抗せず、共產黨とならず、土匪とならずに生きて行かれるならば寧ろ怪しむべきである。

×

愚見では大多數の內地各省における第一の急務は消極的救濟の實行にある、官吏と機關の裁減は容易に出來ることである、次は所謂「建設事業」の一切の停止にある、築路の强制徵工は虐政の一種である、次は裁兵の努力だ、裁兵實行の前に近日各省で行つてゐる壯丁徵發の保衞團編成の新政は速かに停止することだ、今日の大患は兵少きに非ず、兵多くして用なきにある、すでに兵ありて剿匪不能で國を衞ることが出來ず、又人民を保護することが出來ないで、更に一、二倍の保衞團を添へることは民の時と力を奪取するに止まり、人民の苦痛を增すばかりであるから決して提唱すべきことでは無い

×

この三事―裁官、省事(各機關の裁撤)裁兵―これこそ今日農村救濟の最大急務であり、捐稅輕減の先決要件である、現在各省人民の捐稅は實に遠く彼等の納稅能力を超過してゐる、四川の租稅は既に三、四十年後まで豫徵し、[illegible]の「臨時稅券」は既に十七、八元まで增され、江蘇、浙江の「臨時稅券」は十元まで增されてなり、苛捐雜稅の多きこと古今中外未曾有である、畑畝捐(阿片栽培稅)の野蠻なる、强請の悲慘なる、人間地獄の變相である、農村救濟に最も努力すべきは正稅を輕減し一切の苛捐、雜稅を免除するにあり、捐稅の免除には須らく裁官、省事、裁兵の三項より着手すべきだ……(獨立評論四十號)

×

胡氏は吾人のいはんと欲するところを、該博なる識見を以て述べてゐる、北方有名の學者梁漱溟は「武器製造の故を以て農村組織を破壞した」と述べてゐる、此の一語我々の味ふべき言葉である、これに對し稚氣に富む吳稚暉は國勢が今日の如くに至つては政權開放も國を救ふ能はず、須らく教育を改良して人民の救國力量を養成しなければならぬ、過去の教育は民氣不振の故でなく制度の不良に因る、教育に必須なる三項の注意事項あり

A、農村復興の力を養成し農村破產を救濟することと
B、國貨を製し得るようにして外貨を抵制することと
C、大砲や飛行機を製造して敵人に抵抗し得るようにする

三項を擧げ梁漱溟の言を「風涼語」と斥けてゐる、しかしながら近代科學を消化する力無くして徒らに武器製造の金屬工業に力を致すことは產業發達のコースを無視し目前の物質文明思想に眩迷されるもので、斥ける方が却て斥けらるゝものでなからうか？(五月十一日記)

渾河流域に
模範水田

【奉天電話】洮遼より渾河に沿うて途中に至る廣大な地域において今より約二十年前曾國藩が水田經營を出願し渾河の水を利用して水田開發中であつたが、東北軍閥の虐政のため中止の已むなきに至つた、然るに今般農村開發と苦惱せる農民救濟の目的で奉天農業廳では本年に入りこれが開發復活を計畫し、滿洲國政府財務當局に申請中のところ國務院はこれを聞き深く感銘されて開發資金として十六萬元を下附、許可されたので近く理想的水田經營に着手することになつたが附近農民は熱政の恩惠に感泣してゐる

中銀紙幣發行高

【新京電話】滿洲國中央銀行毎週紙幣平均發行高一二四、四二三、六八八圓三六準備七二、七五四、五三二圓九四補償五一、六六九、一五四圓四二

不良外人記者
驅逐方針

【新京電話】滿洲國の不良外人記者放逐要求に對する英當局の態度に關し外交部當局は左の如き意向を漏らしてゐる

滿洲國の治安維持に妨害する如き者あるに對しては政府としては既定方針に基き斷乎たる處分に出るが、今回シンプソン氏の意見にしても英領事館では滿洲國より要求される前に適當なる手段を講ずるのが至當であらうと思ふ、政府はこれに對し飽まで初志を貫徹する方針である

羅津の計畫
さすが立派
山田監察官談

草間東大教授、建設局中村技師等の一行と共に建設中の羅津築港を視察中の鐵道省監察官山田隆二氏は一行と別れ新京、ハルビン視察二十日十九時五十分着はとにて來連したが語る

滿鐵の依賴に應じ種々諸問に應ずる爲め僕は陸上船車連絡施設を視察したのだが羅津の計畫は遂が立派なもので非の打ちどころは毛頭ないたゞ細目に就いて二、三佐藤建設局長と話合ふこともあるが操車場の如き二十萬ヤードからあり鐵道省管內では最も大きい吹田邊りにも匹敵すべきもので大仕掛なものだ、第一期三百萬噸を以て將來は九百萬噸の貨物輸送能力を有するのだが大連港と匹敵して立派なものが出來る、又一方羅津都市計畫も三十萬人口をめあてにしてやつてゐるが目下恰も震災後の東京にみるが如くバラック建てゞ賑つてゐる、二十五日の船で歸らうと思ふ

修養團講習會

【安東電話】本年度の滿洲修養團講習會は第一回は六月六日から九日まで安東鎭江山で第二回は同十三日から十六日まで夏家河子で開催されることになつた、講師は蒲沼門三、坂本昌三、高橋昭道の三氏である

大觀小觀

かれて靑天白日旗を燿たがつてゐた北支各地では、時こそ來れと、反國民黨、反南京政府のビラがばらまかれる▲その主動者、その當同者には親日論者あり、親滿論者あり、反蔣論者あり、國家主義者あり、共產黨あり、宛かも萬藥鍋を覗くが如し▲北支時局の收拾は、專ら黃郛の手腕に待つもの多きが、對內に、對外に、果して期待に副ひ得るや否やと、各方面固唾を呑んで見守つてゐる▲シカゴ・トリビューンの漫畫、國際聯盟樹枝上、三猿蹲踞す▲向つて左の猿は耳を塞ぎ中のは眼を塞ぎ右のは口を塞ぐ▲言はざるは十九國委員會、見ざるは總會、聞かざるは理事會と註がつけてある▲高橋藏相の、倒閣の具に供せられるのはいやだといふのは各方面にこたへる▲黨弊を打破せんと、高言する內閣に入つた人の言として當然の事▲但しそれでは、政友會より離れた獨自の立場にある事を明示したもの▲政局は藏相一人に引摺られる、大政友會が引摺られてゐるのは殊に奇觀だ▲人の力か時の力かは問はず政治家並に政黨には信念がほしい。

胃腸

病原因に作用する酵素劑

藥劑を服用させて豫期の效果が現れなくては、患者の不滿はいふ迄もなく、醫家としても面目を失する。といつて例へば、胃酸過多症に重曹劑を服用させると、胃酸過多症の一症候である呑酸は解消して、一時患者を滿足させるが、呑酸の原因である胃酸過多症そのものを治癒する效果に缺けるから、思慮ある醫家は、一の症候だけを解消して病源を治癒する効のない對症藥劑を服用させることは屢々躊躇する。

然るに「わかもと」は、症候だけを解消する對症藥劑と異り、先づ胃腸疾患の根源を治癒するを目的とする活性酵素劑である。——即ち「わかもと」中の多種活性酵素は、衰退した胃腸の組織細胞を再生賦活して、健全な機能に更生させる作用が顯著であるから、「わかもと」だけで過酸症、胃弱、胃下垂、胃潰瘍、腸カタール等を根源から治癒に導く、——斯くして原症が治癒する結果、原症の症候である呑酸、胃痛、膨滿感等は必然的に解消するに至るのである。

便秘……　更に、便秘に於ても、「わかもと」は下劑の樣に腸を刺戟して一時的に便通をつける對症的作用でなく、腸の組織細胞を根源から强健にして蠕動を正調するため、頑固に停滯せる便も遂に腸の自力で排泄されるに至り、併も下劑の如く危險な副作用もなく、習慣性も絶對に伴はない。

わ

も

榮養

一般榮養劑に優る酵素榮養劑

榮養劑を必要とする程の衰弱者は必ず胃腸も衰弱してゐる。——この種の衰弱病者には種々の榮養劑を服用させても胃腸が衰弱してゐる爲に榮養の吸收が充分に行はれず、たとへアミノ酸劑の樣な吸收され易い性質の榮養劑だとしても、毎日僅か數瓦を服用させて稀薄に榮養素を補給した位では、衰弱の恢復が捗々しくないのが當然である。

然るに、單なる榮養劑でなく、酵素榮養劑である「わかもと」は、先づその酵素の作用によつて衰弱した胃腸を健全にし、食慾を增進して、胃腸をして專ら榮養の吸收に當らしめるから、三度々々の食餌からだけでも、一日服用させる榮養劑の十數倍、——即ち、數十瓦、數百瓦の榮養素が吸收されるは容易である上に、更に「わかもと」中の可溶性の蛋白、脂肪、含水炭素、無機鹽類、各種ヴイタミン等の榮養素が補給されるので、單なる榮養劑を服用させても著効のなかつた慢性胃腸病者、結核、虚弱兒等も「わかもと」を服用させることに依つて體重をまし、衰弱を恢復するに至るのである。

脚氣……　近來、脚氣の豫防と治療に卓効あるヴイタミンBが、貧血の治療にも著効あることが立證されたが、「わかもと」中の豐富なヴイタミンBは、組成中の鐵分との綜合効果により、從來、鐵劑又は砒素劑を以てしても捗々しくなかつた貧血患者に、血色素を增加させ、健康人特有の紅潮を呈せしめるに至るは、醫家も驚異とする處である。

藥價低廉・榮養と育兒の會發賣

滿日各地版

安奉線誕生の地に記念碑を建立

廿八年前の當時を偲ぶべく『滿友會』が乘出す

【安東】安東の各滿鐵從系會社代表者で組織してゐた傍系會は地方事務所長その他滿鐵各機關首腦者と合流し滿友會と改稱した記念として有意義な事業に乘出すこととなりその第一歩として安奉線誕生の地に記念碑を建立することゝなつた

第一軍の安東占領直後即ち明治三十七年七月十二日鐵一浦（現在の安東江岸通渡船場）と沙河鎭間に手押し式の輕便鐵道九數設、臨時建設本部を置き翌三十八年十二月十五日安東、奉天間の列車を運轉してから玆に二十八星霜を閲し重要なる國際鐵道としての使命を果してゐるが安奉線が呱々の聲をあげた當初を偲ぶ記念的設備の無いのを遺憾とし去る十日の滿支會例會の席上武知、木浦兩幹事が記念碑建立を諮り滿場一致で可決したのである

陸大戰史研究團安東着

【安東】久邇侯爵は今井陸大幹事以下陸大戰史研究團と共に十八日午後九時三十分着列車で奉天より來安、岡本領事、金谷憲兵分隊長、大村守備隊長、關屋地方事務所長、高橋地方委員會議長、瀬之口商議副會頭、谷本警務主任、滿洲國側中村税關長、高岡縣參事官その他の出迎へを受けられて今井少將と共に驛貴賓室において諸氏より安東事情を聽取された後、同十時二十分安東發新義州に赴かれ中津旅館に入られた、十九日は義州統軍亭の日清日露兩戰役の戰史を見學二十日朝平壤に向はれる

通信關係從業員身分に心配無し

多少異動はあつても

【奉天】日滿合辦通信會社の協定發表により同會社も總ては期待される事業を開始するに至るであらうが、之に伴ひ全滿各地の無線、有線電氣通信事業中民衆に最も關係ある電話が附屬地滿洲國領域の區別を廢して統制されるため現在の日滿各無線、有線の從業員は官吏から會社員と變りそのまゝ開設會社に引繼がれる事となつてゐるそれでも從業員殊に交換手などは一體どうなることかと小さい胸を痛めてゐる右につき當局者の話によれば

奉天の滿洲國郵政局、電報局の從業員は三百餘名でその中市外電話を取扱ふ交換手は二十名である、又奉天局の電信課從業員は百三十名、電話課の從業員百名その中交換手が八十名である會社の本店は新京、その他奉天ハルビンに支店が置かれるやうであるが、會社に移管しても現在の廳舍はそのまゝ何等かの形によつて貸與され又從業員もそのまゝ居殘るので別に變りはない、愈々本店が新京に設置されそこで事務を執るやうになれば幾分人事の異動もあらうが、それはまだ〳〵先の仕事である、又奉天の支店が日滿兩國の無線有線の纒つた通信局に改められるやうになるのかどうかそれも何時のことか判らぬ

興亞電業會社設立

【奉天】元南滿電氣奉天支店長彌永茂太郎氏は將來滿洲國の電氣企業の有望なるを見越して今回資本金五十萬圓四分の一拂込みの興亞電業株式會社を設立するに決定し奉天大西邊門外に事務所を設置したが、重役の顔觸は左の通りである

社長彌永茂太郎、取締役曾我部釜雄、同境佐民男、監査役金生亭太郎

遼陽領事館の存續運動に上京

渡邊地方委員議長

【遼陽】領事館の存續方に付ては實業會、居留民會鮮人會、地方委員會の四團體が中心となつて駐滿武藤全權、内田外相、永井拓相其の他の要路に電報及書面で請願中であるが十九日有志協議の結果領事館の存續方に付て四團體協同して代表者を上京せしむることになり遼陽から渡邊地方委員議長が二十一日午前六時五分發列車で朝鮮經由上京した又林居留民會長、中村實業會長は二十日朝奉天總領事館訪問の上存續方に付陳情する處があつた

海軍記念日

遼陽の祝賀會

【遼陽】遼陽に於ける海軍記念日は當日午前八時神社前に集合在鄕軍人海軍班に依り軍艦旗の掲揚を爲し、遙拜式執行、詔書奉讀の後陛下の萬歳三唱の上一先づ解散海軍班は自動車で市中を練りビラ撒布、正午官民有志は公會堂に於て祝賀會開催、小學校で生徒に記念日の講話をなし午後七時から小學校講堂に於て旅順要港部から派遣將校の講話と活動寫眞があること

次のオリムピックは是非日本でやる

委員會出席の嘉納代表語る

【安東】講道館柔道の始祖として東京高師（現文理大）の完成者としてわが國教育界の最大元老である貴族院議員嘉納治五郎翁は既報の如く國際オリムピック委員會にわが國を代表して出席するため十九日の「光」急行で安東通過埃都ウインに向つたが七十餘とは見えぬ元氣で「今度は五度目の渡歐だがわしは些つとも汽車には疲れぬこの次の次のオリムピック大會は日本でやるやうに委員會を說得するのぢや」と意氣込んで教へ子である安東各學校の先生や柔道界の猛者達の老先生を慕ふ涙ぐましい歡送迎を受けて西歐に向つた【寫眞は安東驛で、×印嘉納翁、その右隣行の秘書高崎六段】

強奪逃走

【奉天】十九日夕方市内富士町十一番地滿洲國郵政管理局勤務鈴木薫方に妻女が一人留守居中を狙つて出刃庖丁をつきつけて現金二圓四十錢を強奪逃走したもの

東陵行遊覽列車

廿一日から毎日運轉

【奉天】既報、奉海線は五月二十一日より六月末に至る毎日東陵遊覽旅客のため奉山線奉天驛、奉海線東陵驛間に一日一往復の遊覽列車を運轉し特別の割引運賃を以て二、三等往復乘車券を發賣するが撫順發の東陵遊覽往復旅客に對しても撫順驛、東陵驛間には遊覽列車は運行しないが特に割引運賃を適用する由、尚東陵行遊覽列車の發着時刻は左の通り

奉天驛發着時刻

往き　歸り

奉天驛發八、一〇　着一五、二〇
東陵驛着九、一五　發一四、三〇

但し運賃は奉天驛より東陵往復二等一圓、三等六十錢、撫站より往復二等六十錢、三等四十錢、子供はその半額（何れも國幣建）切符發賣所は奉天、撫站、大北邊門、瀋陽、撫順の五驛の外ジャパンツーリストビユーロー、東陵の觀覽料は普通大人三十錢、子供十錢、團體十人以上一人につき十五錢である

安中生徒が自力で水泳プールを築造

これこそ『自力創生』

【安東】安東中學校生徒は自力を以て自らのプールを創成するといふ雄々しい決意の下に水泳プールを築造することゝなり專門家の指導と職員の監督の下に縱十六米、横二十五米のプールを全校生徒が勞力を提供して建設することに決した、これこそ自力創生であると稱讃されてゐる

出光侍從武官

【奉天】出光侍從武官は二十一日十五時十五分の鳩にて大連より來奉し新京へ赴き旨聞を終へ、二十五日二十時中着列車にて來奉少憩の後二十三時發安奉線にて安東へ

錦州兵站監部出張所長更迭

【錦州】世界戰史上に類例のない鐵道路における後方において兵站事務を司る錦州兵站監部出張所の活動とその苦心は特筆すべきで第一線における戰鬪兵同様に全く不眠不休にて糧秣彈藥或は傷病兵その他各般の運搬に多大の功績をのこした前田大佐は今回新京軍司令部に歸任することになつた、後任は前陸軍大學兵學教官たりし歩兵大佐堀又幸氏が着任した、十八日午後七時より城内得齋味に於て官民多數招待の上披露宴を開催して頗る盛宴裡に午後九時散會した

變造紙幣發見

【奉天】十九日午前十一時頃城内小西邊門馬路金盛興報運公司店員張芳鮑（二七）が宮島町十一番地貨物事務所に二百三十四圓六十錢の支拂ひに來たので貨物方本堂がその紙幣を檢べるとその中から日本銀行一圓紙幣を十圓に變造した變造紙幣を二枚發見したので、直に奉天署では張芳鮑を召喚し取調べた

借家難緩和に地方事務所大童

建築規定も改正し

【安東】現在安東には殆ど空家なく一般に借家難に苦しんでゐるが厘報の如く地方事務所は空地所有者に對し強制的に建築を督促し一方建築を容易ならしむるため建築規定を改正して特定地域以外における木造建築、改築を許可して極力建築を促進してゐる、また滿鐵自身も本年中に約十戸の社宅を建築することになつて居り、修繕のため空家としてゐる社宅も二、三十戸あり、これに市内の借家も四五十は新築されるであらうから本年の秋頃には借家難は大に緩和され現在の「借りて下さい」が反對に「貸して下さい」になるだらうと地方事務所社宅係では觀てゐる

勇士慰問の菓子を贈る

【安東】安東市民會は目下三角地帶討匪中の獨立守備第〇隊及びわが警察派遣員總計〇〇〇名の勇士の困苦奮鬪に感謝を表するため慰問菓子を贈呈することゝなり目下櫻濱堂菓子店で調製中である

泥棒映畫を觀て鮮人少年が實演

繼母に虐げられて不良となり

【奉天】十九日奉天署の非常線に引掛つて遂に逮捕された京城生れ住所不定鮮人少年金喆秀（一七）については奉天署司法係で目下取調中であるが、彼は昨年二回窃盗罪で起訴猶豫、本年四月窃盜罪處分にされた前科三犯を有するしたゝかもので彼がかうした恐るべき犯罪を敢行するやうになつたか？その裏面に又次のやうな涙の物語りがある

彼は京城昌成洞に生れた、彼が二つの時母はなくなり、父親のみの愛によつて育てられて來た彼が六つの時父親と共に來奉した父は大安煙公司に勤務して金少年は何不自由なく普通學校に通學してゐた、その後父親は別の母を迎へた、そして金少年はその母の子供六つと三つの二人の義兄となつた、それから金少年の幼い心に一抹の暗影が投ぜられるやうになつた、なさぬ仲の繼母と金少年との間は益々隔つて行つた、父親が大安煙を辭して後は行商をなし僅に糊口をつないでゐた、繼母の叱責は日毎に募り金少年も五年で普通學校を退學せねばならぬ事になつた彼は住み馴れた自宅に歸るに忍びず常に外を徘徊してゐた、其中此市場から工業區一帶を横行する鮮少年不良團の魔の手が伸び始めた、おいしいものを食べる活動寫眞を見る……食ふものも碌に食べられず見たいものは見られず、無一文で徘徊してゐる、彼はこの不良團の仲間に入るやうになつたのも無理からぬ事である、かくて人のものを盜つて金を得ておいしいものを食べる活動寫眞も見られる、自轉車を盜む萬引を働く彼もスッカリ不良少年となつた

十九日彼は活動寫眞を見物した其の映畫中の時代劇に二人の泥棒がお寺に忍びこんで千兩箱を美事に奪つて逃げる場面があつた、彼はこれを見てこのやうにして金を盜んで見たいと考へた、活動寫眞が濟んでブラ〳〵市内を徘徊してゐる間に前記富士町十一番地に來た、そこで數名の子供が遊んでゐるのを見た直に友達となつたそして庖丁を手に入れ、これさへあつたら活動寫眞のやうに千兩箱も取られるのだと考へた、恰度炊事場から内に入つた鈴木の家では妻女のみが留守居と知り「早速財布を出して呉れ出さなければ殺してやるぞ」と日本語で脅迫した相手は子供であるがモシかしたらといふ懸念からその妻女もおとなしく二圓四十錢をやると彼はこれでも千兩箱を奪つたやうに考へ素早くそこを去り姿を消したが、奉天署の非常線にかゝり直に逮捕され留置場にブチ込まれた、彼は係官の取調べに對して容易に自白せず、遂に冷水を頭から浴びせかけられて「おぢさん勘忍して頂戴」と叫び繼父を求めてゐた家庭的に恵まれない彼は遂にかうした罪の人となつたのである

遼陽片々

領事館問題に就ては地方委員會、居留民會、鮮人會、實業會から外相、拓相、武藤全權大使宛存續方電請せるが更に書面を以て以上の各團體から具體的に請願する處があつたと▲實業會は領事本來の使命と今後に於ける邦人の滿蒙に於ける活躍上別個に存續運動を而も根強く活動する▲金融組合總會の席上でも實業會主催で市民大會を開き本問題に邁進すべしとの論ぜられたと▲其席上でも遼陽人士は餘り遠慮氣兼ねするから既設機關は次から次へと持ち去られるのであると▲某席上で旅順の代表者の言つた如く在滿の日滿人高等教育は旅順より外なし氣候はよし環境は靜淨であり學費は母國の半額で足り保健上申分なしと近くの如き勇氣がなければ井中で更生だ振興だと云つてみたつて物にはなり申すまい當つてくだけろだ遼陽の在住者も緊褌一番せねばなるまいがさ

各地片々

◇吉林　既報我が中村凱旋部隊の將兵歡迎會は吉林邦人居留民會主催にて盛大に擧行すべく其の後種々準備に勉めつゝ有りしが一般市民の參加者も相當多數に上り愈よ之れも開催の期に切迫したので目下其の期日を考慮中であるが來る二十七日は我が海軍の記念日に當り此日を幸に擧行するべく目下關係各有志協議の結果總者の手腕は相撲等を催す様決定した由で此内相撲は滿鐵領事館、實業、憲兵隊などの各團體に分ち個人勝負對抗など種々興趣を添へる趣が催さるべく會場の裝飾その他一層に花を添へた盛大振を發揮する模様である

◇吉林　陰曆四月八日は釋尊の降誕日に當り時恰も櫻花滿開の頃とて毎年國に於ては陽曆を以ていとも賑やかな花祭りが行れたが當地方は氣候の關係上開花期が約一ヶ月も遲延なし依つて五月二日（陽曆）之れを實施すべく在吉佛教團主催のもとに盛大なる花祭りを擧行すべき筈の處時局柄餘りにも恩はしからず今日迄延期中であつたが此の程當局共協議の結果愈よ來る二十一日日曜日を期し午前十時より日本小學校講堂に於て開催する事に決し民會なども後援に日滿支事變以來戰歿せる將士並に官民の慰靈祭を兼れて執行する事となつた、目下新綠滴りて氣も爽かに飛び上らんとする如き此日に意義深き右催しは定めし參詣人波を呈すべく一般市民は多大の期待をかけて其の日の來るを待ち侘びて居る

◇營口　南北本街を連繫する永久橋は大正二年頃以來小修繕は行はれ居たるも橋桁及土臺等腐朽甚だしきため今回大修繕を行ふ事となり目下修繕中なるがこれがため車馬の通行を禁じた

◇營口　營口小學校父兄會にては二十一日午後一時より小學校講堂に於て父兄總會を開催し協議終了後昨年購入の十六ミリ映寫機の披露映寫を爲すべく會長の名を以て夫々各父兄會員へ通牒を發した

一、父兄會役員改選の件
一、昭和七年度決算承認の件
一、昭和八年度豫算承認の件

終つて學校長の挨拶及十六ミリ映寫

◇營口　營口婦人團聯合會にては入港中の海軍勇士の勞をねぎらふ爲め十九日早朝より午後五時まで公會堂に休憩所を設け上陸將士に茶菓を供し慰安する所があつた

◇營口　營口警察署にては二十日午前九時より馬車の車體檢査を行ひたるが比較的良好なりしと

◇營口　營口本願寺に於て二十一日午後一時より宗祖降誕會を兼ね婦人會大會を開き午後六時より餘興として左の催しがある

一、手踊
二、琴曲高砂
三、長唄越後獅子
四、手踊春雨
五、三曲夕顔

◇奉天　新陣容を整へた奉天實業野球團の本永陸輝、島田芳博嘉多滿龍太郎、西田譲一、油井文市郎の諸氏は挨拶の爲二十日本社奉天支社を訪れた

沿線往來

▲小磯關東軍參謀長　二十日來奉
▲松浦少將　二十日安奉線にて安東へ
▲竹中滿鐵理事　廿日過奉新京へ
▲三上警部　二十日安奉線にて離奉歸國
▲三宅善平氏（瓦房店保線區長）二十日赴任
▲田原豐氏（奉天滿洲日報社編輯長）嚴父病氣のため二十一日夫人同伴鄕里に歸省
▲坂西中將　二十日はとで新京へ
▲小山貞知氏　同上

新刊紹介

▲ダイヤモンド（五月十一日）「創刊二十周年記念號」は讀者の好評を得たので前號に掲載しきれなかつた花形株の觀測、當業者の產業改革記事その一部分を今號に收錄してあるが、內容の主なるものは、爲替引返と事業界の影響、米國のインフレと米國價への影響、米價と糸價景氣と肥料界、貯炭激減と鐵道納從業顯、英國の對外政策と歐洲の平和、最近各國の景氣觀、海外移植民の問題（四）（加藤完治）人類の對午物戰と相互戰（山田信一郎）（據貨を豫想される株式）利益激增する日本石油の今期、興味ある土佐セメントの前途、磐城セメントも新株有利、七尾セメントも次々と增配（會社時報）市價反落と曹達各社の成績、日本曹達、輸出好轉と麥酒各社（產業界近年の發展）近年に於ける製紙技術の改良（大川平三郎）時計の歷史とその發達（鎌原千三郎）旋風裡の日本（竹越與三郎）生麥事變價金始末（鶴米國民と極東の現實に眼を開け（ハーバード・エス・ハウストン）價四十錢東京市麴町區內幸町二丁目三番地ダイヤモンド社發行

▲短期支那語講座（附滿蒙語會話）支那語講座も既に四種類出てゐるが、得て獨習困難を伴ふやうである、それは支那語の發音と文法とに不備な點があるらしく、此の點を遺憾とし斯界の絕對權威者宮越教授が自ら創案になる發音假名を附し、未だ組織と統計を持つてゐない支那語文法に正確な規準を與へ、初學者に缺くべからざる獨習の總を與へて居る、會話は最近武藤全權の通譯官に任ぜられた杉教授が日常必須な會話を殆んど全て網羅され、これが實用化に苦心されてゐる、清水教授の讀み篇は支那國語教科書的な標準語として詳述されて取材し、これを加鍛補正、模範の讀方、詩、小說なども合せ全三卷の短期を以て平易に、懇切に手際よく編輯されてゐる（價一冊六十錢、三冊一圓六十錢、東京市神田區今川小路二ノ四外語學院出版部）

▲經濟研究（五月號）日滿經濟ブロック論（伊藤秀一）日印通商條約の廢棄（大野武三）製鐵トラスト法案批判、賠償金問題、變革期にある世界經濟の種々相、國際經濟の轉期（長谷川光太郎）ワシントン商議世界經濟會議を繞りて（清水武雄）神にした滿鐵（斯波生）米國再禁止と證券市場好轉會社の投資價值、森永製菓、日本セメント、松竹キネマ、東京電燈合同油脂、蔗業セメント、浦賀船渠、日本皮革、東洋捕鯨、日本ペイント、大日本麥酒、日本染料、日本鑛業、自力更生に努める常盤生命保險會社等（價三十錢、東京市日本橋區江戸橋二丁目六經濟研究社發行）

けふの放送

大連 JQAK　五月二十二日

▲午前六時ラヂオ體操第二
▲午前六時三十分ラヂオ體操第一
▲午前十一時相場（特產、錢鈔、株式、各地相場）
▲午後零時十分相場（特產、錢鈔株式、各地相場、公設市場値段）ニュース
▲午後三時三十分相場（特產、錢鈔、株式、各地相場）ニュース
▲午後六時ニュース
▲童話（六時三十分）不思議な塔　藤井葉二
▲（以下內地中繼七時）▲落語　田邊三遊亭歌奴
▲新內（七時三十分）傾城三度笠新口村の段　淨瑠璃富士松喜勢太夫、同富賀太夫、同喜尾太夫、三味線同龜藤、上調子同遊喜之助
▲（八時）ピアノ獨奏　原智惠子
以下大連放送局より（八時三十一分）
▲職業紹介事項
▲ニュース
▲氣象通報

おゝ悲痛な胃腸病地獄

だが！　その治療力、貴下の慢性胃腸病に適切のアイフがある、直ちに服用さるべきだ

慢性胃腸病は少しも油斷のならぬ病氣で人目には左程大病らしく見えぬが何しろ腸胃の機能がすつかり損じ內壁には恐ろしき疵や爛れを生ぜるため
●食慾進まず胸先痞へ嘔つきグッブ出で
●いつも下痢や軟便にて便には粘液血液膿汁を混じ
●腹膨りゴロ〳〵グツ〳〵鳴り放屁多く下腹痛み
●滋養物を食するも身に附かず身體衰弱し
●元氣衰へ顏色悪く神經過敏で短氣となり
●少しの酒や不消化物を食するもすぐ下痢し痛む
諸症には是非ともアイフを服用して治療されよ

アイフは胃腸病に最も適切の治療藥である。即ち

病原効果　主藥が病原たる胃腸內壁の瘡面に沈着して炎症を癒し粘膜を強め粘液を整へ弛緩を引締め蠕動亢進を制する等敏活なる病原治療を營む

對症効果　且亦獨特の對症作用と相俟ち食慾不振、消化不良、發熱、嘔吐、嘈囃、胃部膨滿、胃痛、腹痛鼓腸、腹鳴、下痢、軟便等の諸病苦を速に消退する

健康効果　更に胃腸を強くしその機能を昂め食慾を進め榮養吸收を頗る佳良にし全身の衰弱を回復せしめ血色體重を加へ元氣健康を頓に增進する

慢性胃腸病

アイフ

高級治療藥

胃病の治療には
健胃アイフ(錠劑)

適應症
急性胃加答兒◆慢性胃加答兒◆胃酸過多症◆胃液缺乏症◆胃アトニー症◆胃擴張◆慢性胃弱◆、急性腸加答兒◆慢性腸加答兒◆大腸加答兒◆結核性下痢◆神經性下痢◆腸潰瘍◆下痢性盲腸炎及び腹膜炎◆初期胃癌胃潰瘍及び腸結核

胃と腸の兩病にはアイフ(粉末)

藥價

三服入	二十錢	十七日分	三圓
四日分	七十五錢	四十五日分	七圓
八日分	一圓五十錢	特製十一日分	五圓

胃病專門には健胃アイフ(錠劑)

七十五錠入	五十錢	三百四十錠入	二圓
百六十錠入	一圓	千錠入	五圓

大阪市東區淸水谷西之町
發賣本舖　順和商會
振替貯金口座大阪三四五番
電話(東)五〇〇〇・五〇〇二・五〇〇三

全國到る所の有名なる藥店に販賣す

東京　東京市本鄕區眞砂町九番地　振替東京六三三八八番　電話(小石川)四〇一〇番
大連　大連市山縣通一丁目　振替大連三七六五番　電話七六〇八番

工作用諸機械諸工具在庫豊富
合名會社
藤田洋行
奉天浪速通
NO.6—240

洋服
品と技術は最高級
お召し心地はゆるやかにしつくりと
大連 連鎖街 銀座通
丁子屋洋服店
春が来ました
ニキビ吹出物にお困りの方は
お肌を護られてゐますか
マニキユアー ¥60
すゞらん美容院
三河町・電四三九六八

No. 60 ¥ 60.00
高級瑞西ジュラッシア蓄音器
月賦提供
一回金御拂と同時に現品先渡
(カタログ御申越次第送附致します)
各地販賣店
旅順 高治洋行
營口 大來堂
大石橋 かぎや商店
遼陽 金光堂
鞍山 金光堂
本溪湖 弘文堂
撫順 石原洋行
同 高久商會
同 山田洋行
同 能文堂
同 ツルタ商會
四平街 中川商店
鐵嶺 上
公主嶺 小
長春 金
同 平
同 小
開原 上

噫武人の範

『最後の一兵』と壯烈な戰死

名譽の感狀を贈られた 鯰江枝隊の 加藤中尉

【新京電話】喇嘛洞附近における去る三月五日の激戰に殊勳を現し遂に名譽の戰死を遂げた服部部隊に屬する鯰江枝隊の加藤吉兵衛中尉に對し二十日武藤軍司令官よりその忠烈なる殊勳に對し左の感狀が贈られた

感狀

中尉は小隊長として熱河作戰に加はり三月四日大隊長と共に喇嘛洞附近に戰鬪す、敵兵極めて優勢にして戰況極めて憂慮すべきものあり、卽ち大隊長は中尉に命じ部下小隊及び重機關銃隊一分隊を指揮して敵配備の要地たる喇嘛洞高地を攻擊し敵を牽制し且つ大隊攻擊軸の確保を以てす、中尉は勇躍欣然として任務に邁進して忽ち同高地の第二陣地を奪取し更に第三陣地に肉薄せるも死傷續出し中尉亦傷くと共に而かも二日に亘り力戰能く反覆する敵の逆襲を退け最後の一兵と共に壯烈なる戰死を遂ぐるに至れり、この決死勇敢なる積極的任務の遂行はよく大隊の危急を救ひ以て戰捷の因をなせり、既にその部下の大部を失ひ死の直前に迫れるに際しなほ破壞し用をなさゞる重機關銃の人員をその所屬中隊に復歸せしめ戰鬪を繼續せしめたるが如き或は從容として秘密地圖など重要書類を負傷兵に託して後送せしめたるが如きその崇高なる犧牲心その沈着周到なる行爲は以て武人の範とするに足る因て玆に感狀を授與す

三月五日　關東軍司令官　武藤信義

うすりい丸の話題

千二百年前の舊蹟を訪ね 考古學會の調査班

吉林の奥、東京城から寧古塔と歷史の上にある舊蹟をたづね考古學的に調査せんとする東亞考古學會の調査班、東京帝大教授池內宏博士等一行七名は二十日入港うすりい丸で來連した、池內博士は語る

吉林方面を中心とする奥地には由來研究したい材料は非常に多かつたが手がつけられなかつたのだ、ところが滿洲國の成立と共に一齊に調査が始められた、しかし吉林方面の調査は初めてだらう、千二百年前の古い都のあと東京城、そして更に寧古塔と足を運ぶ、恐らく城壁の端にも城門の柱にも興、深いものがあらう、古墳の發掘はわざ〳〵しない、しかし目にふれたものは調べて行くと、約一ケ月、自分丈が先に歸る、場所が場所だから相當の武裝が必要だらう

日露關係を見に 大島高精氏來る

陸軍省新聞班、中央大學教授大島高精氏は約半歲ぶりで變つた滿洲を視察すべく廿日入港うすりい丸で來連した、東支鐵道買收問題等露滿國境方面の形勢怪しい折柄同氏の行動は注目されるが語る

ロシアの動きを見に來た、やがて興安省なども出來るがこの際日露間の關係を實地につきよく見ておく事は大切な事だ、滿洲の工作もとにかく一段落ついたのだからついで來るべきは日露關係であらう、從つて北滿一帶を廻つて歸る、東支買收問題については私見を云へば打つちやつておいた方が好い、そのうちソ聯側でも持ち切れなくやがてロハで手に入るかも知れないと思つてゐる位だ

日滿女性の提携に努めたい 山根菊子女史語る

女流社會運動家として內地方面に聞えてゐる日本婦人相愛會長「女性の時代」社長山根菊子女史は、滿蒙問題、日滿女性の提携等の問題を提げ、新興滿洲に婦人運動の種を播くべくはち切れさうな元氣で來連したが船中に訪ふと濃綠の洋裝に身を包み雄辯に語る

三年前約二ケ月を費して朝鮮を廻りましたが淸津で例の警官射殺事件に遭ひ、當時今後の滿洲問題が起る事が豫想されてゐたので是非一度行きたいと思つてゐましたが、やつと思ひが叶つたところです、今度の日本婦人の滿洲進出にしろ、滿洲人女性の來朝にしろ、お互にぴつたり連絡がされ事情がよく理解されてゐなければ、例のハルビンのアジアホテルの失敗と同樣の轍を繰返すことが多々あると存じますので、この機會に在滿日本婦人有志は勿論特に滿洲人の有志婦人とゆつくり膝を交へ本當にぢかに日滿女性の提携に努めたいと思つてゐます、次にこれは私達の年來の主張である公娼廢止問題にも觸れ、一般の覺醒を促す考へです、新京では溥儀執政、小磯參謀長にもお目にかゝり所見をお傳へします、出來ればハルビンから熱河にはいり度いと思つてゐます

岡山縣內務部長

岡山縣內務部長土屋正三氏はうすりい丸で來連、ヤマトホテルに投宿したが、今度の氏の來滿用務は大博覽會に總費一萬數千圓を投じて設置される建坪約百坪の岡山縣特設館の具體的打合はせと、同縣々營で奉天に開設されることゝなつた滿洲商況通信社の創設下調査であり、終つて後二週間の豫定で同縣代表者として同縣出身の軍隊慰問のためチチハル、ハルビン方面を廻り來月三日のうすりい丸で歸國する豫定であると

中村汽船社長

中村汽船會社々長中村精七郎氏は滿鮮運輸會社三浦園松氏と共に二十日入港うすりい丸で來連、語る

昨年の今頃一度來た、敦圖線の工事進捗により北滿から朝鮮にぬける通運業務を川崎と自分のところが一緒にやる事になり滿鮮運輸會社を作つたのだが要するにその後の調査に來たのだ殊に本社を淸津に置いてゐる關係もあり歸りはそちらに廻る、そしてついでにハルビン、新京に今まで出張員を置いてゐたのを出張所としてやる事となつた

成層圈

えい、惜しき限り

十九日午後四時四十五分着列車で來連した蜂ブドー酒觀察團一行中の岡本正人氏は同列車が熊岳城瓦房店間を進行中二等車後部便所にて用便せんとバンドを外した瞬間どうしたはずみか懷中してゐた十圓紙幣二十枚が封筒に入つたまゝスル〳〵と便器へ落ち込み姿を消して了つた、吃驚して早速この由を山岡乘客掛務に告げたので同事務は蘆家屯驛に手配 搜査させたが消えた紙幣は遂に見つからなかつた

人骨壺と小束刀

京都市上京區德土居町四の三地附近は現在金閣寺土地區劃整理事業が進行中であるが同所の地下四メートル五の箇所から工事中の人夫が長さ一尺五寸、口徑五寸並に長さ四寸、口徑一寸餘の大小二つの人骨壺と長さ四寸位の小束刀一振を發見した、人骨壺の中には多數の人骨が納められてあり由緒あるものらしく府社寺課で調査したところ現場附近一帶は豐公時代、屋原と稱へ武士の住宅が散在してゐた事實あり、右は多分その時代の遺骨と思惟される

女工に小原踊り

富山縣の工場聯合會では工場勞働者の體育向上の目的から中等學校敎諭及小學敎員三十餘名を工場體育指導員に囑託し巡回的に毎月各工場へ出張せしめて男女職工の體育向上に努力してゐるが今度縣保安課長の主唱で縣下九千名の女工に對し鄕土民謠として全國的に著名な小原踊を練習せしめ女工にとつてともすれば單調生硬に失する嫌ひのある從來の體育運動に

口がふさがらぬ

[illegible]から夫婦とおきまりの道行に肉親の反對を欺くため妊娠を裝ひそれをとぼけて本物にして子供を殺して捨てたと屆出て東京府八王子署を騷がした不屆き女のナンセンス―南多摩郡堺村大戸吉澤よし(二三)は家計の困難を助けるため數年前から八王子、立川等のカフエーの女給として轉々し、昨年一月頃から神奈川縣中郡秦野町の某カフエーに住込んで居る內同町居住牛乳配達久保島三郎(二七)と戀に落ちたが家で夫婦になるのを許さぬところから昨年七月頃妊娠したと家人を欺きまんまと夫婦になつてしまつたもの、今月が滿十ケ月で子供を產まればならぬ仕儀となつたため去月二十七日鄕里に歸つたが實際には妊娠してゐないので二十七日家出し三日間立川の友人の許で遊びまはり三十日八王子驛前御園旅館から子供を產んだと家に打電し、喜んで連れに來た家人が子供が居ないので詰問すると二日夜になり八王子驛構內で產んでしまつたが處分に困り大和田橋附近から淺川に捨てゝしまつたと出たらめの申立をしたので家人が驚き三日夜同村小山巡查駐在所に屆出でた、八王子署が總出動で淺川河原の大搜査まで行ふに至つたもので八王子署員も家人もあいた口がふさがらなかつた

あッ飛行機だ

戰線勇士の興奮劑

一日の鵬程＝實に幾千粁 航空會社機の大活躍

【奉天電話】皇軍が長城線確保の爲滿東地區の支那軍を一掃し既に密雲、遵化、豐潤、玉田、開平の線以南に敵軍を壓迫し特に平津間を包圍の陣形を以て連日大捷の報を傳へて居るが、皇軍銃後の空中連絡に大活躍を開始して居るのは航空會社の〇〇機〇臺である、今や錦州を中心として長城線を越え開平、豐潤より遵化、密雲に至る遠くまで飛翔し傷病勇士の後方輸送、糧食の運搬、作戰聯絡等に全能力を發揮して、飛行士は連日息つく暇もない活躍振りで、一日の飛行航程は少くとも幾千粁の鵬程に達してゐる、陸上の皇軍の勇士等は各地における激戰で疲れた身體に潑剌たる元氣を恢復する興奮劑となるのは皇軍に相呼應して作戰し占據した地方に雄姿を現すこの航空會社機の後方連絡である、第一戰線五十數方里餘に亘る皇軍陣地はかくて完全に空陸相呼應しつゝ敵軍を平津の線に潰走せしめつゝあるのだ

奉天、承德間僅か三時間 便利な航空路

【奉天電話】熱河省と云へば蒙古の如き茫漠たる砂漠で長城一帶には山嶽が重疊して居る地方だから交通は不便であるかの如く考へられるが皇軍の熱河聖戰によりこれは一掃され、航空路によれば奉天から錦州を經て約二時間半乃至三時間で承德に達することが出來る一方陸上から奉山線、錦州から北票線により承德に向へば午前五時に出發すると一日で承德に到着することが出來、昔の如く交通に對しては省民はより一層惠まれることとなつた

酒の上から喧嘩 蘇家屯滿鐵病院長 相手の醫師を告訴

【奉天電話】蘇家屯滿鐵病院長荒井巳千雄氏は目下大連病院に入院中であるが廿日當地昭和通り齒科醫師堅山正藏氏を相手取り大連より醫師の診斷書を添へて蘇家屯署に暴行傷害の告訴狀を送致し來つたので同署では直に證人を召喚し詳細取調べ中である、原因は去る十六日夜料亭喜鶴に於て蘇家屯署保安主任飯盛警部補の送別宴が開催され官民有志多數參加し同夜荒井、堅山兩氏も出席し同所において更に二次會が催され兩氏もこれに參加して居たがその際兩氏はふとした事から口論を始めたがその場は丸く治まり散會後兩氏は別々に三次會へと出かけた所偶然にも又々ピカデリー・カフエーに於て兩氏は出會ひこの時兩氏とも相當醉酊して居たので酒の勢ひで再び口論となり、その歸途に於て雙方毆り合ひを始め荒井氏は顏面に、堅山氏は腕、横腹に各々負傷したのであつた、荒井病院長は十九日大連に赴き直に告訴を提起するに至つたもので、原因は種々の感情の蟠まりが酒の上で爆發した爲であると、右につき同署小原司法主任は左の如く語つた

本日告訴狀を受け取つたばかりで何は告訴狀にも不備の點があるし相手方も大連に居るので取調べの不便を感じて居る譯で先づ證人を取調べてそれから相手方の取調べをなする積りである

日滿藝術の融和 夢鄕承德にも是非行きたい 福永英三畫伯語る

懷かしい藝術使節として選ばれた日本畫家福永英三氏は令息同伴先發の長谷川、一色兩氏の後を追ひ二十日入港うすりい丸で來連した執政に二尺五寸幅の六尺の絹本の孔雀圖を、武藤長官に尺五の日出に櫻の一幅を、その他色紙の幅を贈るべく用意して來たもので語る

先發の長谷川さん達とは新京で落合ふ豫定、中村是公氏と歐洲に行く時大連を通つたんだから隨分久方ぶりだ、藝術使節なんて仰々しく云ふより日滿文化藝術の融和を計る爲なのだ、噂に聞いてゐる夢の樣な承德には是非行きたい、歸つたらスケッチしたすべてを一度天覽に供し奉り更に一般に發表し外國雜誌にも廣く送りたい、なほ文の方は同行のせがれにたのむ積りだ

日本海大海戰の第廿八回記念日

二十六日から四日間に亘り 盛大な記念の催物

【東京二十日發國通】來る二十七日は日本海大海戰第二十八回記念日だが、海軍では非常時の折柄一層國民の緊張を喚起のため當日及び其前後數日間に亘つて特に盛大に記念の催し物を爲すことになり、十九日プログラムを左の通り決定した

△二十六日午後一時半より日比谷市政講堂で講演、映畫軍樂演奏並に上海事變出征海軍將士歡迎會、夜はA・Kより中島海軍少佐指揮の下にラヂオドラマ「日本海々戰」を放送

△二十七日午前十時十五分より芝公園水交社に天皇陛下の行幸を仰いで記念祝賀會午後一時より青山會館にて「海軍への感謝の會」

△二十八日午前七時掃海艇三隻に分乘し橫須賀發同鎭守府陸戰隊一個大隊、軍樂隊裝甲自動車二臺が同九時半芝浦に上陸、太田海軍中佐指揮の下に芝浦、銀座、日本橋、須田町、小川町、神保町を經て九段靖國神社に陸戰隊參拜行進

△二十九日午後一時より日比谷公會堂で戰死者遺族、傷痍軍人慰安會擧行

右の外期間中海軍省では各學校諸團體へ講演官を派遣する筈である

6―2 大連實業勝つ 對全新京の野球戰

【新京電話】新京の今シーズン劈頭を飾る待望の野球戰、本年こそ都市對抗戰出場をと、新緑鋭を集め虎視眈々として新京へ遠征し來た大連實業野球團對新京野球俱樂部戰は二十一日の日曜、風少し强き憾みはあるが初夏の陽光を一ぱいに浴びた絕好の野球日和に惠まれて新京西公園野球グラウンドにおいて擧行、兩翼のスタンドはじめメーンスタンド共にスポーツに渴えた新京のファン達で埋め盡し斬くて午後一時四十分水原(球審)疋田(壘審)兩氏審判の下に大連實業團の先攻で開始、六對二を以て本シーズンの第一戰の勝利の榮冠を獲得、午後三時四十分閉戰、試合時間二時間一分

	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
實業	0	0	0	0	1	0	3	0	2	6
新京	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2

經過

◇一回 大連中川三振藤澤投ゴ玉井遊飛▲新京小幡投飛に生き淺香右前單打川上中飛失に淺香二壘に封殺保田中飛

◇二回 實業松木一壘强襲ゴロに出でたが二盜成らず松尾四球渡邊右飛上本三振▲新京小野右前近く單打高橋遊飛に小野出過ぎて刺殺藤戸中飛

◇三回 實業岩瀨捕邪飛野原左飛中川遊飛▲新京川上弟三振杉田右飛小幡二飛

◇四回 實業藤澤遊擊後方にテキサス玉井引續き三度バントに失敗アウト松木右飛松尾打者の時藤澤二盜せしも松尾右飛▲新京淺香遊飛川上兄遊飛保田遊飛

◇五回 實業渡邊左飛上本死球岩瀨の二飛に二盜岩瀨の二飛に三進野原遊ゴロが內野安打となり上本生還野原二盜中川投飛したが先づ一點を先取▲新京小野遊飛高橋一飛田中(藤戸の代打)右飛

◇六回 實業(此回新京投手藤井代る)藤澤左飛玉井投飛松木二飛▲新京(實業投手因藤に代る)藤井一邪飛杉田投飛小幡中前單打を中堅手ハンブルして二進したが淺香三振に了る

◇七回 實業松尾二飛渡邊左前にライナー性單打上本打者の時捕逸に二進上本四球因藤亦ストレートの四球に一死滿壘となり野原第一球を三遊間に單打し渡邊上本勇躍生還因藤二進中川の時投手暴投に走者二三進中川四球に再び滿壘となり(新京再び高橋投手となる)藤澤二飛の間に中川封殺される間に因藤生還野原三振藤澤二盜したが玉井二飛に止んだが三點を擧ぐ▲新京川上兄二壘左のゴロ單打に出でたが保田中飛小野三振高橋打者の時二盜したが投手の牽制球に刺殺

◇八回 實業松木投飛松尾遊擊强襲單打渡邊四球に走者二、一壘に據つたが吉田(上本の代打)一壘捕邪飛に松尾三進したが因藤右飛▲新京(實業安藤弟三壘に入る)高橋遊直球田中四球藤井又四球に續き有望と見えたが杉田三振小幡三飛に終る

◇九回 實業野原二壘寄り內野單打、中川バントし捕手惡投に內野單打となり一壘に生き藤澤のバント良く二走者を進壘玉井の遊飛落球に野原生還、捕逸に走者二、三進の後松木中前單打に中川生還玉井三進したが松尾の中飛に玉井本壘を衝いて憤死▲新京淺香四球川上兄三邪飛保田捕邪飛に斃ひ既に了つたかの如く見えたが小野右中間に大飛球を揚げ之を追つた松尾、藤澤球場に届かんとして衝突松尾一時球場に人事不省となり倒れ淺香、小野一壘生還二點を返したが(五味川右翼に入る)高橋三振に惜しくも止む

實業
中川 藤澤 玉井 松木 松尾(五味川) 渡邊 上本(安藤) 岩瀨(因藤) 野原 吉田
左 中 二 一 右 右 捕 三 三 投 投 遊 PH

新京
小幡 淺香 川上(兄) 保田 小野 高橋 藤戸(田中) 川上(弟) 杉田 藤井
遊 中 左 二(三) 一 投(捕) 三 二 右 右 投 捕

8―7 大連滿俱敗る 對全撫順の野球戰

大連滿洲俱樂部對全撫順の野球戰は二十一日午後三時より撫順永安臺野球場において開始したが劈頭より撫順の當り物凄く第一回早くも五點を獲得續いて第二回一點更に第五回二點を加へたるに反し滿俱五回裏滿壘の好機を逃へ一擧挽回の七點を奪取して肉薄したが後援續かず八對七で滿俱惜敗した

旅順徵兵檢査 例年より良好

二十日旅順第一小學校において擧行された本年度徵兵檢査は既報の如く受驗總數百九名にて此中には現役志願者六名あり檢査の結果甲種合格二十九名、現役志願者四名第一乙種十二名、第二乙種二十九名、丙種二十七名、丁種六名にて例年に比し體育の向上著るしく良好を示し又沿線各地と比較の結果は旅順に於ける本年の徵兵檢査は非常に佳良であつたと

廣島愛知園藝卽賣會

大連市社會館分數庭木仙人掌、蘭、萬年青、各種卽賣會は連日豫想外の人氣を博し其御禮として本日廿二日を日延とし最後的割引卽賣致しますから是非今一度御遊覽を御待受して致ます

白晝大膽な三人組强盜 邦人宅へ押入

【奉天電話】ギャング橫行の奉天市然も二十一日午前十一時の白晝大膽にも三人組の强盜が十間房の邦人高辻輿平方に押入り二名は拳銃を一名は出刃樣のもので主人輿平を脅迫の上細紐で縛り上げ金側懷中時計一個、金票六圓を强奪し逃走したので目下所轄署で犯人嚴探中

州外中等校武道大會 撫順中學で

【撫順電話】州外中等學校武道大會は二十一日午前九時から撫順中學道場に於て開始された、參加校は奉天、鞍山、安東、撫順の各中學と新京商業、撫順工業實習所の六校で、柔、劍道同時に開始され熱戰を呈したが、柔道は奉天中學劍道は撫順中學の優勝となり、總裁優勝旗を授與された

東京大相撲

九日目勝負【東京二十日發國通】

松前山(下手投げ)出羽花
外ケ濱(寄倒し)海光山
巴潟(引落し)雷山
鏡岩(掬ひ投げ)小野錦
大濱(寄り切り)若瀨川
土州山(突出し)鯱ノ里
射水川(寄り切り)新海
寶川(送り出し)錦華山
和歌島(寄り切り)越ノ海
幡瀨川(うちかけ)吉野岩
古賀浦(すくひかけ)大潮
綾櫻(打ちやり)双葉山
能代潟(そさがけ)出羽ケ嶽
太郎山(吊り出し)瓊ノ浦
筑波嶺(押し出し)若葉山
高登(吊り出し)旭川
沖ツ海(寄り出し)清水川
男女川(巻き落し)武藏山
玉錦(寄り切り)大邱山
(打出し五時五十分)

千秋樂取組

【東京二十一日發國通】

寶川―大潟　鏡岩―巴潟　和歌島―土州山　旭川―大邱山　瓊ノ浦―幡瀨川　沖ツ海―高登
雷山―松前山　外ケ濱―若瀨川　太郎山―新海　越ノ海―筑波嶺　古賀浦―男女川　能代潟―淸水川
海光山―小野錦　射水川―鯱ノ里　錦華山―綾櫻　双葉山―吉野岩　若葉山―大潮　玉錦―武藏山

小泉八雲の記念館起工

【東京二十一日發國通】文豪故小泉八雲(ラフカディオ・ハーン)の遺品や遺稿を保存して永久にその風格を偲ぶため氏の終焉の土地松江市に記念館を建設しようといふ計畫が幣原喜重郎男、市川三喜博士、內ケ崎作三郎氏等十二氏の發起によつて進められてゐたが山口紋造氏の設計にかゝる記念館の模型も二十日に出來上つたので愈々松江市の八雲舊居の隣接地に六月中旬から起工の筈である

奉天敬老會

【奉天電話】奉天青年團主催の敬老會は二十一日正午から奉天演藝館にて開催皆川町內聯合會長の挨拶の後粟野地方事務所長の祝辭あり次で七十五歲の武本重雄氏が一同を代表して謝辭を述べ、それより房柳花街美妓の舞踊演藝に何れも年を忘れて和やかな一日を樂しく暮したが赤頭巾を被つた小兒のやうな來會者は何れも七十歲以上で男女百數十名に達し最高齡は九十五歲の吉岡さの九十二歲の蘇田清次郎、早坂さとの三人であるが八十歲以上は十五名あり女は總數の三分の二九十數名以上に上り男の方がやはり少いことを示して居る

早大快勝

【東京二十日發國通】六大學野球リーグ早帝戰は午後二時半帝大先攻にて開始早大の猛打に十八對零で帝大慘敗した

安樂椅子

關東廳警察官の異動は滿洲國入りの補充と警視二名增員に伴ひ必然的に行はれるが、その時期が何時ごろであるかは浮草稼業の官吏にとつては大なる關心事であり、榮轉、左遷の悲喜劇を目前に控へて署長級、主任警部級は早くも浮腰立つて椅子の掛け工合が頗る落ちつかない。

◇

林警務局長が十九日新京から歸旅したからソラ發表だッ……とつたが音沙汰がない「俺は當分動かぬよ」と自らを慰めたり、二十日一ぱいは首を長くして待たうかと思ふと名刺の注文を取消したり宮仕への悲哀を隨所に描き出してゐる。

◇

そんな空氣の二十一日朝、末光高等主任が一葉の辭令を手にして高等係室へ驅け込み「オイいよ〳〵辭令が來たよ」と叫んだ係員一同御榮轉ですか――と主任を取り卷く、末光主任がおもむろに辭令を開けて見ると「赤十字正社員」の辭令に一同ダアリ。

颱風圏內（7）

畑耕一作　山田喜作畫

狼火の前（七）

勁三は或る焦躁を強ひて笑ひほぐしたが、

「挑戰か。面白いな。僕は提携を希望したが、君さ互に爭ふこさもまた面白い。それは僕の「事業」に反撥的な活氣がつくからだ。君の挑戰によつて、一層面白い世界が現れる。樂しめる。君は舊友だ。そしてこの仕事の上では先輩だ。師匠格だ。對抗するこさは心苦しい。が、戰ひを宣ぜられて、そのまゝ引込む譯にはいかない。大いにやらう！明日から毎日の勝負だ。いや、明日からごころじやない。もう昨日から君には挑戰されてたのだ。僕は、ちやんさ知つてゐる。あの甲斐の若い後家さんを襲つた僕の部下は、君から結構なアッパア・カットを頂戴して、折角の獲物を奪ひ返されてしまつた。うむ、そのお禮をいふこさを忘れてゐた」

晨也は石像のやうに冷靜に、

「さうかね。あれが僕ださわかつてゐたかね。——だが、僕はあれには挑戰の意味つていふよりも、ほかの理由があつてやつたこさなのだ。いや、しかしその理由は、極わづかな理由——僕さしての或る「義務」からやつた仕事なんで、あれも挑戰の一つさ考へて貰つてさしつかへはない。アッパア・カット——なるほど、さうだつたな。確かにアッパア・カットだつた。僕はほんの少々拳闘を學んだだけだがそしてくだらない眞似はしないつもりだつたんだが、なにしろ咄嗟の場合なので一寸手使つて見たんだよ。君の部下さしては意氣地がなさ過ぎたね。すぐウンさぶつ飩れてしまつたからな」

「あいつは僕の部下では、相當の腕つ利きなんだ。そして君を崇拜してゐる男だ。アッパア・カットを喰ひながら、相手が君ださ見拔いて、こりやあ叶はないさ觀念したさいつてゐる」

「僕を崇拜する？馬鹿な奴だ。有難迷惑だ。——いや、迷惑つていへば、奴はすつかり僕の服裝を眞似てゐやがつた。怪しからん話だ。その點で僕は奴をしばらく僕の「鑑」へ鍛き込んでやらうかさ思つたのだ。向後あんな眞似をしやがつたらもう許さない。その事を奴に傳へて置いてくれ給へ」

「さうか……。しかし、奴はやつぱり君を偉いさいつてゐるよ。それじや天岸のはうへ行つたらどうださ笑つてやるさ、奴は眞顔で、使つて頂けるなら一つ働らきいたしますがさいつてゐた」

「するさ、君は裏切者を飼つて置くこさになるな。危いぞ」

「むゝ、さうかも知れない。だがあいつは憎めない男だ。正直——僕達に、こんな言葉は使へないがあいつはあけすけで思つたまゝを口に出す飛んだ愛嬌者だ。憎めない男だ。君が使つてくれるなら、君の方へ引き渡していゝ」

「僕には、今の一團で澤山だ。一人も團員を殖やす必要はない。いや、僕の仕事は、實は僕一人で十分なのだ。——さにかく奴に傳へて置いてくれたまへ。向後あゝした、僕を眞似るやうな、僕にまぎらはしいやうな仕ぐさをするさ、絶對に許さないさいふこさをな」

晨也は、鐵梯子のはうへ歩いた。

「——天岸」

さ、勁三は呼びさめた。

「なんだ？」

「君さ僕さは、どうしても提携できないものかな？」

「その言葉の前に、僕は君が、君の「事業」さいつてゐるものを抛棄するさいふ言葉を聞きたいのだ。僕の挑戰は、君の「事業」さ僕の仕事さの勢力爭ひではない。君を以前の君に戻したい——そのための挑戰なのだ。僕の目的は、君をその「事業」から絶滅させたいのだ」

滿日俳壇

蛙　島田青峰選

小蛙の浮み上れる水輪かな　大連　川上　君枝
雨さなる水の暗さや蛙鳴く
蛙鳴く庵に泪りを垂れけり
帶さきて輕き疲れや遠蛙　ハルビン　安井　青衿子
遠蛙更け靜まりし疊さもし
山の灯の一つは消えて蛙鳴く
廻廊の灯のさびしさや蛙鳴く
蛙鳴くや病舎へ續く長廊下　大連　大内　寒水
提灯に蛙聞きつゝ家路かな　大連　野木　夏雲
洋館の朝の靜寂や蛙鳴く　香川縣　高木　宏影
汽車降りて歸る夜道や蛙鳴く　小平島　宮部　翠秀
お祭の太鼓の音や鳴く蛙　大石橋　菊田　南陽
病院の裏の小池や蛙鳴く

新刊紹介

▲**東京帝國大學五十年史**　服部文學博士を編輯主任さし四年有餘の歲月を費して完成された記念出版である、上下二卷二千七百餘頁の浩瀚なもので能く東大の沿革を詳知し得るさ共に亦我邦最高教育の進步の跡を窺ふに足る（東京帝國大學、非賣品）

▲**東亞**（五月號）日滿支經濟再建が問題になつてゐる時高木氏の「滿洲の經濟建設に伴ふ對支經濟政策」は時宜に適したものである「精粹なき滿洲國」は滿洲の建設基礎工事に直接當られた笠木氏の意見發表されたもので滿洲國森林經營綱試案、日支の關稅協定はどうなる、等輯錄されてゐる東京市麴町區山下町一丁目一番地東亞經濟調査局發行價五十錢

▲**警察協會雜誌**（五月號）關東廳警務局內南滿洲警察協會發行、價三十錢

▲**朝鮮**（五月號）最近に於ける鮮滿貿易に就て（山澤和三郎）對滿貿易に就て（賀田京城商議會頭）朝鮮さ滿洲さの金融關係（澁谷鮮銀調査課長）等々朝鮮總督府、價三十錢

▲**農業の滿洲**（四月號）農業經營講話（木村修三）滿洲の果樹害虫（近藤鐵馬）胡麻の栽培、ケシの露病、採食養鶏、大連市常盤町二番地滿洲農事協會發行價三十五錢

▲**健康の光**（六月號）本號は特別號さして「趣味さ健康」に關し斯學者の蘊たる健康さ趣味者が語る「健康生活」等の保健に資する記事を以て埋めてある（東京市麴町區飯田町六丁目二十二番地健康之光社發行）價三十五錢

▲**聯盟脫退記**（竹内夏積著）著者は松岡全權さ行を共にして東京出發から脫退に至るまで常に全權の側近にあつて親しくその言行を見聞した、晴れの會議席上の全權は固より私行私語の全權にも影の形に添ふ如く附隨してゐた、その片言隻語も聞き漏さずその顏面筋肉の一微動をも見逃さなかつた、全權さ感激を共にし喜憂を分つたのである、而して歸朝、未だその感激の冷めざる中に、筆を呵して一氣に書き飛ばしたのが此一卷である、記錄の上を辿つた文でなく、親しく耳聞目睹する所を書き綴つたので、しかも著者の達筆は此間の情緒光景を明瞭に描きて紙上に躍如たらしめてゐるよく讀者を魅了してその境地に誘ひ込み、一度卷を繙けば又措く能はざらしむるのも尤もである、試に目次を見れば第一「十三對一」から「四十二對一」へ第二聯盟理事會經過、第三聯盟總會、第四脫退への十九國委員會、第五脫退の聯盟總會で、附錄さしては松岡全權の獅子吼中の獅子吼さして知らるゝ「十字架日本」の大演說を特に英文のまゝにて載せてある、すべて此の間に義事の經過さ松岡全權を主さして他の全權隨員の日常生活や及び日本全員團の空氣感情などを極めて自然に生きた如くに書き出してある、誠に得難き文獻さいはねばならぬ、東京市京橋區銀座西二ノ一立命館出版部發行、價一圓五十錢

▲**最新フランス語講義**　最近我が邦に於て凡ゆる方面にフランス語の研究熱が熾烈になつて來てゐるが、この時に當つて、外語學院出版部から佛蘭西語講座全六卷が公にされたこさは誠に時宜に適した有意義な一大事業である、本講座は發音、文法、譯讀、作文等が系統的に有機的に不即不離に連絡を保ちつゝ懇切丁寧な評述の下に漸次進んで行くために、ずぶの初學者も容易に獨習し得られるし、又現在學びつゝある人々にさつては良き參考書さもなる、なほ特別講座が挿入され、フランス文化全般を知る上にも好參考資料である、執筆者諸教授は現今本邦に於けるフランス語界の最高水準、東京外國語學校の六教授であるここは今更喋々するを要しまい（價一册一圓二十錢、全六册七圓、東京市神田區今川小路二ノ四、外語學院出版部）

▲**書誌學**（第三號）東京市牛込區白銀町二九番地書誌學社發行、價五十五錢

●●●●●●

▲**黄金國最近の實相**（濱田紫山著）黄金國さはさりも直さずアメリカである、危機にある日米關係にあつて、彼等は日本さ戰はざるに非ず、戰ふ事が出來ないのだ、さ著者は崩壊沒落の過程にあるアメリカ最近の實相を遺憾なく暴露してゐる（價卅錢東京市四谷區新宿二丁目五四改進社）

帝國生命の最近業績

最近數年間に於ける生保界の募集難は屢々傳へられてゐるが、帝國生命の活況は斯界注目の的になつてゐる、同社の最近新契約は純增加二億圓を算し本年五月契約高七億を超ゆるに至つた、同社は今春創業四十五周年を迎へたが、昨年末に責任準備金一億千三百五十萬圓、加入者利益配當準備金一千三百七十萬圓を計上するこさが出來た、一方又被保險者健康增進施設を有し、その徹底的奉仕に對して利用者極めて多く悠々たる態度で進展してゐる

皮膚病と手當

寒い間內に潜んでゐた皮膚病も新綠の頃になるさ色々の形で皮膚面に現はれる、皮膚は常に清純を保ち萬一皮膚病に犯された場合は直ちに治療を加ふべきである、東京芝田村町東京藥院發賣の皮膚病退治テーム水は凡ゆる皮膚病の原因を討究して作られたもので殺菌、鎭痛、消毒、收斂の各作用が優秀で且つ刺戟の伴はぬ水藥で治癒が迅速確實であるから到るさころで好評である

非常時日本の新種保險

非常時日本の軍人保險さして戰友共濟保險、護國養老保險が愈々五月中旬より發賣開始される、兩保險は何れも現役在鄕の陸海軍々人のみを被保險者さする本邦唯一の無診査養老保險で、低廉なる保險料を以て平戰兩時に亘る帝國軍人の福利增進を圖つたものである、右は徴兵保險事業の創始者たる第一徴兵保險會社によつて發賣されてゐる

講談倶樂部（六月號）

名流訪問寫眞記事「ユーモア歌謠繪卷」栗島、飯田の兩美形の「淺草見物」の寫眞記事があり本文では「熱河討伐從軍記者座談會」、「春のリーグ戰をめぐる野球界鳴話」さ「大相撲面白百話」新讀物では野村胡堂の「肉彈の美女」野村愛正の「嘆きの花園」以下「討たれぬ仇」（獸禪）「二人泥棒」（出中純）「老博士さ女の手」（阿部德藏）長篇の探偵物で橫溝正史の「幽靈騎手」等がある

富士（六月號）

眞山青果氏の力作「戰はこれからだ」「痛快奇拔飛切面白讀物選」小島政二郎の新版義士傳はいよいよ佳境に入り、水守氏の「青春の鬼」水薩老の「狐若衆十三變化」於菟吉氏の「桂小五郎」鈴木彥次郎の「熊谷陣屋」又「すてうり勘兵衛」「蒼幹黑幹」その他連載物がある

キング（六月號）

大增頁で六百三十二頁の大物、新讀物「萬五郎青春記」「3・3・3の秘密」「大人滿員漫畫大レヴユー館」「淺草観音水天宮漫畫のぞ記」「面白繪讀本」「陣中餘話」「ハーゲンベック大サーカス見物記」「メキシコ高原の快男兒」「海軍見物」「菊池寬氏縱横談」等々

純國産 太平レコード

タイヘイレコード社が五月新譜さして發賣した流行歌「旅は遙かよ」「吹けよそよ風」の二曲が俄然白熱的好評をうけてゐる「旅は遙かよ」はブルース調四分の二拍子のもので「吹けよそよ風」はトロット調でメロデーが良い

婦人倶樂部（六月號）

第一附錄「流行新型夏の子供服婦人服」は（作り方、型紙六十種、新發明卷尺式洋服型紙擴大器）記事は「誘惑さ家出についての座談會」「光榮に輝く女發明家岩田敏子さんの苦節十八年物語」「愛兒の上手な育て方座談會」など、創作は菊池寬の「明麗花」吉屋信子の「女の友情」久米正雄の「月よりの使者」長谷川伸の「長兵衛手綱献」など、「午後の七後の時計が鳴るさ」實用記事は「名士の奥様御自慢の初夏向お手料理」「一木の集染め」等々